

中 尾

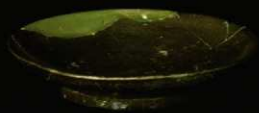
(遺物篇)

—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第6集—

1984

群馬県教育委員会
群馬県埋蔵文化財調査事業団

資料	財群馬県埋藏文化財	01-320
	調査事業団保管	20
No. 1-2449	平成 2 年 3 月 日	(1)



綠釉皿(35真奉州) 繪花皿(181真奉州)



遠方・陀尾 (182頁参照)



緑釉・青磁片



緑釉碗 (C-32号住居 34頁参照)



緑釉皿 (C-30号住居 14頁参照)



E-1号住居一括遺物(138頁参照)



C-32号住居一括遺物(36頁参照)

出土品にみる中尾遺跡

南橋台地の北部に位置する中尾遺跡は、国府や国分寺が立地した古代政治的の中枢部の一角を占める。古墳時代前期、ここに中尾遺跡で最期のムラが出現する。遺跡南平の白地上に住居を構え、生産の基盤は隣接する沖積地に求めたのであろう。やがて、古墳時代中期で断絶したムラは同後期で再び起り、奈良時代から平安時代のあいだで最盛期を迎える。そして、あたかも国府や国分寺と消長を共にするように、平安時代の後半で台地上の堅穴住居は姿を消すのである。

堅穴住居の出土品には、日常用具の主体を成す大量の土師器や須恵器に混じって、強かながら灰釉陶器、緑釉陶器、青帯などの、一般的な日常用具とは解せないものがみられる。これらは、出土状態から必ずしも検出した堅穴住居に伴うとはいえないが、この遺跡のどこかで使われたであろうことは決して想像に難くない。こうした僅かに出土する特殊な遺物が、形態上に著しい差違のない堅穴住居とは対照的に、律令制下における特殊な階層性を暗示しているのかも知れない。



C-33号住居一居遺物(11頁参照)



C-123号住居一居遺物(57頁参照)



灰輪皿



灰輪碗



灰輪段皿・碗



土鏃



石製紡錘車



鉄製品



磁石

中 尾

(遺物篇)

—関越自動車道(新潟線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書第6集—

1984

群馬県教育委員会
群馬県埋蔵文化財調査事業団

序

関越自動車道新潟線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査も、昭和48年度に調査着手して以来今日まで11年間を経過しましたが、昭和58年度末をもって、現地での調査活動もようやく終了することとなりました。これも、ひとえに日本道路公団東京第二建設局をはじめとして、関係していただいた数多くの方々の御指導・御協力の賜物であり、改めて厚く御礼申し上げます。

昭和59年度以降は、調査された多くの遺跡の整理・報告書の刊行の作業に移りますが、本報文にある中尾遺跡は、昭和57・58年の2年間にわたり、発掘調査と並行して整理をすすめてきたものです。

中尾遺跡の各種遺構に関する報告は、関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第6集『中尾』(遺構篇)として、昭和57年度末に発表いたしました。本報文は、同遺跡出土の遺物についてまとめ、「遺構篇」に続き「遺物篇」として編集したものです。

中尾遺跡では、奈良時代から平安時代を中心にして、280軒近くの住居跡をはじめとする多くの遺構が発見されたこともあって、一つの遺跡の報告を2分冊とし、2年次にわたって刊行しました。これを活用される皆様には、この点で様々な不便をおかけしたことを推量いたしますが、本遺跡に関する報告も、この報文をもって完了いたしました。奈良時代から平安時代にかけての集落研究の上で、貴重な資料を提示することができたものと自負しておりますが、本報文が先に刊行いたしました「遺構篇」とあわせて、広く有効に活用されれば幸いです。

昭和59年3月24日

群馬県教育委員会

教育長 横山 巖

目 次

口絵	
例言・凡例	VI
I 整理作業報告	VII
1 はじめに	
2 整理作業の方針	
3 整理作業の概要	
4 報告書用資料作成の概要	
5 まとめ	
II 住居出土遺物図面写真記録集成	2
III 遺構出土遺物図面写真記録集成	
1 土壇	166
2 井戸	171
3 溝	178
4 グリッド	181
IV 住居伴出土器の相対年代	183
1 相対年代の構成	
2 各段階の土器の様相	
3 実年代について	
住居番号索引	191

別添資料

付図1 中尾遺跡住居伴出土器相対年代図

挿図・図版目次

挿図	1	遺跡全体図	VII
	2	C-32号住居遺構図面・遺物実測図	28
	3	C-126号住居遺構図面・遺物実測図	63
	4	D-90号住居遺構図面・遺物実測図	93
	5	D-98号住居遺構図面・遺物実測図	114
	6	D-83号住居遺構図面・遺物実測図	128
	7	E-9号住居遺構図面・遺物実測図	152
	8	F-1・2号住居遺構図面・遺物実測図	164
	9	12号井戸遺構図面・遺物実測図	172
	10	18号井戸遺構図面・遺物実測図	174

図版	1	重複した住居群	VIII
	2	整理作業風景	VIII
	3	C-32号住居南東隅遺物出土状態	28
	4	C-32号住居緑輸出土状態	28
	5	C-32号住居緑輸出土状態	28
	6	C-126号住居全景	63
	7	C-126号住居遺物出土状態	63
	8	D-90号住居全景	93
	9	D-98号住居北東部遺物出土状態	114
	10	D-98号住居全景	114
	11	D-83号住居北東部遺物出土状態	128
	12	D-83号住居遺物出土状態	128
	13	D-83号住居全景	128
	14	E-9号住居全景	152
	15	F-1号住居遺物出土状態	164
	16	F-2号住居遺物出土状態	164

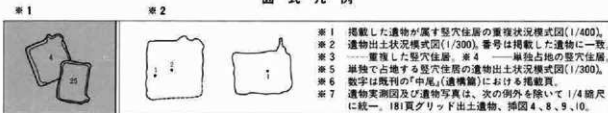
例 言

- 本書は開越自動車道(新海線)建設工事に伴う、群馬県高崎市中尾町、中尾遺跡の発掘調査報告書である。
- 事業主体は日本道路公団東京第二建設局である。
- 整理事業は、事業主体者の委託を群馬県教育委員会が受けて、(財)群馬県縄文文化財調査事業団が委託事業として実施した。
- 編集方針は、原則として重複した竪穴住居の出土遺物を見開きできることにおき、掲載の順序は竪穴住居の

旧→新に関する所見と、現場で命名した住居番号とを併用して配列した。

- 掲載した遺物の総数は1,152で、遺物と中尾遺跡に関する整理済記録資料の一切は、群馬県縄文文化財調査センターで管理している。
- 本書には出土遺物の報告を行ない、遺物の報告は既刊の開越自動車道(新海線)地域縄文文化財発掘調査報告書第6集「中尾」(遺構篇)を参照されたい。

図式凡例



※3

C-4号住居

※6

- 1 環 ①13cm ②瓦 ③口径10.8器高3.0底径5.2cm ④粗砂粒
⑤良好(酸化) ⑥棕色 ⑦器内の厚い底部、大きく外反する口縁部。
⑧底部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



- 2 環 ①8cm ②完形 ③口径10.4器高3.2底径4.5cm ④黒色灰物、白色角粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にじみ褐色 ⑦小さく外反する口縁部。⑧底部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



C-25号住居

6

- 1 羽釜 ①11cm ②口縁部片
③口径19.3cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥黒褐色
⑦直立する胴部上位、内傾する口縁部。⑧口縁部内外面横撫で。

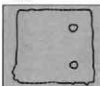


※4

C-17号住居

14

※5



- 1 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径11.6器高4.0cm
④粗砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦明瞭な底部と口縁部を
出す稜線。⑧底部鋭削り、口縁部内外面横撫で。



※7 0 1 : 4 10cm

記述凡例

- ① 出土レベル(遺構の底面から遺物までの垂直距離)。
- ② 残存率。
- ③ 法量(口径・器高・底径)。高台の付いたものに関しては高台端部の直径。単位はcm。
- ④ 胎土。粒子の大きさによる分類は土壌物理研究会による基準に従い、細砂粒(74 μ m-0.5mm)、粗砂粒

- (0.5-2.0mm)、粗礫(2.0-5.0mm)、中礫(5.0-20.0mm)。
- ⑤ 焼成。
- ⑥ 色調。農林省農林水産技術会議事務局監修、(財)日本色彩研究所色票監修による新版標準土色帖に従う。
- ⑦ 器形の特徴
- ⑧ 成・整形技法の特徴。

I 整理作業報告

群馬県埋蔵文化財調査事業団
調査研究員 坂口 一

- 1) 整理作業の経過
- 2) 発掘資料の特徴
- 3) 整理作業の概要
- 4) 報告書の編纂方針
- 5) まとめ

1) 整理作業の経過

中尾遺跡は関越自動車道(新潟線)建設工事の事前調査として、群馬県教育委員会が昭和51年7月から翌52年10月にわたって発掘調査を実施した遺跡である。昭和55年、県教育委員会で受けもつ発掘調査及び整理事業の大半が(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団に移管されるのに伴って、昭和57年4月より当事業団で整理作業を開始するに至った。1年4ヶ月にわたる発掘調査で検出した遺構は、古墳時代から平安時代の竪穴住居 279、獨立柱建物5、土壇 123、井戸22、溝16、館跡1で、発掘調査及び整理作業の体制は次のとおりである。

調査体制

調査担当者

松本浩一 (群馬県教育委員会文化財保護課 文化財保護主事)

都丸 肇 (同 上)

前原 豊 (県教育委員会文化財保護課 調査員)

佐藤京子 (同 上)

整理体制

整理担当者

坂口 一 (群馬県埋蔵文化財調査事業団 調査研究員)

三浦京子 (県埋蔵文化財調査事業団 調査員)

整理作業は昭和57年4月から開始し、同59年3月31日をもって全日程を終了した。

2) 発掘資料の特徴

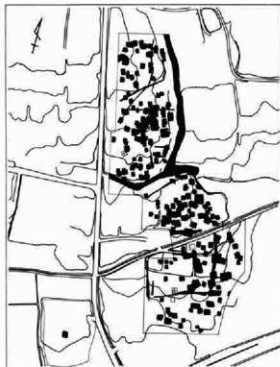
中尾遺跡の全体図を概観すると、竪穴住居は比較的小型のものが遺跡の全面にわたってひろく分布し、

しかもこれらの多くが重複して、遺跡の中央部では基盤層が見えないほどの頻度を示す部分があることに気が付く。住居の重複関係を総点検した結果、検出した 279軒の70%にあたる 200軒が住居同士で重複していた。一方、土器型式にみる住居の年代は、古墳時代が僅かに存在するものの大半は奈良～平安時代に集中しており、短い年代幅のなかで重複した住居の多いことが中尾遺跡の特徴であると考えられた。したがって重複を土器の変遷系列に利用できるようにすることが、この遺跡に適した整理方法のひとつと考え、基本的な整理作業は次の方法で実施することになった。

3) 整理作業の概要

現場で作成した縮平面図は、グリッドで分割した区域の遺構を全て描画する方法を採っていた。このため、全ての住居を一軒毎に吟味して分離し、三原田遺跡で実施しているファイリングシステムによって、図面・写真・記述のカードを作成した。

遺物は実測の可能なものを抽出し、出土状態については伴出する住居を厳密に判断した。なお、住居との共存関係については整理作業上で明確な判定が不可能であったため、一律に床面からの高さを記入



地図1 遺跡全体図



図解1 重複した住居群

するに止めた。

4) 報告書の編集方針

遺跡の基本的な資料は整理作業によってファイリングした。報告書用の資料はファイリングした基本的な資料を、編集方針に沿って集成することである。遺跡の整理方法及び報告書資料としての機能を検討した結果、中尾遺跡の編集方針を次のように定めた。

- ① 住居の重複を新旧関係の客観的な資料として重視し、これを土器の変遷系列に関する検証手段として利用できるものとする。
- ② 器種の豊富な住居の一括遺物は、同時共存性に関して有益な資料であると判断し、出土状態とともに検索できるものとする。
- ③ 一つの遺構・遺物に関する図面・写真・記述の各資料は、その資料的価値が同一のレベルであると見え、この三者を並べて検索できるものとする。

5) まとめ

整理の方法について

中尾遺跡では279軒の竪穴住居のうち、200軒が重複していた。しかし、重複を土器の変遷系列に利用できるものは、当然のことながら次の二つの条件を満たさなければならない。①重複する住居の両者に伴出遺物があること。②重複の新旧関係が明確であること。の二つである。この条件を満たす住居は35組86軒であった。これらは古墳時代後期から平安時代中葉の約400年間を網羅したため、少なくとも中尾遺跡では、重複を基軸にした整理方法が有益な手段であったと考えられる。

整理作業について

中尾遺跡は整理担当者がこの遺跡の非発掘関係者で、従来、発掘担当者が整理を受け持つという慣例から見るとやや特殊なケースであったといえる。このことに起因する問題としては、伴出遺物と住居との共伴関係に明確な判断を欠いたこと、遺構の記述資料に実現した生々しさが半減したことが挙げられる。これらの問題は整理の担当者が調査の担当者ではないという、中尾遺跡の特殊性に起因する問題のみでの解釈もできよう。しかしながら、発掘調査が究極的な公共の福祉を前提とした記録保存措置であるとすれば、調査及び整理で残される全ての資料は遺跡を復元するためのもので、この遺跡の復元は基本的には誰が行っても同じであるべきはずである。こうした意味で、無論すれば誰が行っても同じ過程を繰返せるような資料を整備することが、失なわれた遺跡を記録として保存するという趣旨に最も沿った方法であると考えられるのである。



図解2 整理作業風景

II 住居出土遺物

図面・写真・記録集成



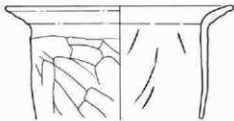


遺跡南側で沖積地へ移行する台地の東端に3軒が重複して占地する。C-9住に伴出土器がなく、C-1住の伴出土器間には型式差が認められる。

C-1号住居

4

1 壺(土師器) ①8cm ②胴部上位写 ③口径24.2cm ④黒色灰物、細砂粒 ⑤普通 ⑥にっい黄褐色 ⑦直線的な胴部上位から、僅かに彎曲して大きく外反する口縁部に至る。⑧胴部外面中位斜横位距削り、同上位横位距削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位距撫で。



2 高台付埴(須恵器) ①床面密着 ②径 ③口径15.0脚高5.5 底径7.4cm ④黒色灰物、白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰黄褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧体部横輪整形、同外面横輪削、底部右回転糸切り未調整。



C-2号住居

4

1 高台付埴 ①20cm ②径 ③口径15.8脚高5.6 底径7.8cm ④黒色灰物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦高台を付した底部、直線的な体部、屈曲して外反する口縁部。⑧体部横輪整形、同外面横輪削、底部切り難し後撫で調整。



2 羽釜 ①8cm ②胴部上位写 ③口径18.4cm ④黒色母、細砂粒、白色内面焼 ⑤良好(酸化) ⑥胴部明赤褐色、口縁部褐色。⑦彎曲する胴部上位から横面三角形の跡を経て、直線的に内傾する口縁部に至る。跡の先端部は鋭く、口唇部は直立する。⑧胴部内外面、口縁部内外面横撫で。



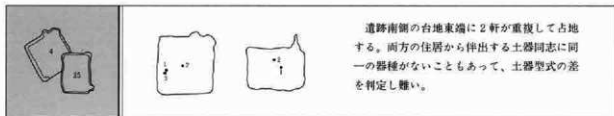
C-15号住居

9



1 高台付皿 ①5cm ②径 ③口径13.5脚高4.4 底径7.3cm ④細砂粒、白色細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦直線的な体部。⑧体部横輪整形、底部切難し後回転削り調整。



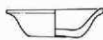


道跡南側の台地東端に2軒が重複して占地する。両方の住居から伴出する土器同志に同一の器種がないこともあって、土器型式の差を判定し難い。

C-4号住居

6

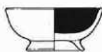
1 環 ①13cm ②写 ③口径10.3器高3.0底径5.2cm ④細砂粒
⑤良好(酸化) ⑥棕色 ⑦器内の厚い底部、大きく外反する口縁部。
⑧体部輪軸整形、底部右転糸切り未調整。



2 環 ①8cm ②定形 ③口径10.4器高3.2底径4.5cm ④黒色底物、白色角粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふいぬ色 ⑦小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右転糸切り未調整。



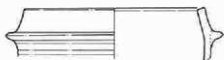
3 高台付碗 ①5~10cm ②写 ③口径10.2器高4.5底径6.1cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふいぬ色 ⑦彎曲する体部。⑧体部輪軸整形、内面及び底部内面棒状荒研磨、底部右転糸切り後撫で調整、黒色処理。



C-25号住居

6

1 羽蓋 ①11cm ②口縁部写
③口径19.3cm ④黒部母、白色粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥黒褐色
⑦直立する胴部上位、内傾する口縁部。⑧口縁部内外面横撫で

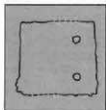


2 高台付皿(灰釉陶器) ①9cm ②写 ③口径12.1器高2.6底径7.1cm
④細砂粒 ⑤不良 ⑥淡黄色 ⑦高台を付した底部、直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部右転糸切り後履辺部回転撫で調整。



C-17号住居

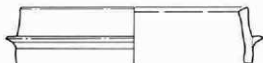
14

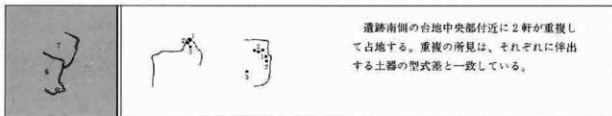


1 環(土師砂) ①不明 ②写 ③口径11.6器高4.0cm
④粗砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦明確な体部と口縁部を両す稜線。⑧体部縦割り、口縁部内外面横撫で。



2 羽蓋 ①不明 ②破片 ③口径24.0cm ④細砂粒、黒色粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥淡黄棕色 ⑦直立する胴部上位、断面三角形の筒、僅かに内傾する口縁部。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



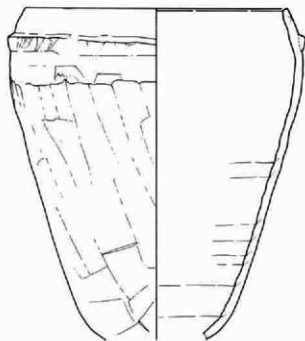


遺跡南側の台地中央部付近に2軒が重複して占拠する。重複の所見は、それぞれに伴出する土器の型式差と一致している。

C-6号住居

11

1 高台付埴 ①17cm ②灰 ③口径17.0器高8.1
底径9.0cm ④粗砂粒、白色細礫 ⑤普通(酸化) ⑥
にふい黄褐色 ⑦高台を付した底部から、下位と中
位で屈曲する直線的な体部に至り、屈曲部に稜線をも
つ。全体に器肉が厚い。⑧体部輪軸整形、底部切
り履し後撫で調整。



2 羽釜 ①11~25cm ②灰 ③口径27.8cm ④粗砂粒、白色細礫、中礫 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦直線的に外反する胴部から彎曲する同上位
を経て、内傾する口縁部に至る。⑧胴部外面斜縦位置割り、跨下部、口縁部内外面、胴部内面横撫で。

3 杯 ①8cm ②灰 ③口径15.6器高
4.6底径5.8cm ④白色粗砂粒、赤色閃礫
⑤普通(酸化) ⑥にふい褐色 ⑦彎
曲する体部下位、直線的な同中位、大き
く外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底
部左回転糸切り未調整。



- 1 坏(土師器) ①味面密着 ②片 ③口径12.5器高3.5成径8.6cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい赤褐色 ⑦平底の底部から直線的な体部に至る。⑧底部荒削り、体部外面下位荒削り後推で、口縁部内外面横撫で。



- 2 甕(土師器) ①14cm ②胴部上位片 ③口径18.0cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦外反気味に直立して上位で外反する「コ」の字状口縁部。⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で。



- 3 甕(土師器) ①7cm ②胴部 ③口径14.0cm ④粗砂粒、細砂、少量の中埋 ⑤普通 ⑥灰黄褐色 ⑦直線的に外反する胴部から、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面横撫で後斜縦位剥毛目。口縁部内外面及び胴部内面横撫で。



C-3号住居



- 1 坏(土師器) ①0-5cm ②片 ③口径11.2器高3.3cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦体部と口縁部を隔す稜線から、彎曲気味に外反する口縁部。⑧体部荒削り、口縁部内外面横撫で、内面撫で。



- 2 坏(土師器) ①味面密着 ②片 ③口径12.4cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧体部荒削り、口縁部内外面横撫で、内面撫で。

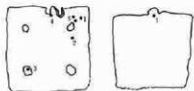
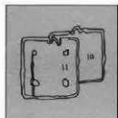


- 3 甕(土師器) ①0-4cm ②片 ③口径11.7器高11.7cm ①黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい棕色 ⑦丸底の底部から彎曲する胴部を経て、僅かに外反する口縁部に至る。⑧底部荒削り、胴部外面横位削削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位荒撫で。



- 4 坏(土師器) ①味面密着 ②片 ③口径11.2器高3.6cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦緩やかな丸底の体部、体部と口縁部を隔す稜線、彎曲気味に外反する口縁部。⑧体部荒削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。

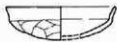




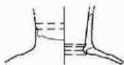
遺跡南半の台地東側に2軒が重複して占地する。C-10住に伴出土器は乏しいが、それぞれに伴出する甕には形態の差が認められる。

C-11号住居

- 1 坏(土師器) ①10cm ②写 ③口径11.7器高3.5cm ④黒色灰物、細砂粒
⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に外反する体部に至る。
⑧体部腹側、口縁部内外面横撫で、内面撫で。



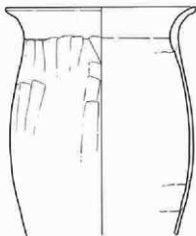
- 2 長頸甕(須志器) ①32cm ②頸部 ③頸部径6.3cm ④白色粗砂粒 ⑤良好
⑥灰色 ⑦僅かに外反する直線的な頸部。⑧体部、頸部輪軸整形、外面自然積。



- 3 甕(須志器) ①32cm ②口縁部 ③口径22.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦彎曲気味に外反する口縁部、中位に断面三角形の凸帯。⑧口縁部輪軸整形、外面磨擦波状紋、自然釉付着。



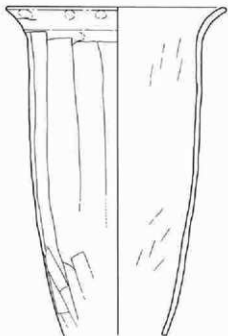
- 4 甕(土師器) ①14cm ②胴部中位-口縁部列 ③口径20.1cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥にふい褐色 ⑦緩やかに立ち上がる胴部下位から、膨らみをもつ同中位を経て、彎曲気味に外反する口縁部に至る。口縁部の器内は厚い。⑧胴部外面中位及び上位腹位置側、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で、胴部内面上位に縦位の黒圧痕。



- 5 甕(土師器) ①-4cm ②口縁部破片 ③口径24.0cm ④黒色灰物、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥淡褐色 ⑦直線的な胴部上位から、緩やかに彎曲する口縁部に至る。⑧胴部外面上位腹位置側、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



1 罎(土師器) ①
 表面着色 ②底部欠損 ③口径23.5cm
 ④黒色鉱物、細砂粒、白色粗砂粒、白色中礫 ⑤普通 ⑥橙色
 ⑦緩やかに外反して立ち上る胴部下位から、直立する胴部中位及び向上位を経て、緩やかに彎曲して外反する口縁に至る。口縁部の器内は厚い。⑧胴部外面下位斜縦位置窪り、胴部中位及び上位縦位置窪り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。胴部内面は縦位及び斜縦位の寛圧痕。口縁部外面に指頭圧痕。胴部外面に堆付着。



C-13号住居



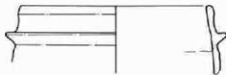
1 高合付皿(灰輪陶器) ①13cm ②片
 ③口径14.2器高2.4底径8.4cm ④微量の
 黒色鉱物 ⑤不良 ⑥浅黄橙色 ⑦体部
 輪軸整形、底部回転糸切り後回転撫で。



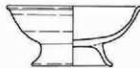
2 羽蓋 ①-3cm ②
 破片 ③口径25.4cm ④
 黒雲母、細砂粒 ⑤普通
 (酸化) ⑥にふい赤
 褐色 ⑦僅かに内傾す
 る口縁部。⑧胴部外面
 縦位置窪り、口縁部内
 外面、胴部内面撫で。



3 羽蓋 ①覆土 ②口縁部片 ③口
 径20.4cm ④黒色鉱物、細砂粒、赤色
 中礫 ⑤普通(酸化) ⑥にふい赤褐色 ⑦
 僅かに内傾する口縁部、先端部が丸味
 をもち、やや上向きの筺。⑧胴部及び
 口縁部内外面横撫で。



4 高合付碗 ①9cm ②片 ③口径14.3器高6.3底径8.6cm ④白
 色粗砂粒、赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい赤褐色 ⑦高古
 を付した底部から彎曲する体部を経て、外反する口唇部に至る。
 高古部は外彎する。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸底、底部回転糸
 切り後回転撫で調整。

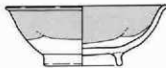




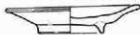
- 1 杯(土師器) ①15cm ②片 ③口径12.5cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦彎曲する体部、短く内傾する口縁部 ⑧体部外面荒削り、口縁部内外面、体部内面無施で。



- 2 高台付碗(灰輪陶器) ①21cm ②片 ③口径17.1cm高6.2cm底径7.8cm ④少量の黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部を経て、外反する口縁部に至る。⑧体部軸線整形、底部切り離し後回転施で調整、漬掛け施軸。



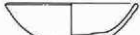
- 3 高台付皿(須恵器) ①28cm ②片 ③口径14.3cm高2.8cm底径6.7cm ④少量の黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、緩やかに外反する体部、水平に開く口縁部。⑧体部軸線整形、底部右回転糸切り未調整。



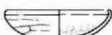
- 4 高台付皿(須恵器) ①28cm ②片 ③口径13.2cm高2.7cm底径7.5cm ④少量の黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、緩やかに外反する体部、水平に開く口縁部。⑧体部軸線整形、底部右回転糸切り未調整、体部内面に糸の圧痕。



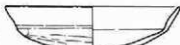
- 5 杯 ①24cm ②片 ③口径14.0cm高3.8cm底径7.0cm ④多量の赤褐色 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦平底、彎曲気味の体部。⑧体部軸線整形、底部右回転糸切り未調整。



- 6 杯(土師器) ①4cm ②成形 ③口径11.0cm高3.5cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかな丸底の底部から彎曲する体部を経て、短く内彎する口縁部に至る。⑧体部外面荒削り、口縁部内外面無施で、体部内面無施で。

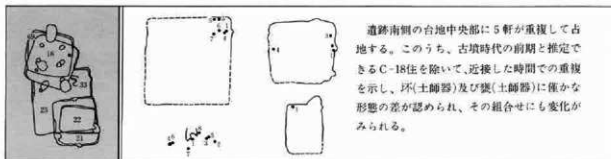


- 7 盤(土師器) ①4cm ②片 ③口径14.5cm高4.8cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい棕色 ⑦緩やかな丸底の体部から、直線的に外反する口縁部に至る。体部と口縁部の境に一条の沈線。⑧体部外面荒削り、口縁部内外面無施で、体部内面無施で。



- 8 杯(土師器) ①9-13cm ②片 ③口径11.6cm高3.4cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、短く内彎する口縁部に至る。⑧体部外面荒削り、口縁部内外面無施で、体部内面無施で。





遺跡南側の台地中央部に5軒が重複して古地する。このうち、古墳時代の前期と推定できるC-18住を除いて、近接した時間での重複を示し、環(土師器)及び甕(土師器)に僅かな形態の差が認められ、その組合せにも変化がみられる。

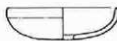
C-23号住居

20

1 環(土師器) ①床面密着 ②写 ③口径10.2器高3.8cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から上位で外反する直立気味の口縁部に至る。⑧体部外面既削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。体部上位に上下二列の指頭圧痕。



2 環(土師器) ①覆土 ②写 ③口径11.6器高3.3cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に直立する口縁部に至る。⑧体部外面既削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。



3 環(土師器) ①—6cm ②写 ③口径11.6器高3.6cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥よい橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に直立する口縁部に至る。器内は厚い。⑧体部外面既削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。



4 甕(土師器) ①床面密着 ②破片 ③口径9.0cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかな体部下位から大きく彎曲する同上位を経て、彎曲気味に内傾する口縁部に至る。⑧体部外面横位既削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。体部上位に上下二列の指頭圧痕。



5 高台付環(須恵器) ①不明 ②破片 ③口径16.9器高4.2 底径10.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色の高台を付した底部から直線的に外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、体部下位右側既削り。



6 環(土師器) ①覆土 ②写 ③口径11.7器高4.0cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、体部と口縁部を隔す明瞭な稜線を経て、直線的に高く外反する口縁部に至る。口唇部は僅かに外反する。⑧体部外面既削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で、体部内面下位撫で。



7 環(土師器) ①7cm ②写 ③口径11.4器高3.6cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から直線的に外反する口縁部に至る。⑧体部外面既削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で、体部内面撫で、内面指頭圧痕。



C-21号住居

21

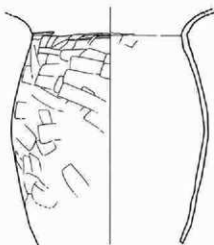
1 盤(土師器) ①6cm ②写 ③口径19.5
器高4.3cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦
緩やかな丸底の体部、体部と口縁部を隔す
稜線、大きく外反する口縁部。⑧体部外面
瓦削り、口縁部内外面及び体部上位横撫で。



2 羽釜 ①覆土 ②破片 ③口径22.6cm ④黒雲母、
細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦外反する胴部
上位から断面三角形の罫を縁で、直線的に内傾する口
縁部に至る。罫の先端部は丸味をもつ。⑧体部内外面
及び口縁部内外面横撫で。



3 甕(土師器) ①4~10
cm ②写 ③黒雲母、細砂粒
④普通 ⑤褐色 ⑥緩やか
に外反する体部下位から、
彎曲する同中位を経て、直
線的に内傾する同上位に至
る。口縁部は彎曲気味に強
く外反し、「く」の字状を呈
す。⑧胴部外面下位斜縦位
瓦削り、同中位斜横位瓦削
り、同上位横位瓦削り、口
縁部内外面横撫で、胴部内
面横位瓦削りで後撫で、胴部
内面中位に縦位瓦圧痕。



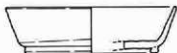
4 環(土師器) ①2cm ②写 ③口径12.2器高4.5cm ④細砂粒 ⑤普通
⑥濃い褐色 ⑦緩やかな丸底の体部から彎曲気味に直立する口縁部に至
る。⑧体部外面瓦削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で。



C-22号住居

21

1 高台付杯(須恵器) ①24cm ②写 ③口径
18.0器高4.8 底径14.0cm ④黒色紀物、細砂粒
⑤普通 ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部、直線
的な体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転瓦削り。



C-69号住居

22

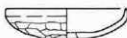
1 環(土師器) ①6cm ②写 ③口径13.6器高4.2cm ④細砂粒、黒色
紀物 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦緩やかな丸底から彎曲する体部を経て、短
く内傾する口縁部に至る。⑧体部外面瓦削り、口縁部内外面横撫で。



2 高合付坏(須志砂) ①床面密着 ②片 ③口径17.0器高5.1 底径11.5cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦傾り出し高台、彎曲気味の体部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右側も傾り調整。



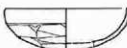
3 坏(土師器) ①11cm ②片 ③口径12.7器高3.2cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部、短く直立する口縁部。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で。



C-33号住居

23

1 坏(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径13.0cm ④黒雲母、中硬細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、直立気味に外反する口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で、体部内面撫で。



2 坏(土師器) ①床面密着 ②定形 ③口径13.1器高4.2cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、僅かに内彎する短い口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で、体部内面下位撫で。



3 坏(土師器) ①床面密着 ②定形 ③口径13.7器高4.1cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、僅かに内彎する短い口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で、体部内面下位撫で。



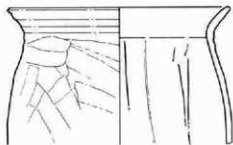
4 坏(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径12.4器高3.6cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部、彎曲気味の短い口縁部。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面、体部内面上位横撫で、体部内面撫で。



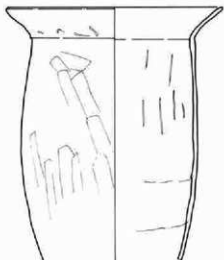
5 盤(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径18.8器高3.7cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部、彎曲気味に外反する口縁部。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面、体部内面上位横撫で。



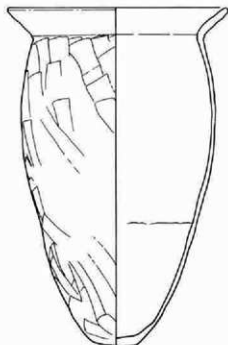
6 甕(土師器) ①床面着着 ②胴部上位片 ③口径23.6cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい黄褐色 ⑦張りみをもつ胴部上位から、彎曲して直線的に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位斜縦位置筋。口縁下部横位置筋。口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置筋で。

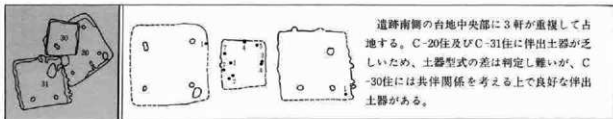


7 甕(土師器) ①床面着着 ②胴部下位~口縁部 ③口径22.9cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒、細糠 ⑤普通 ⑥にふい黄褐色 ⑦縦やかに外反する胴部下位から、直線的な胴部上位を経て、直線的に高く外反する口縁部に至る。⑧胴部外面中位縦位置筋。同上位斜縦位置筋。口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で、胴部内面縦位置筋、同下位輪横敷。



8 甕(土師器) ①床面着着 ②片 ③口径23.5口径35.5口径4.7cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい褐色 ⑦小さな底部から縦やかに外反して立ち上がり、張りみをもつ胴部上位から強い「く」の字状に外反する口縁部に至る。器内は胴部が厚く、口縁部が薄い。⑧胴部外面斜縦位置筋。口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置筋で、胴部内面縦位置筋、同下位輪横敷。





C-20号住居

16

- 1 耳皿(土師器) ①床面密着 ②定形 ③口径9.9 器高3.4 底径5.2cm ④黒色磁物、細砂粒、白色粗砂粒 ⑤外面にふい煙色、内面にふい黄褐色 ⑥高台を付した底部から水平に開く体部に至る。底部は大きく内反し、高台は彎曲する。⑦高台部内外面横撫で、体部外面横撫で、体部内面横撫で後縁状荒削磨。



C-30号住居

17

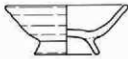
- 1 杯 ①9cm ②片 ③口径8.8 器高1.6 底径5.3cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦器内の厚い平底の底部から、直線的に大きく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り未調整。



- 2 高台付椀 ①不明 ②片 ③口径16.4 器高6.8cm ④黒雲母、黒色粒砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥明黄褐色 ⑦高台を付した底部から、中位と上位で屈曲する直線的な体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸前、底部回転糸切り後縁横撫で調整。

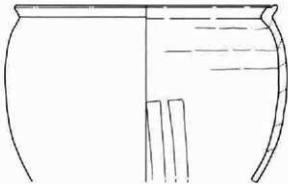


- 3 高台付椀 ①床面密着 ②片 ③口径13.2 器高5.1 底径7.0cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦高台を付した器内の厚い底部、直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り後撫で調整。



4 甕(土師器)

- ①6~12cm ②体部中位一口縁部 ③口径28.0cm ④粗砂粒、赤色粗糠 ⑤普通(酸化) ⑥暗褐色 ⑦彎曲する体部、短く外反する口縁部。⑧体部外面斜縦位置撫で、同内面横位置撫で。



5 高台付碗 ①床面密着 ②成形 ③口径10.2器高4.0 底径6.0cm ④黒雲母、粗砂粒、粗糠 ⑤普通(酸化) ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部、⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部回転糸切り後物で、体部内面磨研、同位黒色処理。



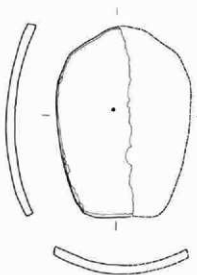
6 杯 ①不明 ②片 ③口径9.4 器高1.5 底径4.8cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰黄褐色 ⑦器内の厚い底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



7 高台付皿(鉢形陶器) ①床面密着 ②片 ③口径13.8器高2.7 底径7.2cm ④白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、⑧体部輪軸整形、底部切り離し後回転物で調整。



8 硯(須恵器裏の転用) ①21cm ②片 ③長軸19.5短軸14.0cm ④白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦下底を除いて曲線で構成される、変則な五角形を呈す。⑧内外面無地で、中央左側に昆虫の圧痕。



裏の内面に残った昆虫の圧痕。3対の腿と1対の触角が明瞭に確認できる。体長11.5mm、触角長10.5mmで、前腿と中腿のつけ根には基部がよく発達し、腹部は6つの節に分かれる。11節からなる触角、垂直に下向する複眼、突き出た複眼、肥大した觸脚、葉状突起をもつ脚節基部の状況から、鞘翅目、積食亜目、カミキリムシ科の一種と想定される。



C-31号住居

17

1 杯(須恵器) ①2cm ②片 ③口径11.2器高3.9 底径4.6cm ④黒色鉱物、粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦平底の底部から彎曲する体部を経て、外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整、内外面に黒斑。



C-28号住居

24



1 杯(須恵器) ①床面密着 ②片 ③口径11.8器高3.6 底径5.4cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦段をもつ底部、直線的に外反する体部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。





1 壺(土師器) ①13cm ②口縁部破片 ③口径22.0cm ④黒色底物 白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい赤褐色 ⑦横らみをもつ胴部上位から、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧体部外面荒削り後換で、口縁部内外面換換で、体部内面横位荒削り後換。



2 坏 ①24cm ②写 ③口径8.0 器高2.2 底径4.2cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦器内の厚い底部から、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



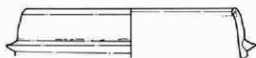
3 坏 ①覆土 ②写 ③口径8.2 器高1.6 底径4.5cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦器内の厚い底部から彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



4 坏 ①体面劣著 ②写 ③口径8.5 器高1.6 底径4.5cm ④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥棕色 ⑦器内の厚い底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 羽釜 ①13cm ②口縁部破片 ③口径22.2cm ④粗砂粒、細糠 ⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦内傾する口縁部、折り返した口唇部断面三角形の筒。⑧口縁部内外面換換で。



6 坏 ①体面劣著 ②写形 ③口径8.7 器高1.9 底径5.2cm ④粗砂粒、細糠 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦器内の厚い底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



7 坏 ①覆土 ②写 ③口径8.0 器高1.7 底径4.4cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい赤褐色 ⑦器内の厚い底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



8 坏 ①不明 ②写 ③口径9.3 器高2.5 底径5.3cm ④赤色細糠 ⑤普通(酸化) ⑥体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



9 坏 ①覆土 ②写 ③口径7.9 器高1.6 底径4.8cm ④赤色粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥棕色 ⑦厚い器内。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



10 鉄製品 ①3cm



- 1 高台付皿(灰釉陶器) ①7cm
②片 ③口径12.1高さ2.1 底径5.9cm ④不食 ⑤灰白色 ⑥轆轤整形、底部回転撫で、内面赤色塗彩。



- 2 羽蓋 ①4cm ②口縁部破片 ③口径19.7cm ④黒色灰物、粗砂粒、赤色粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥灰黄褐色 ⑦直立気味の胴部上位から断面三角形の跡を経て、内傾する口縁部に至る。短い跚は水平に付き、口唇部は僅かに外傾する。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



- 3 羽蓋 ①20cm ②口縁部破片 ③口径18.6cm ④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦直立気味の胴部から断面三角形の跡を経て、内傾する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



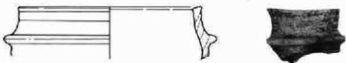
- 4 羽蓋 ①4cm ②口縁部破片 ③口径17cm ④粗砂粒、中硬 ⑤普通(酸化) ⑥灰白色 ⑦僅かに内傾する胴部上位から丸味をもつ跡を経て、彎曲気味に直立する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



- 5 羽蓋 ①12cm ②口縁部破片 ③口径21.6cm ④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦直立気味の胴部から前縁的に内傾する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



- 6 羽蓋 ①22cm ②口縁部破片 ③口径19.5cm ④黒色灰物、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥黄褐色 ⑦外反する胴部から先端部の丸い跡を経て、彎曲気味に直立する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



- 7 高台付埴(灰釉陶器) ①不明 ②体部片 ③口径15.6cm ④白色粗砂粒、微量の粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰すり色 ⑦彎曲する体部から小さく外反する口縁部に至る。⑧体部轆轤整形、同位外面轆轤前、洗濯けによる撫で。



- 8 高台付埴 ①12cm ②片 ③口径11.4高さ4.5 底径6.2cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部。⑧体部轆轤整形、底部回転糸切り後撫で。





- 1 坏 ①味面着色 ②写
③口径12.0器高4.3底径7.5cm
④粗砂粒 ⑤普通(酸化)
⑥明赤褐色 ⑦体部輪軸整形、
底部右回転糸切り未調整。



- 2 埴 ①5cm ②写 ③口径11.3器高3.5底径6.2cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒 ⑤不良(還元) ⑥黒褐色 ⑦段をもつ
底部、彎曲する体部、⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部
右回転糸切り未調整。



- 3 坏 ①6cm ②写 ③口径11.0器高4.0底径5.0cm ①赤色粗砂粒 ⑤普通
(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦器内の厚い底部から彎曲する体部に至る、⑧体部輪
整形、底部右回転糸切り未調整。



- 4 坏 ①7cm ②写 ③口径10.9器高4.0底径5.0cm ④黒色鉱物 ⑤普通
(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦底部から彎曲気味の体部に至る、⑧体部輪軸整形、同外
面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



- 5 高台付埴 ①味面着色 ②写 ③口径14.2器高6.3底径7.9cm
④黒色鉱物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦高台を付した
底部から中位で屈曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に
至る、⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り後右回
転器口調整。



- 6 高台付埴 ①7cm ②写 ③口径13.5器高5.5底径8.9cm ④細砂
粒、白色角面礫 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦器内の厚い高台を付した
底部から直線的に外反する体部を経て、外反する口縁部に至る、⑧体
部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



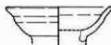
- 7 埴 ①10cm ②写 ③口径14.0器高6.1底径5.0cm ④黒色鉱
物、粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦平底の底部
から直線的に外反する体部を経て、僅かに外反する口縁部に至る、
⑧体部輪軸整形、同外面輪軸。



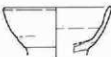
- 8 高台付埴 ①-6.5cm ②写 ③口径11.5器高4.5底径6.5
cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦彎
曲気味の体部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



9 高台付焼 ①9cm ②写 ③口径11.2cm ④黒泥母、粗砂粒、微量の細礫
⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部を経て、
直線的に外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、切り差し技法不明。



10 高台付焼 ①4cm ②写 ③口径11.5cm ④黒泥母、粗砂粒、褐色細礫
⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、下位で彎曲
して直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部回転
糸切り後で調整。



11 環 ①9cm ②定形 ③口径11.1器高3.6底径4.7cm ④黒
色鉱物、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥暗灰黄色 ⑦平底の底部から
直線的な体部を経て、彎曲気味の口縁部に至る。⑧体部輪軸整
形、底部回転糸切り未調整。



12 環 ①3cm ②定形 ③口径10.5器高3.3底径4.5cm ④黒泥母、
粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦直線的に外反する体部。⑧体部輪
軸整形、底部右回転糸切り未調整。



13 碗 ①床面着着 ②定形 ③口径14.7器高
5.7 底径6.0cm ④粗砂粒、白色角礫 ⑤普通
(焼し) ⑥灰色 ⑦上げ底気味の底部から緩や
かに彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底
部右回転糸切り未調整。



14 環 ①床面着着 ②写 ③口径11.1器高3.4底径5.5cm ④
黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰褐色 ⑦器内の厚い底
部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右
回転糸切り未調整。



15 環 ①8cm ②写 ③口径12.2器高4.1底径6.5cm ④
黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥灰白色 ⑦平底
の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸
整形、底部右回転糸切り未調整。



16 環 ①15cm ②写 ③口径11.2器高3.8底径4.7cm ④粗砂粒、
黒色細礫 ⑤普通(酸化) ⑥におい橙色 ⑦底部から中位と下位
で彎曲して直線的に外反する体部を経て、大きく外反する口縁部
に至る。底部右回転糸切り未調整。



17 杯 ①14cm ②定形 ③口径10.6器高3.7底径4.4cm ④細砂粒、白色細礫、黒色細礫 ⑤普通(酸化) ⑥赤灰色 ⑦底部から彎曲気味の体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



18 杯 ①体面密着 ②定形 ③口径10.1器高2.8底径5.1cm ④白色細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄棕色 ⑦上げ気味の底部から彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



19 杯 ①—8cm ②片 ③口径11.2器高3.6底径5.6cm ④黒雲母、赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい橙色 ⑦段をもつ底部。⑧体部内外面磨撫で、底部静止糸切り未調整。



20 高台付碗 ①9cm ②定形 ③口径10.8器高4.8底径6.3cm ④黒雲母、粗砂粒、福礫 ⑤普通(酸化) ⑥明褐色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後撫で調整。



21 高台付碗 ①16cm ②台部大損 ③口径14.2cm ④黒雲母、粗砂粒、白色円細礫 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい赤褐色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部を経て、外反する口唇部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部切り離し後撫で調整。



22 高台付碗 ①—7cm ②片 ③口径11.2器高4.4底径5.6cm ④黒雲母、粗砂粒、白色円細礫 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口唇部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部切り離し後同輪軸で調整。



23 杯 ①10cm ②片 ③口径8.4器高1.8底径5.0cm ④細砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥器内の厚い底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



24 高台付碗 ①15cm ②片 ③口径12.1cm ④黒雲母、白色細礫、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。

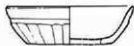


25 高台付碗 ①7cm ②片 ③口径12.4器高5.0底径6.2cm ④黒色鉛物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい橙色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口唇部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り直。





1 杯(土師器) ①17cm ②写 ③口径13.5器高3.9底径9.2cm ④黒雲母、粗砂粒
⑤普通 ⑥にぶい赤褐色 ⑦平底の底部、直線的な体部、⑧底部寛開り、体部外面横位寛開り、口縁部及び体部内面横撫で。



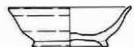
2 高台付碗 ①不明 ②写 ③口径13.5器高4.3底径7.9cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、緩やかに外反する口縁部、⑧体部輪軸整形、同外面輪軸状、底部切り離し後回転範囲調整。



3 高台付蓋(灰胎陶器) ①不明 ②底部 ③底径10.7cm ④黒色灰物、微量の黒曜 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部に至る、⑧体部輪軸整形、底部切り離し後回転範囲調整。



4 高台付碗 ①3cm ②写 ③口径13.0器高4.1底径8.0cm ④細砂粒、白色細礫 ⑤不良(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦高台を付した底部から下位で彎曲する直線的な体部を経て、外反する口縁部に至る、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 碗 ①19cm ②定形 ③口径11.1器高3.5底径4.0cm ④白色円粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦器内の厚い底部、彎曲する体部、⑧輪軸整形、外面輪軸状、底部右回転糸切り未調整。



1 杯(土師器) ①10cm ②定形 ③口径9.9器高3.3cm ④粗砂粒、細礫 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、引い段をもって短く内傾する口縁部に至る、⑧体部寛開り、口縁部内外面及び体部内面横撫で。



2 杯(土師器) ①4cm ②写 ③口径11.3器高3.4cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、体部と口縁部を隔す稜を経て、彎曲気味に外反する口縁部に至る、⑧体部寛開り、口縁部内外面横撫で、内面撫で。





1 坏(灰志器) ①7cm ②片 ③口径14.0器高4.0底径7.2cm ④黒色鉱物、粗砂粒、中稜 ⑤普通
⑥灰色 ⑦彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧軸輪整形、外面軸輪痕、底部右回転糸切り未調整。

2 坏(灰志器) ①表面密着 ②片 ③口径12.9器高4.8底径6.8cm
④粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦平底の底部から直線的な体部を経て、
緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部軸輪整形、同外面軸輪痕、底
部右回転糸切り未調整。



3 壊(土師器) ①不明 ②口縁部片 ③口径
20.0cm ④黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にぶ
い褐色 ⑦根らみをもつ胴部上位、彎曲気味の
口縁部。口縁部に沈線。⑧胴部外面横位置削り、
口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



4 壊(土師器) ①-2cm ②胴部上位片 ③口径12.8cm
④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい赤褐色 ⑦内側に屈曲
する胴部、彎曲気味に外反する口縁部、口唇部に沈線。⑧胴部
外面横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



5 羽釜 ①-15cm ②口縁部片 ③口
径21.6cm ④黒雲母、細砂粒、白色粗砂粒 ⑤良
好(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦彎曲気味
の胴部、断面三角形の筒、内縮する口縁
部。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



6 羽釜 ①不明 ②口縁部破片 ③口径22.1cm ④黒
雲母、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦直立
する胴部上位、断面三角形の筒、彎曲気味に内反する口
縁部。⑧口縁部及び胴部内外面横撫で。



7 羽釜 ①10cm ②口縁部破片 ③口径20.2cm ④粗砂粒、白色細礫 ⑤良好(酸化) ⑥黒灰色 ⑦彎曲する胴部上位、断面三角形の筒、直線的に内反する口縁部。⑧胴部及び口縁部内外面横溝で。



8 高台付埴(須恵器) ①不明 ②片 ③口径14.0器高4.4底径7.0cm ④白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸筋、底部切り磨し後手で調整。



9 羽釜 ①7cm ②口縁部破片 ③口径22.0cm ④白色粗砂粒 ⑤良好(還元) ⑥灰色 ⑦直立気味の胴部上位、断面三角形の筒、僅かに内傾する口縁部、断面三角形に張り出した口縁部。⑧胴部及び口縁部内外面横溝で。



10 羽釜 ①不明 ②口縁部破片 ③口径22.0cm ④粗砂粒、白色細礫 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい灰色 ⑦内傾する口縁部、張り出した口唇部。⑧口縁部内外面横溝で。



C-44号住居

18



1 高台付埴(須恵器) ①6cm ②片 ③口径13.9器高5.2底径8.2cm ④粗砂粒、細礫 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部切り磨し後回転削り調整。

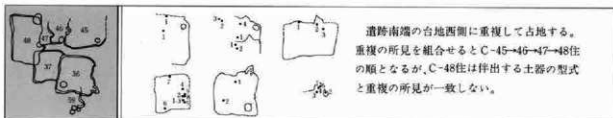


2 高台付皿(灰釉陶器) ①8cm ②片 ③口径16.1器高3.8底径8.7cm ④微量の細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦付高台を付した底部から彎曲気味に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部切り磨し後右回転削り調整、液掛け施釉。



3 高台付埴(灰釉陶器) ①3cm ②体部破片 ③口径14.7cm ④微量の白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦緩やかに彎曲して立ち上がる体部から、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸筋、液掛け施釉。

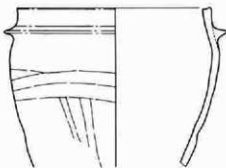




C-45号住居

28

1 羽釜 ①6cm ②胴部中位～口縁部迄 ③口径20.6cm ④黒雲母、白色粗砂粒、細礫、中礫 ⑤良好(酸化) ⑥灰褐色 ⑦張りみをもつ胴部上位、断面三角形の罫、直線的に内縮する口縁部。⑧胴部外面中位横線で後縦位置磨り、同上位横線で後縦位置磨り、口縁部内外面及び胴部内面横線で。



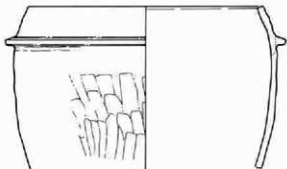
C-46号住居

28

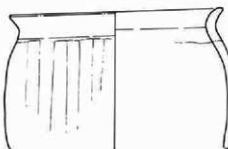
1 杯 ①3cm ②定形 ③口径10.9器高3.7底径4.6cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥淡黄褐色 ⑦平底の底部から彎曲する体部に至る。⑧体部回転磨で、底部静止水切り未調整。



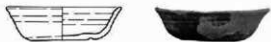
2 羽釜 ①3cm ②胴部中位～口縁部迄 ③口径25.0cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦彎曲する胴部、断面四角形の罫、彎曲気味の口縁部。⑧胴部外面縦位置磨り、口縁部及び胴部内面横線で。



3 甕(土師器) ①2～8cm ②片 ③口径22.6cm ④多量の粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色、暗褐色 ⑦胴部上位から緩やかに括れ、口縁部が短く外反して肥厚する。⑧胴部外面縦位置磨り、口縁部横線で、内面荒磨で。

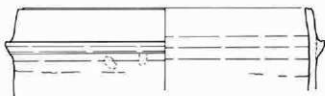


4. ① 5cm ② 片 ③ 口径12.2器高3.4底径6.8cm ④ 黒雲母、粗砂粒
⑤ 普通(酸化) ⑥ 浅黄褐色 ⑦ 平底、直線的に外反する体部、僅かに外反する口縁部、⑧ 体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り後施す。



C-47号住居

28



1. 羽蓋 ① 7cm ② 口縁部片 ③ 口径31.0cm ④ 黒色鉱物、粗砂粒、細礫 ⑤ 普通(還元) ⑥ 灰黄色 ⑦ 直立気味の胴部上位から断面台形の跨を経て、僅かに内傾する口縁部に至る。跨の先端部に浅い沈線、⑧ 胴部及び口縁部内外面横撫で。

2. 羽蓋 ① 9cm ② 胴部上位一口縁部片 ③ 口径20.2cm ④ 黒雲母、粗砂粒 ⑤ 良好(酸化) ⑥ 灰黄褐色 ⑦ 直立気味の胴部上位から断面三角形の跨を経て、大きく直線的に内反する口縁部に至る。⑧ 胴部外面中位横撫で後斜位施削り、同上位、口縁部内外面及び胴部内面横撫で。



C-48号住居

28

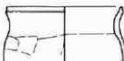
1. 高台付埴 ① 6cm ② 片 ③ 底径 5.1cm ④ 白色細砂粒、白色粗砂粒、少量の赤色粗砂粒 ⑤ 不良(還元) ⑥ 褐灰色 ⑦ 高台を付した底部から直線的に外反する体部を経て、外反する口縁部に至る。⑧ 体部輪軸整形、底部右回転糸切り後撫で調整。



2. 高台付埴(灰物陶器) ① 14cm ② 片 ③ 口径14.3器高 4.6底径 7.2cm ④ 白色粗砂粒 ⑤ 良好(灰白色) ⑦ 高台を付した底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧ 体部輪軸整形、底部切り離し後右回転施削り調整。



3. 壺(土師器) ① 4cm ② 口縁部片 ③ 口径12.2cm ④ 多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤ 普通 ⑥ 褐色 ⑦ 僅かな賑らみをもつ胴部上位から、直立して上位で外反する倒い「コ」の字状口縁部に至る。口唇部に一糸の沈線、⑧ 胴部外面上位横位施削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で。



C-37号住居

29

1. 高台付埴 ① 4cm ② 片 ③ 口径13.3器高4.2底径6.6cm ④ 黒雲母、粗砂粒 ⑤ 普通(酸化) ⑥ にくい褐色 ⑦ 高台を付した底部、直線的な体部、外反する口縁部、⑧ 体部輪軸整形、底部切り離し後撫で調整。



2 高台付埴(灰釉陶器) ①4cm ②灰 ③口径16.0cm
高5.1底径7.8cm ④白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高
台を付した底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反
する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、漬掛け簡軸。



3 壺(土師器) ①4cm ②口縁部破片 ③口径17.6cm ④多
量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦張り込みをもつ胴部上
位から、彎曲して外反する口縁部に至る。口唇部に一条の沈線。
⑧胴部外面上位横位箇所、口縁部内外面横軸で、胴部内面横
位箇所。



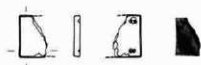
4 羽蓋 ①2cm ②口縁部灰 ③口径18.0cm
④黒色鉱物、白色粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にお
い黄棕色 ⑦直立気味の胴部上位から、内傾する
口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横軸で。



5 壺(土師器) ①表面密着 ②口縁部破片 ③口径18.2cm
④多量の黒雲母、粗砂粒、微量の細礫 ⑤普通 ⑥におい棕色
⑦張り込みをもつ胴部上位から、彎曲して外反する器内の
厚い口縁部に至る。口唇部下の浅い沈線は全周する。⑧胴部外
面上位横位箇所、口縁部内外面横軸で、胴部内面上位横位箇
所。



6 環(須恵器) ①表面密着 ②丸形 ③口径13.2
器高3.7底径5.0cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤不貞
⑥灰白色 ⑦上げ気味の底部、彎曲する体部、緩
やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、内外面輪
軸、底部右回転糸切り未調整。



8 石製湯方 ①11cm



7 高台付埴 ①表面密着 ②丸 ③口径13.0器高4.1底径5.8cm ④黒雲母、粗砂粒、
細礫 ⑤普通(酸化) ⑥におい棕色 ⑦高台を付した底部、中位で屈曲する体部、緩
やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。

9 石製湯方 ①11cm

1 環 ①11cm ②定形 ③口径11.5器高3.3底径5.6cm ④粗砂粒、円細嚙 ⑤良好(酸化) ⑥暗灰色 ⑦平底の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



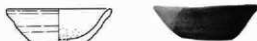
2 環 ①4cm ②片 ③口径8.6器高1.4底径6.0cm ①黒雲母、細砂粒 ②普通(酸化) ③よい黄棕色 ④平底の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑤体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 環 ①不明 ②片 ③口径10.0器高1.7底径4.4cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰白色 ⑦器内の厚い底部から、彎曲気味に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



1 環 ①16cm ②片 ③口径11.2器高3.6底径5.3cm ④黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰黄棕色 ⑦平底の底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



2 高台付碗(両志器) ①20cm ②定形 ③口径11.5器高4.6底径5.5cm ④黒色鉱物、円粗砂粒、細嚙 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部切り離し後施で調整。



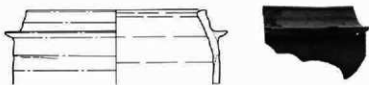
3 高台付碗(両志器) ①味面密着 ②定形 ③口径14.0器高6.1底径7.3cm ④黒色鉱物、白色円粗砂粒、細嚙 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、直線的な体部、大きく外反する口縁部。高台部は彎曲する。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部切り離し後施で調整。



4 高台付碗 ①18cm ②片 ③口径12.7器高5.0底径6.0cm ④多量の黒雲母、同粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥によい棕色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部切り離し後施で調整。



5 羽蓋 ①28cm ②胴部上位—口縁部片 ③口径19.2cm ④黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥灰白色 ⑦直立する胴部上位から、彎曲気味に内傾する口縁部に至る。跨は上向き気味。⑧胴部内外面及び口縁部内外面回転軸で。





- 1 高台付埴 ①7cm ②高台部欠損 ③口径14.1底径7.1cm ④黒雲母、粗砂粒、細礫、中礫 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦高台を付した底部から、直線的な体部に至る。⑧体部輪軸整形、周外面輪軸筋、底部回転糸切り後調整。



- 2 高台付埴 ①5cm ②写 ③口径13.2器高5.0底径6.4cm ④黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



- 3 高台付埴(須恵器) ①7cm ②写 ③口径11.7器高4.2底径6.0cm ④黒雲母、粗砂粒、細礫 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



- 4 甕 ①11cm ②胴部中位~口縁部写 ③口径14.6cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦曇らみをもつ胴部上位から、短く直線的に外反する口縁部に至る。⑧輪軸整形、胴部及び口縁部内外面回転軸で。



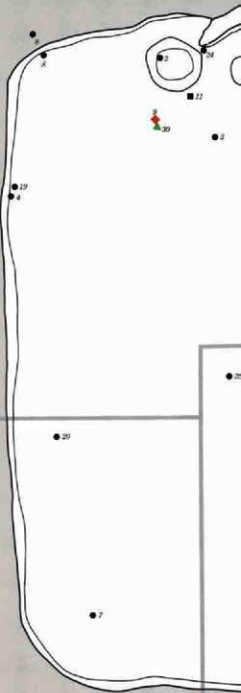
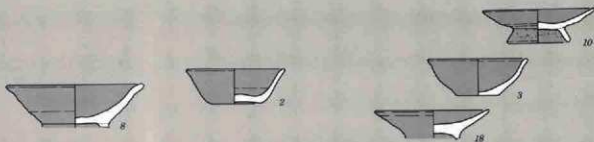
- 5 高台付皿(灰白陶器) ①野原穴内 ②完形 ③口径13.1器高2.6底径6.4cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転瓦削り調整、清掛け施粒。



- 6 羽釜 ①10cm ②胴部中位~口縁部写 ③口径20.4cm ④多量の黒雲母、黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥明灰褐色 ⑦彎曲する胴部上位から先端部の丸い凹を経て内傾する口縁部に至る。⑧輪軸整形、胴部及び口縁部内外面回転軸で。

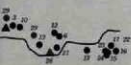
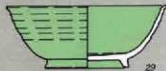


- 7 羽釜 ①7cm ②胴部上位~口縁部写 ③口径21.3cm ④黒雲母、粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥にふい褐色 ⑦直立気味の胴部上位から、先端部の丸い凹を経て、外面が彎曲気味に内傾する口縁部に至る。⑧輪軸整形、胴部及び口縁部内外面回転軸で。



C-32号位置







遺時南端の台地中央部に4軒が重複して占地する。C-60住に伴出土器はないが、重複の所見を組合せるとC-62→61→32住の順となり、近接した時間での重複を示す。C-32住は緑輪陶器を含めて、伴出する土器が極めて豊富である。

C-62号住居

32

1 高台付埴 ①10cm ②完形 ③口径14.0
器高5.5底径7.8cm ④黒雲母、粗砂粒、細粒
⑤不良(半覆土) ⑥灰黄褐色 ⑦高台を付した
底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧
体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 石製紡錘車 ①3cm



2 高台付埴 ①3~20cm ②片 ③口径14.0器高4.6底径7.7cm ④黒雲母、
粗砂粒、細粒 ⑤不良(酸化) ⑥灰黄褐色 ⑦高台を付した底部から、直線
的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



C-61号住居

32



1 壺(土師器) ①6~9cm ②胴部中位~口縁部片 ③口径35.2cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかに彎曲する胴部から、
直線的に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面直削り後縁で、口縁部内外面直削りで、胴部内面横位施で。

C-32号住居

33

1 坏 ①覆土 ②片 ③口径11.0器高3.7底径5.4cm ④黒雲母、細砂粒、
⑤良好(酸化) ⑥淡褐色 ⑦平底の底部から彎曲する体部を経て、外反する口
縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 坏 ①7cm ②片 ③口径10.4器高3.6口径5.2cm ④黒雲母、白色円粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥淡棕色 ⑦平底の底部から直線的な体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



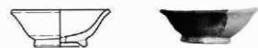
3 坏 ①14cm ②片 ③口径10.7器高3.9口径4.4cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰黑色 ⑦平底の底部、中位で彎曲する体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



4 高台付埴 ①2cm ②片 ③口径11.6器高4.0口径5.7cm ④黒雲母、粗砂粒、細砂 ⑤普通(硝し) ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付埴 ①9cm ②片 ③口径10.5器高3.9口径5.7cm ④多量の黒雲母、粗砂粒、細砂 ⑤普通(酸化) ⑥黄灰色 ⑦高台を付した底部、下位で彎曲する体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



6 高台付埴 ①床面密着 ②片 ③口径11.1器高4.9口径6.3cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(硝し) ⑥褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸状、底部回転糸切り後右回転削り調整。



7 高台付埴 ①3cm ②片 ③口径12.1器高5.6口径7.4cm ④黒雲母、粗砂粒、赤色細砂 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい棕色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り後回転削り調整。



8 高台付埴 ①—3cm ②片 ③口径14.6cm ④黒雲母、粗砂粒、微量の赤色細砂 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄棕色 ⑦高台を付した底部から直線的な体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り後削り調整。



9 塼(土師器) ①9cm ②口縁部破片 ③口径16.5cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦振らみをもつ割部上位から、彎曲して外反する口縁部に至る。口唇部は丸味をもつ。⑧割部外面上位横位荒削り、口縁部内外面横削り、割部内面横位荒削り。



10 高台付埴 ①13cm ②片 ③口径12.0器高3.5口径6.8cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥赤褐色 ⑦高台を付した底部、下位で彎曲して直線的に外反する体部。⑧高台及び体部内外面横削り。



11 羽蓋 ①11cm ②口縁部破片 ③口径20.3cm ④黒雲母、粗砂粒、白色角礫 ⑤良好(酸化) ⑥褐色 ⑦直立気味の胴部上位から断面三角形の筒を経て、外面が彎曲気味に内傾する口縁部に至る。口唇部外面は外側に張り出す。⑧胴部及び口縁部内外面横溝で。



12 高台付壇(須臾器) ①28cm ②7g ③口径11.6器高4.6底径6.2cm ④黒雲母、白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰黄褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部。⑧体部輪軸整形、底部切り差し後後で調整。



13 杯 ①25cm ②完形 ③口径9.8器高3.1底径4.9cm ④黒雲母、粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥におい・褐色 ⑦器内の厚い底部、直線的に外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



14 高台付壇 ①10cm ②高台部欠損 ③口径12.0底径5.4cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤不良(還元) ⑥淡灰色 ⑦高台を付した底部、中位で彎曲する体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



15 杯 ①7cm ②完形 ③口径10.0器高3.4底径5.4cm ④黒色鉱物、白色円形粗砂粒、赤色細礫 ⑤普通(半還元) ⑥灰色、褐色 ⑦上げ底、彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



16 杯 ①14cm ②完形 ③口径10.7器高3.2底径4.5cm ④黒雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通(焼し) ⑥黒褐色 ⑦上げ底気味の底部から直線的な体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



17 杯 ①17cm ②7g ③口径10.8器高3.3底径4.7cm ④黒雲母、粗砂粒、白色円形礫 ⑤普通(還元) ⑥灰白色 ⑦平底、下位で彎曲する直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



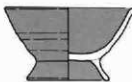
18 高台付皿 ①5cm ②高台部欠損 ③口径12.1cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥赤褐色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



19 杯 ①2cm ②7g ③口径11.7器高3.7底径4.9cm ④黒雲母、粗砂粒、微量の細礫 ⑤普通(焼し) ⑥灰白色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



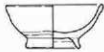
20 高台付埴 ①3cm ②定形 ③口径13.8器高7.6底径8.8cm ④多量の黒雲母、粗砂粒、白色円粗砂粒、細曜 ⑤普通(焼し) ⑥灰色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、緩やかに彎曲して外反する体部に至る。高台部は僅かに彎曲する。⑧体部輪軸整形、同位外面輪軸收、底部右回転糸切り未調整。



21 坏 ①7~14cm ②丸 ③口径11.0器高3.4底径5.6cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



22 高台付埴 ①10cm ②丸 ③口径10.4器高4.6底径5.8cm ④細砂粒、赤色粗砂粒、細曜 ⑤良好(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



23 坏 ①12cm ②定形 ③口径10.0器高3.2底径4.4cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥褐灰色 ⑦平底の底部から、彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



24 坏 ①3~12cm ②丸 ③口径10.8器高3.4底径5.0cm ④黒色鉱物、白色円粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥灰白色 ⑦直線的な体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



25 坏 ①体面密着 ②丸 ③口径10.4器高3.7底径5.5cm ④黒色鉱物、赤色粗砂粒、細曜 ⑤普通(酸化) ⑥淡黄褐色 ⑦彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



26 坏 ①不明 ②丸 ③口径11.4器高4.1底径4.9cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(焼し) ⑥灰色 ⑦器内の厚い底部、直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



27 坏 ①不明 ②丸 ③口径11.6器高3.7底径5.8cm ④黒雲母、粗砂粒、細曜 ⑤良好(酸化) ⑥赤褐色 ⑦厚い器内、彎曲気味の体部。⑧輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



28 高台付皿(緑釉陶器) ①6~10cm ②定形 ③口径11.3器高2.2底径6.6cm ④微量の粗砂粒 ⑤良好 ⑥器面オリーブ黒色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



29 高台付碗(緑釉陶器) ①23cm ②片 ③口径17.0器高6.5底径5.8cm ④粗砂粒、細礫 ⑤良好
⑥器面オリーブ黒色 ⑦高台を付した底部、下位で彎曲して直線的に外反する体部、外反する口縁部。
⑧体部輪軸整形、底部切り離し後回転軸で調整。



30 高台付盥(緑釉陶器) ①15cm ②口縁部破片 ③口径16.0cm ④微量の白色細砂粒 ⑤普通 ⑥器面オリーブ黒色 ⑦大きく直線的に外反する体部、水平に開く口唇部。⑧体部輪軸整形。



31 釘 ①不明



C-49 号 住居

25



1 坏 ①不明 ②片 ③口径14.0器高4.0底径7.8cm ④黒色紅土、粗砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥にふい黄棕色 ⑦平底の底部、直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転軸切り未調整。



2 坏 ①不明 ②片 ③口径13.3器高3.7底径6.9cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰オリーブ色 ⑦平底の底部、直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転軸切り未調整。



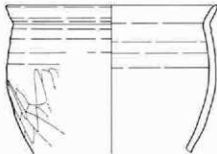
3 高台付碗 ①15cm ②片 ③口径14.6器高5.2底径6.2cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい黄棕色 ⑦直線的な体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転軸切り未調整。

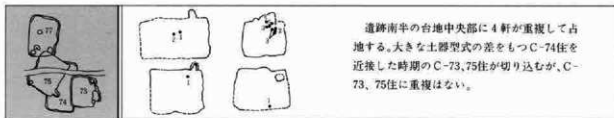


4 甕(土器器) ①14cm ②口縁部破片 ③口径13.4cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい褐色 ⑦粗らみをもつ胴部上位から、上位で外反する直立気味の口縁部に至る。口唇部は内側に折り返す。⑧胴部外面上位横位旋削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位旋削り。



5 甕(土器器) ①不明 ②胴部中位-口縁部片 ③口径22.5cm ④多量の黒雲母、粗砂粒、細礫、微量の中礫 ⑤普通 ⑥にふい褐色 ⑦粗らみをもつ胴部上位から、直線的に短く外反する口縁部に至る。⑧胴部外面中位横撫で横折能位旋削り、同上位横撫で、口縁部内外面横撫で、胴部内面斜位旋削り。





遺跡南半の台地中央部に4軒が重複して占地する。大きな土器型式の差をもつC-74住を近接した時期のC-73、75住が切り込むが、C-73、75住に重複はない。

C-74号住居

34

1 環(皿蓋器) ①8cm ②瓦 ③口径12.0部高3.6底径6.0cm ④黒色灰物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦平底の底部から、彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直。底部右側軸系切り未調整。



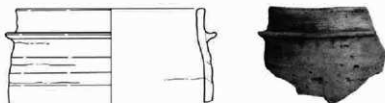
2 環(土師器) ①2cm ②瓦 ③口径13.6部高3.2cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦底部見附り、口縁部内外面横溝で。



C-73号住居

34

1 羽蓋 ①不明 ②胴部上位~口縁部迄 ③口径20.2cm ④多量の黒雲母、白色粗砂粒、細糠 ⑤普通(酸化) ⑥ぶい黄棕色 ⑦直立気味の胴部上位から先端部の丸い踵を経て、横やかに彎曲して直立する口縁部に至る。口唇部は平たい。⑧胴部内外面横溝で、口縁部内外面横溝で。



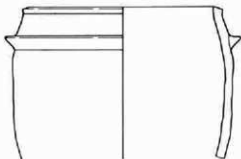
2 羽蓋 ①3cm ②胴部上位~口縁部迄 ③口径21.6cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥ぶい棕色 ⑦彎曲気味に内傾する口縁部。⑧胴部及び口縁部内外面横溝で。



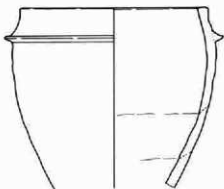
3 羽蓋 ①1~4cm ②口径19.9cm ③黒雲母、粗砂粒、細糠 ⑤良好(酸化) ⑥ぶい棕色 ⑦外反する胴部、内傾する口縁部。⑧胴部外面中位横溝で後縁位踏附り、胴部上位及び口縁部内外面横溝で。



4 羽蓋 ①1
~5cm ②口径
21.2cm ③黒雲
母、粗砂粒、粗糠
④普通(酸化)
⑤にぶい棕色
⑥彎曲気味の胴
部、内傾する口
縁部。⑦胴部及
び口縁部内外面
横撫で。



5 羽蓋 ①4cm②
口径20.0cm③多量の
黒雲母、白色粗砂粒、
粗糠 ④良好(酸化)
⑤灰黄褐色 ⑥緩や
かに彎曲して外反す
る胴部から断面三角
形の短い筋を経て、
内傾する口縁部に至
る。口縁部外面は彎
曲する。⑦胴部及び
口縁部内外面横撫で。



C-75号住居

35

1 羽蓋 ①1~7
cm②口径30.8cm③黒
雲母、粗砂粒 ④普通
(酸化) ⑤棕色 ⑥
直立気味の胴部、断
面四角形の筋 ⑦口
縁部内外面横撫で。



C-77号住居

35

1 壺(土師器) ①7cm ②口縁部破片 ③口径22.6
cm ④多量の黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥
にぶい棕色 ⑦緩やかな膨らみをもつ胴部上位から、
彎曲気味に強く外反する口縁部に至る。⑧胴部及び
口縁部内外面横撫で。

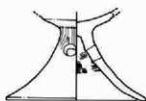


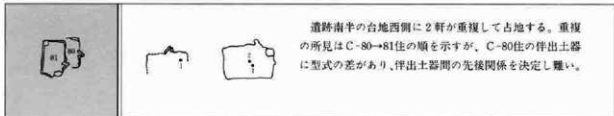
C-79号住居

50



1 器台(土師器) ①~6cm ②
口径③底径14.9cm ④黒雲母、粗
砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい棕色
⑦彎曲して立ち上がる脚部、緩
やかに外反する受部。⑧脚部外
面縦位磨研、受部内外面撫で、
脚部内面縦位刷毛目調整。





遺跡南半の台地西側に2軒が重複して占地する。重複の所見はC-80→81住の順を示すが、C-80住の伴出土器に型式の差があり、伴出土器間の先後関係を決定し難い。

C-80号住居

37

1 羽釜 ①7cm ②口縁部破片 ③口径21.6cm ④黒雲母、白色円粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい褐色 ⑦内傾する口縁部、彎曲する同外面、⑧口縁部内外面横溝。



2 甕(土師器) ①不明 ②胴部中位~口縁部迄 ③口径19.9cm ④黒雲母、粗砂粒、⑤普通褐色 ⑥球状の胴部から、直立して上位で大きく外反する口縁部に至る。⑦胴部外面中位、上位横位窪入り、口縁部内外面横溝で、胴部内面横位窪溝で。



C-81号住居

37

1 高台付埴(用土器) ①3cm ②口径15.2器高5.4底径8.0cm ③黒色胎物、白色円粗砂粒、細糠 ④普通 ⑤灰色 ⑥高台を付した底部、彎曲して直線的に外反する体部、⑦体部輪軸整形、同外面輪軸痕、底部右回転糸切り未調整。



2 高台付埴 ①8cm ②口径14.8器高5.0底径6.9cm ④黒雲母、粗砂粒、細糠 ⑤普通(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、緩やかに外反する口縁部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



C-54号住居

31



1 坏 ①2-14cm ②完形 ③口径15.6器高4.8cm ④黒雲母、赤色粗砂粒、細糠 ⑤不良(酸化) ⑥にふい褐色 ⑦体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



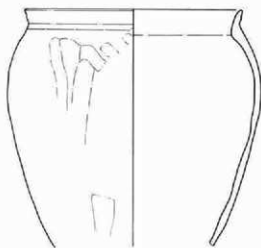
2 高台付埴 ①9-17cm ②口径16.0器高5.2底径7.9cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸痕。



3 高台付碗 ①11cm ②5号 ③口径
14.9器高5.8底径8.3cm ④多量の黒雲母、
細砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥にふい、黄褐色
の屈曲して外反する体部。⑦体部輪軸形
彫、底部回転糸切り後右回転軸で調整。



4 壺(灰釉陶器) ①21cm ②底径
底径16.4cm ③白色粗砂粒 ④良好 ⑤
明褐色 ⑥高台を付した底部。⑦輪軸
整形、底部切り離し後右回転軸で調整。



5 壺(土師器) ①10cm ②胴部下位~口縁部径 ③口径
23.1cm ④黒雲母、粗砂粒、細塵 ⑤不良 ⑥にふい、褐色
⑦外反する胴部下位、振込みをもつ胴部上位、中位に段差
をもって彎曲気味に短く外反する口縁部。⑧胴部外面縦位
貫削り後軸で、口縁部内外面横軸で、胴部内面軸で。



6 釘 ①20cm



7 碇石 ①4cm

C-43号住居

30



1 杯 ①灰土 ②5号 ③口径10.5器高
3.3底径5.2cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤
普通(還元) ⑥灰色 ⑦器内の厚い底部。
直線的な体部、僅かに外反する口縁部。⑧
体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。





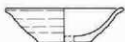
1 坏(灰器) ①不明 ②写 ③口径13.0
器高2.8底径7.9cm ④黒色胎物 ⑤普通 ⑥
灰褐色 ⑦直線的な体部、外反する口縁部。
⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



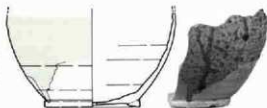
2 坏 ①不明 ②写 ③口径10.5器高3.4底径4.5cm ④黒雲母、
粗砂粒、白色巧粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥棕色 ⑦器肉の厚い底部
から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪
軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 坏 ①不明 ②写 ③口径12.6器高3.6底径5.5cm ④黒色胎物、
粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦直線的な体部、緩やかに外反する
口縁部。⑧体部輪軸整形、両外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



4 長頸壺(灰胎陶器) ①不明 ②底部一
断面中位写 ③底径10.2cm ④黒色胎物、
白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦平らな高
台を付した底部から、緩やかに彎曲して立
ち上がる体部に至る。⑧体部輪軸整形、底
部切り離し後回転軸で調整。



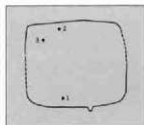
5 釘 ①不明



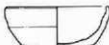
1 坏 ①不明 ②写 ③口径16.5器高4.3底径7.8cm ④黒雲母、
粗砂粒、細糠 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦上げ底気味の底部、直線
的な体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、両内外面輪
軸、底部右回転糸切り未調整。



2 鉄釘 ①不明



1 坏(土師器) ①灰面密着 ②写
③口径10.9器高4.4cm ④粗砂粒
⑤普通 ⑥棕色 ⑦直線的な体部下
位、内彎する口縁部。⑧底部及び体
部外面下位荒削り、口縁部横撫で。



2 台付壺(土師器) ①30cm ③口
径12.6cm ④黒雲母 ⑤普通 ⑥淡
棕色 ⑦球状の胴部、「S」字状の有
段口縁部。⑧胴部外面斜位刷毛目
横位刷毛目、口縁部内外面横撫で。



3 長頸壺(土師器) ①体面著者 ②須部写 ③口径12.6cm
④細砂粒、微量の粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦直線的に外反する頸部。⑧須部外面磨後で後横位置研磨。同内面横溝で後斜縦位置研磨。



C-122号住居

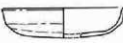
50



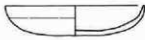
1 杯(土師器) ①7cm ②写 ③口径12.2器高3.4cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦平底、彎曲する体部、段をもつ口縁部下部。⑧底部磨削り、体部外面横位置磨り後横で、口縁部横溝で。



2 杯(土師器) ①10cm ②写 ③口径13.0器高3.1cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦平底、僅かに外反する口縁部。⑧底部磨削り、体部外面下位置磨削り、口縁部内外面横溝で、内面溝で。



3 杯(土師器) ①7cm ②写 ③口径14.8器高3.1cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部を経て、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横溝で、内面溝で。



4 杯(土師器) ①覆土 ②写 ③口径16.0cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、直立気味の口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横溝で。



5 杯(須志器) ①覆土 ②写 ③口径13.0器高3.6底径6.0cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦直線的に外反する体部。⑧体部横軸整形、底部回転軸切り後横で調整。



6 杯(須志器) ①29cm ②写 ③口径12.6器高3.9底径7.6cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦器内の厚い底部、上位が彎曲気味の体部。⑧体部横軸整形、底部回転軸切り後横溝で調整。



7 高台付碗(須志器) ①体面著者 ②写 ③口径15.9器高7.0底径9.8cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から、彎曲気味に外反する体部に至る。高台部は直線的に外反する。⑧体部横軸整形、底部有回転軸切り未調整。

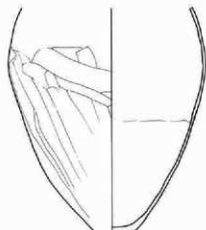


遺跡南半の台地中央部に2軒が重複して占
地する。重複の所見は、それぞれの住居に伴
出する土器の型式差と一致している。

C-83号住居

19

1 甕(土師器) ①不明
②底部-胴部上位写 ③
底径4.3cm ④黒雲母、粗
砂粒、粗砂粒 ⑤良好
⑥にふいぶ橙色 ⑦小さ
な平底の底部から、緩や
かに彎曲して外反する胴
部下位を経て、瓶らみをも
つ胴部上位に至る。全
体に薄い器内。⑧胴部外
面下位斜縦位置削り、同
中位斜縦位置削り、同上
位横位置削り、胴部内面
上位及び中位横位置削り、
同下位斜縦位置削り、胴
部外面中位及び上位に多
量の煤付着。



C-72号住居

19

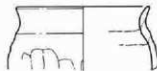
1 高台付埴 ①35cm ②写 ③口径14.4器高4.5底径7.7cm ④
黒雲母、白色円粗砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥にふいぶ黄褐色 ⑦高台
を付した底部、彎曲気味の体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体
部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



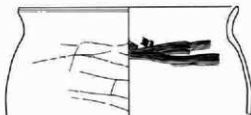
2 高台付埴(須恵器) ①33cm ②写 ③口径
13.9器高5.1底径6.7cm ④黒色部物、白色円粗
砂 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦体部輪軸整形、同外
面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



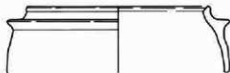
3 甕(土師器) ①40cm ②胴部上位-口縁部写 ③口径
14.2cm ④黒雲母、白色粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふ
いぶ黄褐色 ⑦瓶らみをもつ胴部上位から、彎曲気味に外反
する口縁部に至る。⑧胴部外面上位横溝で後縦位置削り、
口縁部内外面及び胴部内面横溝で。



4 甕(土師器) ①33cm
②口径23.4cm ③多量の黒
雲母、粗砂粒 ④普通 ⑤
褐色 ⑥瓶らみをもつ胴部、
彎曲気味の口縁部、口唇部
に比肩。⑧胴部外面横位置
削り、口縁部内外面横溝で、
胴部内面横位置削り。



5 羽蓋 ①25cm ②胴部上位~口縁部
片 ③口径19.4cm ④細砂粒、白色内埋
砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい黄褐色
⑦彎曲する胴部上位、断面三角形の筒、
彎曲気味に内傾する口縁部。⑧胴部及び
口縁部内外面横撫で。



6 蓋(土師器) ①19cm ②胴部上位~口
縁部片 ③口径17.8cm ④黒雲母、粗砂粒、
微量の細礫 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦振ら
みをもつ胴部上位、彎曲して直線的に外反
する口縁部。⑧胴部外面横位置削り、口縁
部内外面横撫で。胴部内面横位置削で。



7 高台付皿(灰釉陶器) ①32cm ②片 ③口径13.7器高2.3底
径7.2cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部、
直線的な体部、水平に開く口縁部。体部内面に段差。⑧体部輪軸
整形、底部切り離し後回転軸で調整、液掛け施釉。



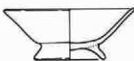
8 鉄製品 ①43cm

C-34号住居

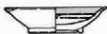
27



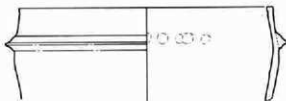
1 高台付陶 ①体
面密着 ②片 ③口
径13.9器高5.3底径
7.6cm ④黒雲母、細
砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥明黄褐色 ⑦高台を
付した底部から、下位に僅かに彎曲する直線
的な体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回
転糸切り未調整。



2 高台付皿(灰釉陶器) ①4cm ②片 ③口径10.8器高2.7
底径5.8cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台
を付した底部、直線的な体部。体部内面に段差。⑧体部輪軸
整形、底部右回転糸切り未調整、液掛け施釉。

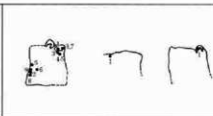


3 羽蓋 ①15cm ③口
径27.0cm ④黒雲母、粗
砂粒、細礫 ⑤普通(酸化)
⑥褐色 ⑦外反する胴部
上位から直線的に内傾す
る口縁部に至る。⑧胴部
内外面及び口縁部内面横
撫で、口縁部外面横撫で。



4 高台付皿(灰釉陶器) ①床面密着 ②定形 ③口径10.4器高2.6底径5.7cm ④
黒色鉱物、微量の白色細礫 ⑤良好 ⑥淡黄色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体
部、内面に段差。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後撫で調整。





遺跡南半の台地西側に3軒が重複して占地する。C-89,96住に伴出土器が乏しく、重複の新旧関係を判別する資料も欠く。

C-85号住居

38

1 環(土師器) ①不明 ②完形 ③口径11.7器高3.4底径8.4cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥におい・褐色 ⑦平底の底部、直線的に外反する体部、小さく内彎する口唇部。⑧底部磨削り、体部外面下位横位磨削り横撫で、口縁部内外面横撫で、底部内面撫で、体部内面下位に指頭圧痕。



2 環(須恵器) ①不明 ②完形 ③口径12.0器高3.3底径7.4cm ④白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



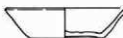
3 環(須恵器) ①不明 ②片 ③口径12.3器高3.2底径8.0cm ④黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上げ底の底部から彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



4 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径13.9器高4.3底径8.9cm ④粗砂粒、粗砂粒 ⑤不良 ⑥におい・褐色 ⑦平底の底部から彎曲気味に外反する体部に至る。口唇部に一糸の沈線。⑧底部磨削り、体部外面横位磨削り横撫で、口縁部内外面横撫で、底部内面撫で。



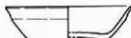
5 環(須恵器) ①不明 ②片 ③口径12.9器高3.1底径7.9cm ④黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平底の底部から直線的に外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



6 環(須恵器) ①不明 ②片 ③口径12.6器高3.7底径8.5cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦平底の底部から直線的に外反する体部に至る。⑧底部磨削り、体部外面下位磨削り横撫で、口縁部内外面横撫で、底部内面撫で。



7 環(須恵器) ①不明 ②片 ③口径13.4器高3.6底径7.8cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上げ底気味の底部、直線的に外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



8 環(須臾器) ①不明 ②写 ③口径13.2器高3.3底径8.2cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒、⑤普通 ⑥灰色 ⑦平底、直線的な体部、僅かに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



9 環(土師器) ①不明 ②写 ③口径11.6器高3.6底径8.2cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦平底の底部から彎曲する体部に至る。⑧底部裏削り、体部外面下位磨削り後施で、口縁部内外面横撫で、底部内面撫で。



C-89号住居

39

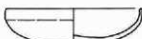
1 埴(須臾器) ①不明 ②写 ③口径14.2器高3.2底径6.3cm ④白色粗砂粒、細塵 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦小さな平底の底部から、彎曲して外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



C-96号住居

39

1 環(土師器) ①不明 ②写 ③口径14.5器高3.5cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、直立気味の口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。



C-103号住居

41



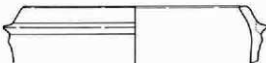
1 環(土師器) ①23cm ②写 ③口径12.5器高3.9底径5.4cm ④黒雲母、多量の粗砂粒、⑤普通 ⑥にぶい橙色 ⑦平底の底部から彎曲気味に外反する体部に至る。⑧底部及び体部外面撫で、口縁部内外面及び体部内面横撫で。



2 高台付埴(須臾器) ①25cm ②写 ③口径13.1器高5.0底径6.1cm ④白色粗砂粒、赤色粗砂粒 ⑤不良(半還元) ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



3 羽蓋 ①29cm ②口縁部破片 ③口径23.6cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい橙色 ⑦直立気味の胴部上位から断面三角形の踵を経て、直線的に内傾する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



4 羽蓋 ①22~25cm ②口径19.6cm ④粗砂粒、白色粗砂粒、赤色粗砂粒 ⑤良好(還元) ⑥灰色 ⑦彎曲気味の胴部上位から断面三角形の踵を経て、直線的に内傾する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



遺跡南半の台地四個に2軒が重複して占地する。C-93住に伴出土器がなく、重複の新田関係を判別する資料も欠く。

C-87号住居

1 環(須恵器) ①不明 ②写 ③口径11.7器高3.7底径6.5cm ④黒色胎物 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦上円底気味の底部から、緩やかに彎曲して外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



2 環(土師器) ①不明 ②写 ③口径11.8器高3.0cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかな丸底の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧底部直削り、体部及び口縁部内外面横撫で、底部内面撫で。



3 高台付埴 ①不明 ②写 ③口径14.5cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤不良(半造元) ⑥ふい黄褐色 ⑦高台を付した底部から直線的な体部を経て、水平に開く口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部回転糸切り未調整。



4 甕(土師器) ①不明 ②口縁部破片 ③口径23.3cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦縁から狭らみをもつ胴部上位、直立気味に彎曲して、上位で大きく外反する口縁部。⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で。

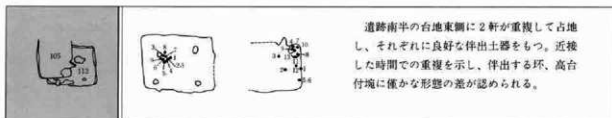


5 甕(土師器) ①不明 ②口縁部写 ③口径19.5cm ④多量の黒雲母、粗砂粒、黒色粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦狭らみをもつ胴部上位から、彎曲して外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で。



6 環(須恵器) ①不明 ②写 ③口径12.3器高3.7底径8.5cm ④白色内粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦平底の底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り横撫で調整。





遺跡南半の古地東側に2軒が重複して古地し、それぞれに良好な伴出土器をもつ。近接した時間での重複を示し、伴出する環、高台付埴に僅かな形態の差が認められる。

C-112号住居

42

1 環 ①4cm ②片 ③口径10.7器高3.9底径4.6cm ④黒雲母、粗砂粒、礫
⑤普通(焼し) ⑥黒色 ⑦器内の厚い底部、緩やかに外反する口縁部、⑧体部輪軸
整形、底部右回転糸切り未調整。



2 環 ①11cm ②完形 ③口径11.1器高4.5底径4.5cm ④黒雲母、
粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥灰白色 ⑦平底の
底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る、⑧
体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付埴 ①3~5cm ②片 ③口径11.5器高4.3底径5.6
cm ④多量の黒雲母、粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥淡黄色
⑦高台を付した底部、下位で彎曲して外反する体部、⑧体部輪
軸整形、同外周輪軸削、底部右回転糸切り未調整。



4 高台付埴 ①13cm ②片 ③口径11.0器高4.2底径5.8cm ④黒雲母、粗砂
粒 ⑤普通(焼し) ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部に至る、
⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り未調整。



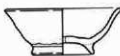
5 高台付埴 ①1~10cm ②片 ③口径10.9器高4.8底径7.0
cm ④黒雲母、粗砂粒、赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥淡黄橙
色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して外反する口
縁部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



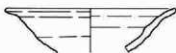
6 高台付埴(須恵器) ①13cm ②片
③口径14.8器高6.5底径8.0cm ④黒色泥
物、粗砂粒、細礫 ⑤不貞 ⑥灰色 ⑦
高台を付した底部から、下位で彎曲して
直線的に外反する体部に至る、⑧体部輪
軸整形、底部右回転糸切り未調整。



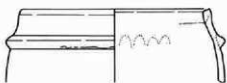
7 高台付碗 ①5cm ②片 ③口径12.3器高4.9底径6.7cm ④黒雲母、細砂粒、赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥明黄褐色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り未調整。



8 高台付碗 ①2~6cm ②高台部欠損 ③口径18.3cm ④黒雲母、粗砂粒、細塵 ⑤良好(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦直線的に外反する体部から水平に開く口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸。



9 羽釜 ①8cm ②口縁部破片 ③口径20.1cm ④黒雲母、粗砂粒、白色細塵 ⑤普通(酸化) ⑥暗灰黄色 ⑦緩やかな彎曲気味の胴部上位から断面三角形の筋を経て、直線的に内傾する口縁部に至る。口唇部の器内は厚い。⑧胴部外面上位斜縦位撫で、口縁部内外面横撫で、胴部内部斜縦位撫で。



C-105号住居

43

1 環(土師器) ①10cm ②片 ③口径12.2器高4.1底径8.2cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底、直線的な体部。⑧底部及び体部外面下位磨削り後撫で、口縁部内外面横撫で、底部内面撫で。



2 環(須恵器) ①11cm ②片 ③口径13.3器高2.9底径8.1cm ④黒色鉱物、白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥褐灰色 ⑦上げ底の底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付碗 ①7cm ②片 ③口径12.0器高4.8底径6.8cm ④多量の黒雲母、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦高台を付した器内から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部回転糸切り未調整。



4 高台付碗 ①20cm ②片 ③口径12.2器高5.0底径6.4cm ④多量の黒雲母、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰黄色 ⑦高台を付した器内の厚い底部、彎曲する体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同内外面輪軸、底部切り離し後回転撫で調整。



47

5 高台付埴 ①13cm ②写 ③口径11.1器高4.6底径5.8cm ④多量の黒雲母、粗砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥淡黄褐色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部切り直し後回転施で調整。



6 坏 ①9cm ②写 ③口径9.3器高2.9底径4.8cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒、細礫 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦器内の厚い底部から彎曲する体部に至る。底部と体部の境に段差をもつ。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



7 坏 ①14cm ②定形 ③口径9.5器高2.8底径4.9cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦中位で屈曲して外反する体部外面。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



8 坏 ①10cm ②写 ③口径9.7器高3.4底径4.4cm ④黒雲母、粗砂粒、⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦彎曲気味の体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



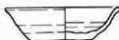
9 坏 ①一3-16cm ②定形 ③口径11.2器高2.8底径5.1cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦上げ底気味の底部から、緩やかに彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



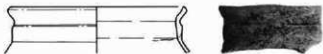
10 坏 ①20cm ②定形 ③口径11.2器高3.1底径5.7cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦中央部の器内が厚い上げ底の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



11 坏 ①7cm ②写 ③口径12.2器高3.4底径6.4cm ④黒雲母、白色細砂粒、細礫 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦器内の厚い底部、中位で屈曲する体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



12 甕(土師器) ①6cm ②口縁部片 ③口径19.0cm ④黒雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦直立して上位で夫々外反する「コ」の字状口縁部、中段に明瞭な段差、⑧胴部外面横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位撫で。



13 高台付皿 ①-3~16cm ②完形 ③口径13.5器高4.6底径7.7cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦高い高台を付した底部から直線的な体部を経て、水平に開く口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸研、底部切り離し後回転軸で調整。



14 高台付壇(緑釉陶器) ①不明 ②体部破片 ③口径14.6cm ④微量の白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰黄褐色 ⑦直線的な体部から、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形。



C-27号住居

24



1 高台付壇(灰釉陶器) ①33cm ②底部~体部片 ③底径8.3cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤不良 ⑥にぶい黄色 ⑦高台を付した底部から、緩やかに彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り後回転軸で調整、漬掛け施す。



C-127号住居

51



1 高台付壇(灰釉器) ①2cm ②片 ③口径12.6器高5.5底径7.5cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から、緩やかに彎曲する体部に至る。高台部は僅かに彎曲する。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸研。



2 甕(土師器) ①20cm ②口縁部破片 ③口径19.6cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明褐色 ⑦傾りみをもつ胴部上位から、中位で僅かに屈曲する彎曲気味の口縁部に至る。⑧胴部外面上位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で、口縁部外面上位に接合痕。



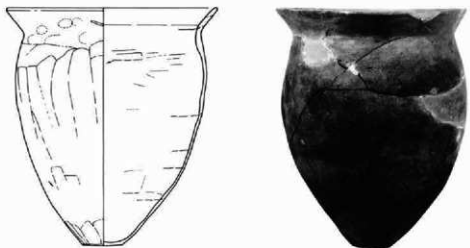
3 甕(土師器) ①-2cm ②完形 ③口径13.6器高3.5cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒、白色細砂 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦平らな天井部から緩やかな体部を経て、垂直の頸部に至る。⑧体部輪軸整形、天井部右回転軸削り。



4 甕(土師器) ①不明 ②口縁部破片 ③口径24.1cm ④多量の黒雲母、白色粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦張り込みをもつ胴部上位から、緩やかに彎曲して直線的に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面縦位瓦割り、口縁部内外面横撫で。



5 甕(土師器) ①17cm ②口縁部写欠損 ③口径22.5cm高25.0cm底径4.3cm ④多量の黒雲母、多量の白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦小さな平底の底面、直線的に外反する胴部下位、緩やかな張り込みをもつ胴部中位、彎曲して直線的に外反する口縁部。⑧胴部外面下位、中位縦位瓦割り、同上位横位瓦割り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位瓦割り。



6 甕(土師器) ①不明 ②胴部上位-口縁部写 ③口径23.2cm ④黒雲母、多量の白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰褐色 ⑦直立気味の胴部上位、緩やかに彎曲する口縁部。⑧胴部外面縦位瓦割り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で。



7 甕(土師器) ①不明 ②胴部中位-口縁部写 ③口径21.4cm ④多量の黒色底物、白色粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦僅かな張り込みをもつ胴部上位から、彎曲気味に大きく外反する器内の厚い口縁部に至る。⑧胴部外面中位及び上位斜縦位瓦割り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で。

8 土鐘 ①23cm



9 土鐘 ①覆土

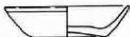


遺跡南端の台地中央部に2軒が重複して占地する。重複の所見は、C-113→114住であるが、C-113住に伴出土器がない。

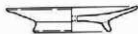
C-114号住居

44

1 杯(須恵器) ①不明 ②写 ③口径13.4器高3.2底径7.7cm ④白色粗砂粒、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦器内の厚い上げ底の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 高台付皿(須恵器) ①不明 ②写 ③口径14.0器高2.6底径8.3cm ④黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部に至る。高台部は僅かに彎曲する。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付皿(須恵器) ①不明 ②写 ③口径11.4器高2.7底径7.8cm ④多量の黒色鉱物、細塵 ⑤不良 ⑥黄褐色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



C-107号住居

37



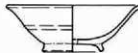
1 杯(須恵器) ①覆土 ②写 ③口径14.0器高3.4底径7.3cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦上げ底の底部、緩やかに彎曲する体部及び口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 杯 ①表面密着 ②写 ③口径12.4器高3.8底径5.7cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥に濃い褐色 ⑦上げ底気味の底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付埴(須恵器) ①0-12cm ②写 ③口径14.4器高4.9底径6.5cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、緩やかに彎曲する体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後僅で調整。



4 高台付椀(須志器) ①床面密着 ②灰 ③口径15.2器高5.0底径7.2cm ④黒色底物、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸収、底部右回転糸切り未調整。



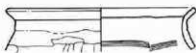
5 高台付椀(須志器) ①15cm ②灰 ③口径14.8器高5.2底径7.4cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、彎曲気味に外反する体部に至る。高台の端部は丸味をもつ。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸収、底部右回転糸切り後進で調整。



6 高台付椀(須志器) ①7cm ②灰 ③口径14.6器高4.5底径7.1cm ④黒色底物、白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸収。



7 羹(土師器) ①1~9cm ②胴部上位~口縁部片 ③口径20.2cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦脹らみをもつ胴部上位、直立して上位で外反する口縁部。⑧胴部外面上位横位荒削り、口縁部内外面横削で、胴部内面横位直削で。



8 合付羹(土師器) ①床面密着 ②台部 ③底径8.2cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥ふい赤褐色 ⑦中位で緩曲して緩やかにひろがる裾輪部。⑧台部内外面横削で。



9 坏 ①不明 ②灰 ③口径9.2器高2.5底径6.2cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰白色 ⑦上げ底気味の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り未調整。



C-16号住居

7



1 坏 ①7cm ②灰 ③口径10.3器高2.2底径5.6cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥ふい褐色 ⑦上げ底の底部、直線的に外反する体部、内彎する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



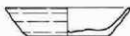


遺跡南半の台地東端に2軒が重複して占地する。重複の所見はC-119→118住を示すが、C-118住の伴出土器間に型式の差が認められこれらの同時性に確実さを欠く。

C-119号住居

45

1 環(須恵器) ①12cm ②写 ③口径13.4器高3.9底径8.0cm ④粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦上げ気味の底部、直線的な体部。⑧体部軸輪整形、同外面軸輪削、底部右回転糸切り未調整。



2 蓋(須恵器) ①3~12cm ②写 ③口径16.4器高3.5cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平らな天井部から緩やかに外反する体部を経て、斜めに屈曲する縁部に至る。⑧体部軸輪整形、天井部回転糸切り。



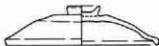
C-118号住居

45

1 高台付埴 ①床面着着 ②写 ③口径13.0器高5.2底径7.0cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥成褐色 ⑦高台を付した底部から緩やかに彎曲する体部に至る。高台部は彎曲する。⑧体部軸輪整形、底部切り履した後調整。



2 蓋(須恵器) ①0~7cm ②写 ③口径16.1器高4.1cm ④多量の黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平らな天井部から緩やかな体部を経て、垂直気味の縁部に至る。⑧体部軸輪整形、天井部回転糸切り後回転調整。



3 羽蓋 ①不明 ②口縁部破片 ③口径23.1cm ④黒色鉱物、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥褐色 ⑦直立気味の胴部上位から前面右形の鈎を経て、僅かに内傾する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



C-111号住居

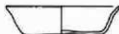
44



1 環(土師器) ①不明 ②写 ③口径14.2器高4.0cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦緩やかな丸味の体部、彎曲気味の口縁部。⑧体部外面旋削、口縁部内外面横撫で。



2 環(土師器) ①覆土 ②完形 ③口径12.1器高3.0底径8.4cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤不良 ⑥にぶい褐色 ⑦彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑧底部旋削、同外面旋削後撫で、口縁部内外面及び体部内面横撫で。



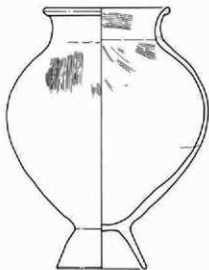


遺跡南半の台地中央部に2軒が重複して占地する。重複の所見とそれぞれの住居に伴出する土器の型式差は一致するが、年代差が大きいために対象としての対象にならない。

C-120号住居

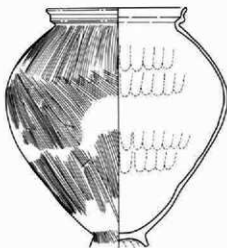
1 台付壺(土師器)

①1-5cm ②写
③口径13.5cm ④高27.4
底径9.6cm ⑤白色細
砂粒、微量の粗砂粒
⑥青褐色 ⑦赤褐色
⑧台形の台部、縦や
かに外反する胴部下
位、球状の胴部中位、
胴部上位から彎曲し
て外反する口縁部。
外側に折り返した口
唇部。⑨胴部外面上
位縦位刷毛目、口縁
部内外面横撫で、胴
部内面斜縦位刷撫で。



2 台付壺(土師器)

①不明 ②台部欠損
③口径15.0cm ④多量
の黒雲母、多量の白色
細砂粒 ⑤青褐色 ⑥淡
褐色 ⑦縦やかに外反
する胴部下位、球状の
胴部中位、胴部上位か
ら外反する「S」字状有
段口縁部。口縁部下位
は直線的、同上位は彎
曲気味に外反する。⑧
胴部外面下位及び中位
斜縦位刷毛目、胴部上
位斜縦位刷毛目、口縁
部内外面横撫で、胴部
内面撫で、胴部内面上
位及び下位に縦二列の
指頭圧痕。台部内面に
指頭圧痕。



C-125号住居

1 杯(土師器) ①18cm ②写 ③口径11.7cm ④高3.6cm ⑤底径6.6cm ⑥多量の黒雲母、白色細砂粒 ⑦良好 ⑧緑色 ⑨平底、彎曲気味の体部、僅かに外反する口縁部。⑩底面磨削り、体部外面下位横位磨削り、口縁部内外面横撫で。



2 高台付埴(須恵器) ①7cm ②写 ③口径14.7器高5.2底径7.6cm ④黒色鉛物、白色粗砂粒 ⑤不貞 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付埴(須恵器) ①8cm ②写 ③口径14.8器高5.3底径6.3cm ④白色粗砂粒、白色細糖 ⑤香通 ⑥灰色 ⑦高台を付した器内の厚い底部、彎曲気味の体部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部右回転糸切り未調整。



4 高台付埴(須恵器) ①8cm ②写 ③口径13.4器高4.8底径6.1cm ④細砂粒、粗砂粒、中糖 ⑤不貞(中選元) ⑥にょい黄褐色 ⑦高台を付した底部、直線的な体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸直、底部右回転糸切り未調整。



5 罎(土師器) ①8cm ②胴部上位-口縁部写 ③口径18.6cm ④多量の黒雲母、細砂粒、赤色粗砂粒、細糖 ⑤香通 ⑥橙色 ⑦粗らみをもつ胴部上位から、直立して上位で外反する鋭い「コ」の字状口縁部。口縁部の器内は厚い。⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



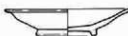
6 台付罎(土師器) ①4cm ②台部 ③底径9.0cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦中位から緩やかにひろがる裾端部。⑧台部内外面横撫で。



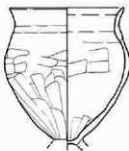
7 高台付皿(須恵器) ①4cm ②写 ③口径13.2器高2.7底径6.5cm ④黒雲母、細砂粒、白色粗砂粒 ⑤不貞 ⑥黄灰色 ⑦直線的な体部、緩やかに外反する口縁部。⑧輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



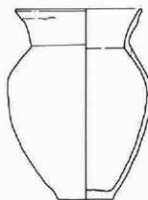
8 高台付皿(須恵器) ①6cm ②写 ③口径13.3器高2.8底径6.5cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤不貞 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、直線的な体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



9 台付壺(土師器) ①1-13cm ②上部欠損 ③口径12.1cm ④多量の黒雲母、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥におい褐色 ⑦緩やかに外反する胴部下位から、賑らみをもつ胴部上位を経て、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面下位及び中位縦位淺削り、同上位横位淺削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面上位及び中位横位淺撫で、同下位縦位淺撫で。



C-76号住居



1 壺(土師器) ①伊の焼土に密着 ②列 ③口径13.4 器高20.0底径5.8cm ④黒雲母、多量の白色粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥暗赤褐色 ⑦平底の底部、緩やかに外反する胴部下位、賑らみをもつ胴部中位、胴部上位から無く外反する口縁部下位、緩やかに彎曲して外反する口縁部上位。⑧胴部外面縦位刷毛目後横撫で、同上位縦位刷毛目後横撫で、口縁部内面横撫で、胴部内面撫で。

C-115号住居



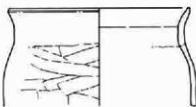
1 坏 ①17cm ②列 ③口径10.7 器高4.3底径4.5cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤不良(癒し) ⑥外面灰色、内面黒色 ⑦器内の厚い底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部横軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 坏 ①15cm ②列 ③口径10.0器高3.4底径4.3cm ④黒雲母、白色粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥赤褐色 ⑦器内の厚い底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部横軸整形、同外面横軸整形、底部右回転糸切り後無調整。



3 壺(土師器) ①23cm ②胴部上位~口縁部列 ③口径19.2cm ④黒雲母、白色粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦僅かな賑らみをもつ胴部上位から、直定して上位で外反する弱い「コ」の字状口縁部に至る。口唇部外面に一条の沈線が延る。⑧胴部外面上位横位淺削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位淺撫で。





遺跡南半の台地中央部に3軒が重複して古地する。C-128住は新旧関係を判別する資料を欠くが、C-123,126住はそれぞれに良好な伴出土器をもち、重複の所見と土器型式の差が一致している。

C-123号住居

48

1 環(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径10.0器高3.1cm ④黒雲母,粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に直立する口縁部に至る。⑧体部外面荒削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で、同位に指頭圧痕。



2 環(土師器) ①覆土 ②片 ③口径10.8器高3.1cm ④黒雲母,白色細砂粒,粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部、僅かに内彎する口縁部。⑧体部外面荒削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で、同位に指頭圧痕。



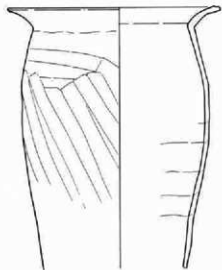
3 環(土師器) ①5cm ②片 ③口径13.0器高3.6cm ④粗砂粒,粗砂粒,細礫 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに外反する体部,内傾する口縁部。⑧体部外面荒削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で。



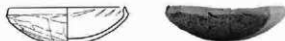
4 環(土師器) ①2cm ②片 ③口径13.0器高4.0cm ④黒雲母,粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに外反して彎曲する体部、短く内彎する口縁部。⑧体部外面荒削り、口縁部及び体部内面上位横撫で。



5 甕(土師器) ①繩橋強材 ②胴部下位欠損 ③口径22.6cm ④黒雲母,白色細砂粒,粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかに外反する胴部下位及び中位、僅かな膨らみをもつ胴部上位、内傾する胴部上位から、強く屈曲して彎曲気味に外反する口縁部。最大径を口径にもつ。⑧胴部外面中位斜縦位置削り、同上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面斜縦位置撫で。



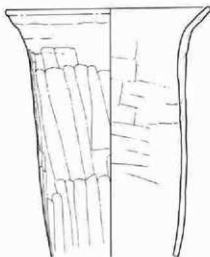
6 環(土師器) ①6cm ②片 ③口径12.4器高3.7cm ④黒雲母,粗砂粒,粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかに彎曲して外反する体部から,短く内傾する口縁部に至る。⑧体部外面縦割り,口縁部内外面及び体部内面上位横撫で,体部内面撫で。



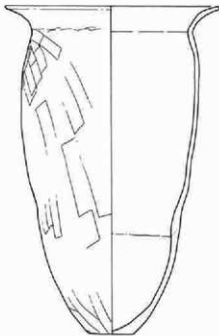
7 環(土師器) ①不明 ②定形 ③口径13.4器高4.9cm ④黒雲母,粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかに彎曲する体部から,僅かに内傾する短い口縁部に至る。⑧体部外面横位彫り,口縁部内外面及び体部内面上位横撫で,体部内面下位撫で,同位に指頭圧痕。



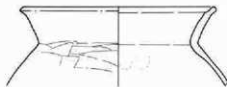
8 壺(土師器) ①織物塗材 ②胴部下位欠損 ③口径22.7cm ④黒雲母,白色粗砂粒,多量の白色細塵 ⑤普通 ⑥黄灰色 ⑦直立する胴部中位及び上位から,緩やかに彎曲して直線的に外反する口縁部に至る。全体に器内が厚い。⑧胴部外面中位及び上位縦位彫り,口縁部内外面及び胴部内面上位横撫で,胴部内面中位横位横撫で。



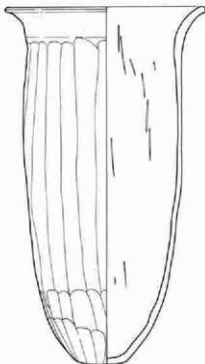
9 壺(土師器) ①織物塗材 ②欠 ③口径22.7器高34.5底径5.0cm ④多量の黒雲母,白色粗砂粒,白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦小さな平底の底部,緩やかに外反する胴部下位及び胴部中位,僅かな反らみをもつ胴部上位,胴部上位から強く屈曲して彎曲気味に外反する口縁部。⑧胴部外面下位斜縦位彫り,同中位縦位彫り,同上位斜縦位彫り,口縁部内外面及び胴部内面上位横撫で,胴部内面中位及び下位横撫で,胴部内面下位に明瞭な接合痕。



10 壺(土師器) ①4cm ②胴部上位~口縁部5号 ③口径20.9cm ④多量の黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦球状の胴部、強く屈曲する直線的な口縁部。⑧胴部外面上位横位彫り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位彫撫で。



11 壺(土師器) ①磁種強材 ②号 ③口径21.3cm高37.4cm底径5.3cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦小さな平底の底部、緩やかに外反する胴部下位、僅かな膨らみをもつ胴部中位、直立気味の胴部上位、緩やかに彎曲して外反する器内の厚い口縁部、丸味をもつ口唇部、最大径を口径にもつ。⑧胴部外面下位斜縦位彫り、胴部外面中位及び上位縦位彫り、口縁部内外面横撫で、胴部内面に縦位の彫り痕。



12 壺(土師器) ①磁種強材 ②底部欠損 ③口径22.0cm ④多量の黒雲母、白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに外反する胴部下位、僅かな膨らみをもつ胴部中位、内反する胴部上位、胴部上位から屈曲して彎曲する口縁部。⑧胴部外面下位斜縦位彫り、胴部外面中位及び上位斜縦位彫り、口縁部内外面横撫で、胴部内面に輪軸及び縦位彫り痕。



13 蓋(須志器) ①不明 ②定形 ③口径10.1cm ④黒色鉱物、白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平らな天井部、彎曲気味の体部、内傾する蓋り ⑧体部輪軸整形、天井部左回転距離有り。



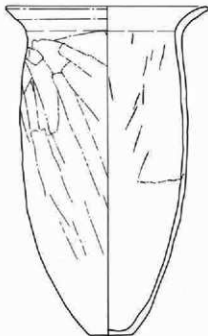
14 蓋(須志器) ①不明 ②写 ③口径11.1cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、直線的に外反する口縁部に至る。蓋りは内傾気味。⑧輪軸整形、体部外面距離有り後側で。



15 蓋(土師器) ①不明 ②写 ③口径16.5器高3.6cm ④多量の黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に外反する口縁部に至る。⑧体部外面距離有り、口縁部内外面換物で、体部内面換物で。体部内面に指頭圧痕。



16 蓋(土師器) ①龜橋須村 ②写 ③口径21.5器高34.5底径4.4cm ④多量の黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦小さな平底の底部、緩やかに外反する胴部下位、僅かな張込みをもつ胴部中位、直立気味の胴部上位から緩やかに外反する口縁部。⑧胴部外面下位斜横位距離有り、同中位及び上位斜横位距離有り、口縁部内外面換物で、胴部内面斜横位距離有り。



17 鉢 ①5cm

C-126号 住居

49

1 鉢(須志器) ①床面密着 ②写 ③口径13.3器高3.6底径8.0cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上打底の底部、彎曲気味に外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部切り離し後反転調整。



2 鉢(須志器) ①5cm ②写 ③口径13.5器高3.9底径7.3cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上打底の底部、直線的に外反する体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。内外面に火摩擦の黒灰吸着。



3 杯(須志器) ①4cm ②片 ③口径13.0器高4.3底径8.4cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平底の底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転切り未調整。



4 杯(土師器) ①10cm ②片 ③口径12.5器高3.2cm ④黒部外、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の体部から、直立する口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横撫で、体部内面磨削で。



5 杯(土師器) ①7~12cm ②片 ③口径13.6器高3.2cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかな丸底の体部、直立する口縁部。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横撫で、体部内面磨削で。



6 高台付碗(須志器) ①不明 ②片 ③口径11.3器高4.9底径7.5cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転切り未調整。



7 高台付碗(須志器) ①20cm ②片 ③口径11.4器高4.1底径7.2cm ④黒色鉱物、白色粗砂粒、白色粗砂粒、細礫 ⑤普通 ⑥にじい黄褐色 ⑦高台を付した底部から、彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転切り後回転で調整。



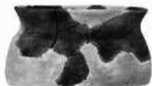
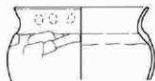
8 蓋(須志器) ①29cm ②片 ③口径17.0器高3.4cm ④白色細砂粒、赤色粗砂粒 ⑤普通 ⑥明オリーブ灰色 ⑦平らな天井部、直線的な体部、僅かに内傾する口縁部、中央部の窪んだ掴み部。⑧輪軸整形、天井部右回転磨削り。



9 台付壺(土師器) ①8~29cm ②胴部下位~口縁部片 ③口径12.9cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥にじい褐色 ⑦緩やかに外反する胴部下位から、膨らみをもつ胴部中位を経て、胴部上位から緩曲して直線的に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面下位及び中位斜縦位置磨削り、同上位横位置磨削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で。



10 台付櫛(土師器) ①0~8cm ②胴部上位一口縁部 ③口径14.2cm ④多量の黒雲母、白色細砂粒、⑤普通 ⑥におい赤褐色 ⑦球状の胴部上位から、彎曲して上位で直線的に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位置で、口縁部内外面横撫で。胴部内面上位横位置で、口縁部外面中位に指頭圧痕、胴部内面上位に輪指痕。



C-128号住居

50

1 坏(土師器) ①11cm ②片 ③口径17.3cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に直立する口縁部に至る。⑧体部外面横削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で、体部内面下位横撫で。



2 坏(土師器) ①8cm ②片 ③口径11.7器高3.3cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥緩やかな丸底の体部から、僅かに内彎する短い口縁部に至る。⑧体部外面横削り、口縁部内外面横撫で、体部内面横撫で。



3 坏(土師器) ①2cm ②完形 ③口径12.7器高3.6cm ④多量の黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに外反する体部、彎曲する口縁部。⑧体部外面横削り、口縁部内外面横撫で、体部内面横撫で。



4 坏(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径12.2器高4.0cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに外反する体部、直立気味に彎曲する口縁部。⑧体部外面横削り、口縁部及び体部内面上位横撫で。



5 坏(須志器) ①床面密着 ②片 ③口径10.9器高3.6底径7.6cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦平底の底部、直線的な体部、僅かに外反する口縁部。⑧体部輪軸整料、底部横削り。

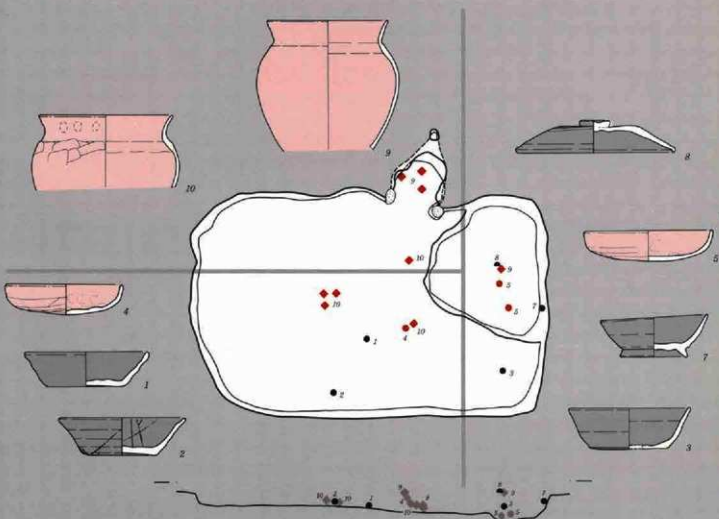


6 盤(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径19.1器高4.9cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥におい橙色 ⑦緩やかな体部、体部と口縁部を漸く明瞭な稜線、外反する口縁部。⑧体部外面横削り、口縁部内外面横撫で、体部内面横撫で。





图版 9

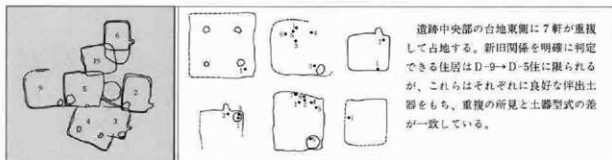


图版 10

C-126号墓葬



● 杯·碗 ◆ 罐·甗 ▲ 杯室



D-4号住居

56

- 1 台付壺(土師器) ①8cm ②台部刻 ③台部高4.1cm ④雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色
 ⑦台部は台形を呈し、端部は折り返し。⑧台部外面刷毛目整形後縦位置で、下位横撫で、内面
 接合部先刷毛撫で。底部内面逆押えによる調整痕。



- 2 壺(土師器) ①不明 ②胴部写 ③雲母、粗砂粒
 ④良好 ⑤黄褐色 ⑥胴部外面は刷毛目調整後
 逆横撫で、赤色赤彩。頸部に凸帯をもち唇み目。口縁
 部刷毛目。内面撫で、口縁部刷毛目。



- 3 坏(土師器) ①不明 ②定形 ③口径2.8部高3.4底径8.8cm ④雲母
 粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい褐色 ⑦平底。体部中位から外返し口唇部で内
 舞する。⑧底部外面刮削り、体部中位に指押え、体部横撫で。



D-3号住居

56

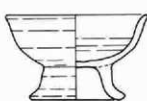
- 1 羽釜(筑志器) ①12cm ②口径19.9cm
 ③細砂粒、白色角礫塵 ④良好(半覆元) ⑤
 浅黄澄 ⑥最大径は筒にあり、筒の断面は丸
 味をもつ。口縁部は内傾し、口唇部は水平。
 ⑦輪轆筋が残る。胴部内外面及び口縁部内外
 面横撫で。



- 2 高台付埴 ①床面着着 ②定形 ③口径13.6部高5.9底径8.2cm
 ④雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい黄澄 ⑦「ハ」の字
 状に高く高い高台、体部は丸味をもって外返し口縁部に張る。⑧糸切
 9枚が中央に僅かに残る。底部高台粘付時に撫で。



- 3 高台付埴 ①22cm ②写 ③口
 径15.1部高9.9底径10.2cm ④雲母、
 細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい黄
 澄 ⑦喉部の大きく開く高台が丁字
 に付く。体部中位に張る丸味をもつ。
 ⑧底部中央に僅かに糸切り筋が残る。
 高台粘付時に回転撫で。



1 高台付皿(灰釉陶器) ①10cm ②片 ③口径14.1 器高3.1 底径6.0cm ④微量の黒色鉱物 ⑤明熾 ⑥灰オリーブ色。⑦低く器部の丸い高台。体部は内彎気味。⑧底部回転軸で、漬掛け軸飾。



2 高台付碗(灰釉陶器) ①4cm ②片 ③口径17.5 器高6.8 底径9.6cm ④白色鉱物。微量の黒色鉱物 ⑤明熾 ⑥灰黄色 ⑦やや高く厚い高台。体部下位に丸味をもち口唇部は外反。体部は深い。⑧回転軸有り、底部内面飾で。



3 小形蓋(土師器) ①10cm ③口径13.1cm ④多量の粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦斜部から段差をもち胴部は緩やかに括れ、口縁部は外反。口唇部に凹線をもち直立。⑧胴部外面横位寛削り、口縁部内外面横飾で。胴部内面横位寛削り。



4 蓋(灰色器) ①体面密着 ②片 ③口径19.1 器高4.0cm ④黒色、白色鉱物 ⑤明熾 ⑥灰赤色 ⑦扁平な擬宝珠様の柄みを付す。返りは中央寄りに捻り出し、断面三角形。⑧天井部回転軸有り後飾で。



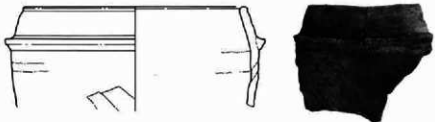
5 高台付碗 ①3cm ②完形 ③口径14.8 器高7.0 底径7.8cm ④赤褐色、茶色の粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦器内の厚い高台。⑧底部回転軸で、体部下位同軸飾で、体部斜横位寛削り。内面横飾で。部分的に灰黒吸着で黒色。

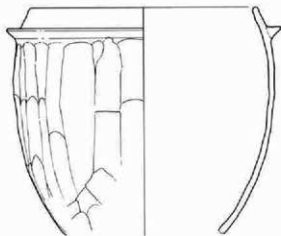


6 高台付杯 ①3cm ②片 ③口径15.1 器高5.1 底径6.9cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥にじい褐色、灰色 ⑦低く厚い高台が膝に付く。体部は直線的に外反。⑧底部欠損。体部外面横軸整形。軸軸が強く残る。



1 羽蓋 ①2cm ③口径23.9cm ④赤褐色、粗砂粒、粗熾 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦最大幅を肩にもつ。口縁部は内彎し口唇部は水平。⑧胴部は斜横位下方向の寛削り。胴部上位、口縁部横飾で。内面横飾で。





2 羽蓋 ①床面密着 ②片 ③口径24.1cm ④多量の雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥橙色、灰褐色 ⑦胴部は縦やかに内彎。最大径を跨にもつ。断面は三角形を呈し、上面が水平。口縁部は短く内傾し、口唇部も内傾。⑧胴部縦位上方向の寛削り、胴部上位縦位下方向の寛削り、口縁部横削で、内面横削で。

3 羽蓋 ①5cm ③口径26.3cm
④雲母、多量の粗砂粒 ⑤不良(酸化)
⑥橙色、赤褐色 ⑦最大径を跨にもち、跨は縦長く上面が水平。跨の一箇所に直径8mmの円孔が焼成前に穿たれる。成形が粗雑。⑧胴部縦位下方向寛削り、口縁部横削で。



4 坏(土師器) ①2cm ②片 ③口径14.0器高3.2cm ④細砂粒
⑤普通 ⑥橙色 ⑦丸底。体部は浅く明瞭な絞線をもち口縁部は外彎。
⑧体部外面手持り寛削り、口縁部横削で、内面横削で。



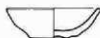
5 罐(土師器) ①28cm ③口径20.6cm
④雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい橙色
⑦体部から口縁部にかけて内彎し、口縁部上位で外反、口唇部は丸く外反。⑧胴部外面縦位下方向の寛削り、口縁部横削で、胴部内面横削で、口縁部内外面横削で。



6 坏 ①床面密着 ②片 ③口径9.1器高2.6底径4.0cm ④細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい橙色 ⑦底径は小さく、体部は真鍋的に外反、口縁部はやや立ち上り気味。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



7 坏 ①床面密着 ②定形 ③口径10.0器高3.1底径4.2cm ④雲母、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥浅黄橙色 ⑦体部中位にやや丸味をもって外反。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



1 羽蓋 ①5cm ②口径22.0cm ③粗砂粒 ④普通(酸化) ⑤にぶい褐色 ⑥細く長い円、丸い端部、直立する口縁部。器内は滑い。⑦内外面横撫で。



2 環 ①表面密着 ②定形 ③口径9.9器高3.4底径5.1cm ④白色灰物、細砂粒 ⑤良好(還元) ⑥灰白色 ⑦立ち上りに丸味をもって外反し口縁部に至る。⑧体部内外面輪軸整形。底部右回転点切り未調整。



3 環 ①覆土 ②写 ③口径13.6器高2.9底径6.6cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰オリーブ色 ⑦大きく外反する体部 ⑧底部の器面は荒れて不鮮明、凹凸が著しい。体部内外面輪軸整形。

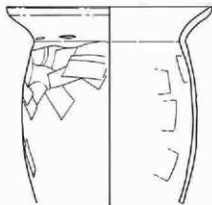


1 環(土師器) ①表面密着 ②定形 ③口径12.0器高2.9cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸底。体部は滑く、外縁をもち口縁部は外反。⑧体部は荒削り、口縁部横撫で、内面横撫で。



1 高台付埴 ①9cm ②写 ③口径15.3器高5.5底径8.1cm ④細砂粒、少量の赤褐色灰物 ⑤良好 ⑥にぶい褐色 ⑦端部の丸い開く高台。立ち上りに丸みをもち口縁部が大きく開く。⑧底部高台内面回転撫で。

2 壺(土師器) ①23cm ②写 ③口径22.0cm ④多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦胴部上位に僅かな丸みをもち、頸部は緩く括れ口縁部外反。口縁部中位から内彎。⑧胴部外面中位以下は斜短位距離削り。同上位横位距離削り。口縁部横撫で、胴部内面横位距離削り。口縁部横撫で。



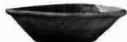
3 羽蓋 ①18cm ③口径24.2cm

④細砂粒、赤褐色鉱物 ⑤普通(酸化)
⑥明赤褐色、にぶい赤褐色 ⑦
直線的な胴部、先端上向きの扁平な
唇、内彎する口縁部。全体に器内が
滑く、作りが荒。⑧胴部外面縦位置
磨り、唇の接合部分は横撫で、口縁
部横撫で、胴部内面縦位置撫で、口
縁部横位置撫で。



D-1 号 住居

54



1 高台付杯 ①不明 ②片 ③口径12.8底径6.0cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい橙色
⑦高台部欠損。体部は直線的に外反し、口縁部は外反する。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転
糸切り未調整、同位内面回転撫で。

2 杯 ①不明 ②片 ③口径13.1器高4.2底径
5.8cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい橙色
⑦体部中位に丸味をもち口縁部僅かに外反。⑧右
回転糸切り未調整。体部外面に強い輪軸痕。



3 高台付壇(須恵器) ①不明 ②片 ③口径
14.3器高5.5底径6.5cm ④細砂粒、少量の白色及
び黒色角細礫 ⑤軟質(半還元) ⑥褐灰色 ⑦断
面台形の高台が蓋に付く。体部下位に丸味をもち
口縁部は外反。⑧底部右回転糸切り未調整。



D-41 号 住居

53



1 砥石 ①床面密着

2 高台付壇 ①床面密着 ②片 ③口径
14.3器高5.4底径6.5cm ④細砂粒 ⑤普通(酸
化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦厚く高い高台が蓋に
つく。体部下位に丸味をもち、口縁部は外反。
⑧器蓋が非常に磨耗しており、観察不可能。





遺跡中央部の台地東端に3軒が重複して占拠する。それぞれの住居に伴出する土器は乏しいが、僅かな形態の差が認められ、近接した時間での重複と考えられる。

D-17号住居

58

- 1 環(須志器) ①15cm ②片 ③口径13.2器高3.4底径7.1cm ④粗砂粒 ⑤やや軟質 ⑥灰白色 ⑦外反する体部。⑧底部右回転糸切り未調整。



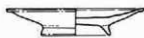
- 2 環(須志器) ①26cm ②片 ③口径13.0器高3.3底径7.2cm ④黒色鉱物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦外反する体部。⑧底部右回転糸切り未調整。体部に轆轤痕が残る。



- 3 高台付環(須志器) ①4cm ②片 ③口径14.0器高4.7底径8.2cm ④黒色鉱物。白色円形礫 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦細く直立する高台。少し歪んで外反する体部。⑧底部回転糸切り、底部周辺回転槽で。



- 4 高台付皿(須志器) ①4cm ②片 ③口径14.7器高2.8底径7.4cm ④円形礫 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦底部右回転糸切り未調整。



D-7号住居

58

- 1 環(須志器) ①覆土 ②片 ③口径12.6器高3.4底径7.1cm ④黒色鉱物。細砂粒 ⑤堅緻(透光) ⑥黄灰色 ⑦上付底。彎曲する体部。轆轤痕が残る。⑧轆轤痕。底部回転糸切り未調整。

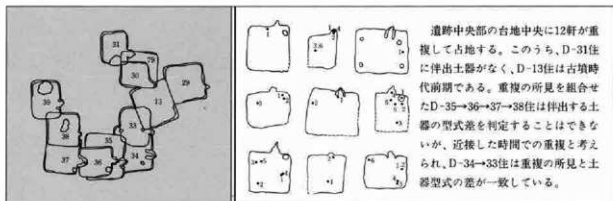


D-18号住居

58



- 2 高台付碗(須志器) ①9cm ②成形 ③口径13.1器高5.3底径7.1cm ④粗砂粒。少量の円形礫 ⑤やや軟質 ⑥灰色 ⑦厚く低い高台。丸味をもって外反する体部。⑧底部回転糸切り周辺回転槽で。体部には轆轤痕が強く残る。



D-29号住居

64

1 環(土師器) ①床面着着 ②完形 ③口径11.1底径3.9cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦丸底、弱い外縁をもって外反する口縁部。⑧体外外面距残り後縁で、口縁部内面磨光で。



D-30号住居

65

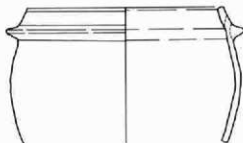
1 環(須恵器) ①12cm ②灰 ③口径14.0底径3.6底径9.4cm ④黒色紅物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦丸底をもつて外反する体部。⑧右回転半切り未調整。底部内面褐色状轆轤痕。



2 高台付環 ①23cm ②灰 ③口径14.2底径5.2底径6.8cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦高台は内傾し、体部と接ぶ縁が直線的。⑧底部周辺回転痕で、体部に轆轤痕が残る。



3 高台付環(須恵器) ①2cm ②灰 ③口径15.8底径4.4底径7.0cm ④角形轆 ⑤や今軟質 ⑥灰白色 ⑦高台は短く直立、体部は外反し大きく開く。口唇部がさらに外反。⑧高台内側回転痕で、体部轆轤痕あり。



5 小形精製土器
①雑土 ②灰 ③細砂粒 ④良好 ⑤黒色 ⑥外面距研ぎ、内面磨で、黒色略理。

4 羽蓋 ①12cm ③口径21.0cm ④多量の細砂粒、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にふい黄褐色 ⑦胴部下位は欠けているが、器高は低く大きく丸底をもつ胴部と思われ、筒の下で括れ、厚い上向きの筒がつく。最大径が筒にある。口縁部は短く内傾し、口唇部は平坦面が内傾。⑧轆轤整形。



6 釘 ①床面着着

D-34号住居

66

1 環(土師器) ①9cm ②完形 ③口径11.2器高3.3cm ④少量の雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦丸底、体部はやや深目で内彎し、口縁部は内傾。⑧体部は寛削り後撫で、口縁部横撫で、底部内面撫で、体部横撫で。



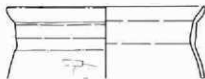
2 環(土師器) ①覆土 ②写 ③口径12.6器高3.3cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦丸底、体部は内彎し、口縁部との境で屈曲して内彎。⑧体部外面寛削り後撫で、口縁部横撫で、体部内面横撫で。



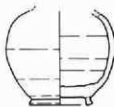
D-33号住居

66

1 甕(土師器) ①8cm ②口縁部写 ③口径21.2cm ④雲母、多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥赤褐色 ⑦胴部の盛りは少ないと思われ、口縁部は直立し、上位で外反し口唇部は内彎。⑧胴部外面横位置置り、口縁部内外面横撫で、屈曲部縦撫で。



2 高台付甕(須恵器) ①8cm ②口縁部欠損 ③底径6.7cm ④黒色底物、少量の白色角細粒 ⑤堅硬 ⑥青灰色 ⑦断面台形の高台、接地面が平坦。胴部は上位に張らむ球形。⑧底部同転撫で、胴部内面に輪積痕が残る。体部輪軸整形、胴部上位に自然釉。

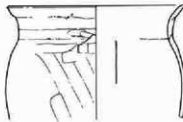


3 刀子
①22.0cm

D-35号住居

67

1 甕(土師器) ①体面劣者 ②口径18.9cm ③雲母、赤褐色底物、細砂粒 ④普通 ⑤にぶい棕色、にぶい褐色 ⑥胴部上位に僅かな張らみを持ち、頸部揺れが少なく、口縁部は外傾気味に立ち、上位で外反。⑦胴部外面斜縦位置置り、同段上位横位置置り、口縁部内外面横撫で。



2 刀子 ①2.0cm

D-36号住居

67

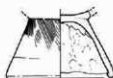
1 環 ①4.5cm ②写 ③口径11.8器高3.5底径5.1cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄色 ⑦底径が小さく、体部は直線的に外反。⑧底部右同転糸切り未調整。体部中位に輪積痕が強く残る。



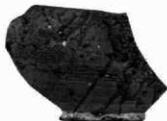
2 高台付甕 ①4.0cm ②写 ③口径12.2器高4.8底径6.9cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥黄灰色、暗黄灰色 ⑦高台は厚く低い、断面は台形で端部は丸く、内端部が後地する。体部は外反。⑧底部右同転糸切り未調整。高台内側及び底部周辺同転撫で。体部中位に輪積痕が強く残る。



3 合付鉢(土師器) ①床面密着 ②右部のみ残存 ③底径11.5cm
④多量の粗砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい黄褐色 ⑦端部を内側に折り返した台形の右部。⑧右部上位斜縦位斜毛目後縦位撫で、端部磨撫で、内面斜縦位の指痕による傷で。



4 高台付皿(灰輪陶器) ①21.5cm ②片 ③口径12.5器高3.0底径6.7cm ④微量の黒色紅物 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦端部の丸い高台、内臂気味に開いた体部。⑧底部周辺回転撫で、漬掛けによる雑粒。



5 高台付鉢(灰輪陶器) ①床面密着 ②底径14.6cm ③尖雑物無 ④堅緻 ⑤明オリーブ灰色 ⑥幅広く低い高台が付く。体部内側に明瞭な輪痕。⑦体部外面回転調整、内面回転撫で、輪の発色は淡緑色。

6 摩製石芥
①床面密着

D-37号住居

68

1 杯(須恵器) ①16cm ②片 ③口径12.4器高3.6底径6.9cm ④少量の粗砂粒 ⑤灰質 ⑥灰色、内側はにぶい褐色 ⑦器内は薄く体部は直線的に外反。⑧底部右回転糸切り未調整。



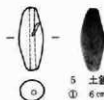
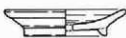
2 杯(土師器) ①14cm ②片 ③口径12.4器高4.4cm ④雲母、粗砂粒 ⑤青濁 ⑥褐色 ⑦平底気味の底部から丸味をもって立ち上り、体部中位が窪み、口唇部で内臂する。⑧体部磨削り後撫で、外面凹部に指痕圧痕。



3 杯(須恵器) ①床面密着 ②片 ③口径12.2器高3.7底径7.2cm ④少量の粗砂粒 ⑤堅緻 ⑥黄灰色 ⑦器内は薄く、体部は僅かに板らみをもつ。⑧底部回転撫削り。



4 高台付皿(須恵器) ①16cm ②片 ③口径13.0器高2.8底径8.8cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦厚い高台。体部は直線的に開き、器内が厚い。⑧底部回転撫で。



5 土師
① 6cm

D-38号住居

66

1 坏(須志器) ①22cm ②写 ③口径12.8器高3.6底径8.1cm ④黑色黏物 ⑤厚胎 ⑥灰色、底部外面は灰白色 ⑦やや上げ底気味の底部、板らみをもつ体部、僅かに外反する口縁部、⑧底部右側転転未調整。



2 钵(土師器) ①9cm ②口径22.6cm ③多量の細砂粒 ④良好 ⑤にぶい赤褐色 ⑥体部と口縁部の境に段をもち、腹部は緩やかに折れ、口縁部は僅かに傾らんで外反。⑦側部外面位置磨り、口縁部損傷で。



D-39号住居

69

1 坏(土師器) ①3cm ②无彩 ③口径13.8器高4.0cm ④雲母、多量の細砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい褐色 ⑦丸底、内彎して立ち上り、口唇部が強く内彎。⑧体部外面磨り後撫で。



2 坏(土師器) ①3cm ②写 ③口径13.3器高3.9cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい赤褐色 ⑦丸底、内彎気味に立ち上り、口縁部は直立する。⑧体部外面磨り後撫で、口縁部横撫で。



3 坏(土師器) ①床面着色 ②写 ③口径17.0器高4.5cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦底面が大きい丸底、大きくひろがる体部、僅かに外反する口縁部、⑧体部外面磨り後撫で。



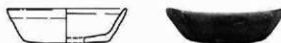
4 坏(土師器) ①床面着色 ②写 ③口径11.9器高2.8cm ④雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底気味の底部から内彎して立ち上り、口縁部は直立する。⑧体部外面磨り後撫で、口縁部横撫で。

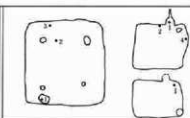
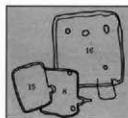


5 坏(土師器) ①黄土 ②写 ③口径16.5器高5.1cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦丸底の底部から内彎気味に開き、口縁部は僅かに外反する。⑧体部外面磨り後撫で、口縁部横撫で。



6 坏(須志器) ①12cm ②写 ③口径12.8器高3.7底径8.9cm ④黑色黏物 ⑤厚胎 ⑥灰色 ⑦厚い器内、直線的に外反する体部、⑧底部は回転磨り、底部と体部の境回転磨りで。





遺跡中央部の台地東側に3軒が重複して占地する。D-16住は古墳時代前期のための資料の対象にならないが、D-8→15住は重複の所見と、それぞれの住居に伴出する土器の型式差が一致している。

D-16号住居

60

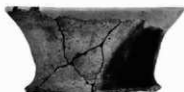
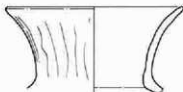


1 台付甕(土師器) ①3cm ②内部のみ ③細砂粒 ④普通 ⑤褐色 ⑥内部は内側に折り返す。⑦須毛目後撫で、内面縦位置撫で。

2 器台(土師器)
①床面密着 ②口縁部欠損 ③細砂粒 ④良好 ⑤ふいひ褐色 ⑥台部は四ヶ所不均等に凹みを穿つ。⑦外面縦位置研磨。



3 甕(土師器) ①13cm ②口径19.0cm ③多量の細砂粒 ④普通 ⑤ふいひ黄褐色 ⑥口縁部のみ残存。頸部は強く屈曲し、やや直立気味に外反。口縁上位で開く。⑦頸部外面横研磨、口縁部外面縦位置削り後撫で、同内面横位置研磨。



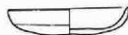
D-8号住居

61

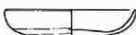
1 甕(土師器) ①4~12cm ②口径23.3cm ③雲母、白色鉱物、細砂粒 ④良好 ⑤褐色 ⑥頸部は「く」の字状に折れ、口縁部は直線的に外反。⑦胴部外面横位置削り、口縁部外面横撫で、胴部内面横撫で、口縁部内面横撫で。



2 杯(土師器) ①19cm ②口径12.9器高2.7cm ③雲母、細砂粒 ④良好 ⑤明赤褐色 ⑥丸底、浅い体部から内彎気味の口縁部に至る。⑦底部削り後横撫で、口縁部内外面横撫で。



3 杯(土師器) ①覆土 ②兜形 ③口径13.9器高2.9cm ④雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦扁平な体部から内彎気味の口縁部に至る。⑧底部削り後撫で、口縁部横撫で、底部内面撫で。



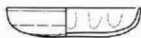
4 杯(土師器) ①2~7cm ②口径 ③口径13.0器高2.5cm ④雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥ふいひ褐色 ⑦丸底だが体部は非常に浅く接地面が大きい。口縁部は僅かに外傾。⑧底部削り。



- 1 羽蓋 ①表面密着
②胴部中位～口縁部迄
③口径19.0cm ④黒雲母、
細砂粒、粗砂粒、白色磁
礫 ⑤普通(酸化) ⑥橙
色 ⑦彎曲気味の胴部上
位から先端部の丸い筒を
経て、直線的に内傾する
口縁部に至る。筒の先端
部は上向き。⑧胴部及び
口縁部内外面横撫で。



- 1 環(土師器) ①12.7cm ②片 ③
口径14.4器高3.0cm ④細砂粒、粗砂粒
⑤普通 ⑥にふい橙色 ⑦平底気味の
底部。⑧底部手持り痕残り、体部横撫で。



- 2 環(土師器) ①表面密着 ②片 ③口径12.8器高2.9底径8.6cm ④雲
母、細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥にふい橙色 ⑦平底、底部との境は不明
瞭。丸味をもつ底部、やや内傾する口縁部。⑧底部手持り痕残り。



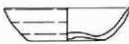
- 3 環(土師器) ①表面密着 ②光彩 ③口径
12.3器高3.7cm ④雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通
⑥にふい橙色 ⑦平底気味の底部から丸味を持っ
て立ち上る。⑧底部手持り痕残り、体部横撫で。



- 4 環(須恵器) ①18cm ②口縁一部欠損 ③口
径12.6器高3.7底径7.6cm ④白色磁物、白色内粗
砂粒 ⑤彫織 ⑥黄灰色 ⑦振らみをもつ体部下
位外反する口縁部。⑧回転脱切り後手持り痕撫で。

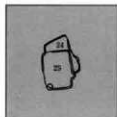


- 5 環(須恵器) ①唇縁穴内 ②口縁一部欠損
③口径13.5器高3.4底径8.2cm ④黒、白色磁物
⑤彫織 ⑥褐灰色 ⑦上段底の底部から内彎気味
の口縁部に至る。⑧底部回転脱切り後回転撫で。



- 6 甕(土師器) ①4cm ③口径
20.0cm ④白色磁物、細砂粒 ⑤良
好 ⑥明赤褐色 ⑦胴部は丸味を持
ち、口縁部は「コ」の字を呈する。口
唇部はやや内彎。⑧胴部外面斜横
撫で。口縁部曲部に指頭圧痕。口
縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で。





遺跡中央部の台地東側に2軒が重複して占地する。それぞれの住居に伴出する土器は乏しいが、高台付埴に形態の差が認められる。

D-24号住居

72

1 高台付埴 ①床面密着 ②片 ③口径13.3器高5.3底径6.1cm ④少量の細砂、中壁 ⑤普通(酸化) ⑥灰黄色 ⑦体部下位に丸味をもち口唇部で外反。⑧底部右回転糸切り未調整。低い高台が僅に付く。



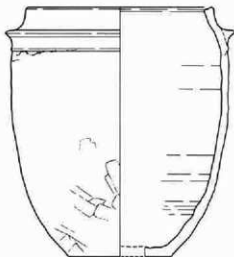
D-25号住居

72

1 高台付埴 ①床面密着 ②片 ③口径10.9器高4.1底径6.7cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥褐色 ⑦断面台形の高台、内端部が接地。やや内彎気味に開く体部。⑧底部右回転糸切り未調整。



2 羽釜(須臾器) ①3cm ②片 ③口径20.1器高26.3底径11.0cm ④細砂粒、中壁 ⑤灰緑 ⑥灰黄色 ⑦大きめの底部から側部下位に丸味をもち、上位は直立。罫は断面三角形を呈し、上開が水平。口縁部は短く、内傾して口唇部直立。口唇部は平坦でやや内傾。⑧底部外面寛撫で、側面外面下位斜横拉削有り、口縁部内外面寛撫で。



D-12号住居

99



1 埴(土師器) ①床面密着 ②完形 ③口径16.2器高7.7cm ④赤褐色内細壁 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦体部と口縁部との境に外稜をもち、口縁部は外反。⑧体部外面寛撫有り。



2 埴(須臾器) ①床面密着 ②片 ③口径12.2器高4.8cm ④白色鉱物 ⑤灰緑 ⑥灰白色 ⑦丸底、外稜をもち口縁部は直線的に外反。体部は深い。⑧底部外面寛撫有り、口縁部内外面縦輪整形。





遺跡中央部の台地西側に2軒が重複して占地する。それぞれの住居は良好な伴出土器をもつが重複の新旧関係を判別する資料を欠く。

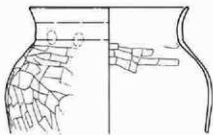
D-48号住居

76

- 1 環(土師器) ①3cm ②定形 ③口径12.0器高3.2cm ④細砂粒、粗砂粒
⑤良好 ⑥赤褐色 ⑦平底気味の底部から丸味をもって立ち上り、外反する口縁部に至る。⑧底部磨削り、体部外面下位磨削り後撫で、口縁部横撫で。



- 2 甕(土師器) ①6cm
②口径16.9cm ③雲母、粗砂粒 ④良好 ⑤にょい赤褐色 ⑥肩部に丸味を持ち、頸部が強く締まる。口縁部は一帯直立して外反。肩面部は明瞭ではない。⑦胴部外面中位斜横位磨削り、肩下部位置磨削り、口縁部内外面横撫で、体部内面直撫で。



- 3 甕(土師器) ①不明 ②口径14.0cm ③細砂粒 ④普通 ⑤内面にょい黄褐色、外面黒褐色 ⑥「S」字状の口縁部。⑦胴部外面上位斜横位刷毛目後横位刷毛目。



4 釘 ①覆土

- 6 環(須恵器) ①表面密着 ②定形 ③口径12.9器高3.5底径7.1cm ④白色、黒色鉱物 ⑤堅緻 ⑥青灰色、灰色 ⑦体部下位に丸味、口縁部は外反。⑧右回転糸切り未調整。



5 刀子 ①14cm

D-49号住居

76

- 1 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径12.0器高2.9cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底気味の底部から内彎して立ち上り口縁部に至る。⑧底部外面磨削り、体部磨削り後横撫で、口縁部内外面横撫で。



- 2 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径11.9器高4.1底径8.8cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底、体部は直線的に外反、口縁部は僅かに内傾、器内が厚い。⑧底部磨削り後撫で、体部磨削り後横撫で、口縁部横撫で。



3 坏(須恵器) ①不明 ②完形 ③口径12.9器高3.5
底径6.1cm ④白色鉱物、細砂粒 ⑤陶灰色 ⑦丸味をも
つ体部、外反する口縁部。⑧右回転糸切り未調整。



4 坏(須恵器) ①不明 ②完形 ③口径13.0器
高3.4底径7.3cm ④白色鉱物、細砂粒 ⑤堅緻
⑥灰色 ⑦僅かに丸味をもつ体部、外反する口
縁部。⑧体部縦軸整形。底部右回転糸切り未調整。



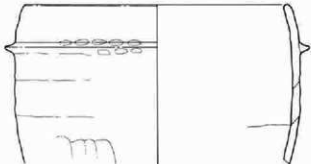
D-27号住居

72



1 甕(土師器) ①10cm ②口径28.0cm ③赤母、多量の粗砂粒 ④良好 ⑤にぶい赤褐色 ⑦器肉が厚く、体部中位が
大きく張る大型の甕。頸部は縦く括れ、口縁部は短く僅かに外反し、口縁部は平坦で水平。⑧胴部外面下位斜縦位置残り
胴部上位横位置残り、口縁部横撫で。胴部内面横位置撫で。

2 羽釜 ①5cm ②
口径28.2cm ③赤母、
粗砂粒 ④普通(酸化)
⑤にぶい橙色 ⑦胴部
は張らみがなく、断面
三角形の筒を貼付。口
縁部は非常に長く、やや
内彎。⑧胴部外面下
位位置残り、上位横撫で。
口縁部横撫で、胴部内
面横撫で。



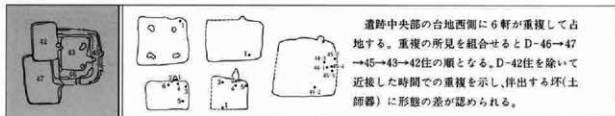
D-22号住居

69



1 高台付埴 ①東面片著 ②欠 ③口径12.3
器高4.8底径6.3cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化)
⑥にぶい橙色 ⑦張らみをもつ体部、外反する
口縁部。⑧底部右回転糸切り未調整。





D-46号住居

73

1 環(土師器) ①4cm ②片 ③口径15.9器高3.6cm
④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦丸底、体部は内
彎して立ち上り口縁部が内傾する。⑧体部外面磨削り。



D-47号住居

73

1 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径16.2cm ④細砂
粒 ⑤普通 ⑥にぶい褐色 ⑦丸底、内彎して立ち上り、
口唇部内彎。体部はやや深い。⑧体部外面磨削り後施で、
口縁部内外面磨削。



2 環(土師器) ①6cm ②片 ③口径12.8cm ④粗砂粒 ⑤普通
⑥褐色 ⑦丸底、やや深目の体部から内彎して立ち上る口縁部に至る。
⑧体部外面手持ち磨削り後施で、口縁部内外面磨削。



3 甕(土師器) ①不明 ②口径22cm ④赤緑、
細砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦体部上位に僅かに
縞らみをもつものと思われる。口縁部は肥厚し、
開くように外反。⑧胴部外面横位左方向磨削り、
頸部に縦位磨削。



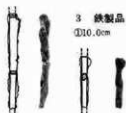
D-44号住居

74



1 環(土師器) ①4cm ②口縁部片 ③口径13.3cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色、褐色
⑦口縁部は内彎。⑧体部外面手持ち磨削り、口縁部内外面磨削。

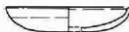
2 鉄製品
①10.0cm



D-45号住居

74

1 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径13.3器高2.6cm ④細砂粒
⑤普通 ⑥褐色 ⑦丸底、体部は狭く大きく開くように内彎し口縁部
に至る。⑧底部外面磨削り後施で、口縁部内外面磨削。



2 盃(土師器) ①不明 ②片 ③口径
19.1器高3.4cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥明
赤褐色 ⑦丸底、体部は大きく開き、口縁
部が僅かに立ち上る。⑧底部荒削り後焼で。



3 甕(土師器) ①不明
③口径22.4cm ④器母、粗
砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦
狭みのない胴部から外反
する口縁部に張る。口唇部
は上向き。⑧胴部外面横位
置削り、口縁部横焼で。

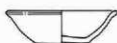


4 釘 ①14.5cm

D-42号住居

75

1 环 ①22cm ②片 ③口径11.8器高3.4底径5.5cm ④細砂
粒 ⑤普通(酸化) ⑥ふい觸色、黒褐色 ⑦体部中に丸味
をもち口縁部は外反する。⑧底部右回転削り未調整。



2 高台付碗 ①9cm ②片 ③口径
15.9器高5.9底径6.2cm ④細砂粒 ⑤良好
(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦体部上位に丸味
をもち、体部と口縁部の境に凹帯。口唇
部は平坦で水平。⑧底部回転焼で。



3 高台付皿(灰胎陶器) ①4cm ②片 ③口径13.7器高3.2底径7.6cm
④黒色紅物、粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦体部より内彎気味に開き、口唇
部が外側に張る。⑧底部回転焼で、漬掛けによる染物。



4 羽釜 ①4cm ③口径18.9cm
④細砂粒、粗砂粒 ⑤良好(酸化)
⑥浅黄色 ⑦最大径を跨にもつ。
口縁部は短く内傾し、口唇外端部
は張り出す。⑧輪軸整形。



5 高台付皿(灰胎陶器) ①4cm ②片 ③口径
13.1器高3.2底径7.2cm ④黒色紅物 ⑤堅緻 ⑥灰白
色 ⑦高台の作りは矮。⑧底部無で、周辺部回転焼で。



6 高台付碗(灰胎陶器) ①7cm ②片 ③口径
17.0器高6.7底径6.6cm ④黒色紅物 ⑤堅緻 ⑥灰
白色、釉は明オリーブ灰色 ⑦細く高く高台、丸味
をもって外反する体部。⑧底部周辺部回転焼で、漬
掛けによる染物。



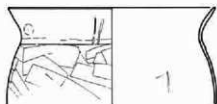
1 坏(土師器) ①6.5cm ②灰 ③口径10.7器高3.1cm ④粗砂粒 ⑤良好
⑥にふい橘色 ⑦丸底、内彎して立ち上り口縁部は直立、口唇部は内傾。⑧底部
器周り後側で、口縁部内外面横撫で。



2 台付甕(土師器) ①12.0cm ②灰 ③
口径14.1cm ④雲母、細砂粒、角粗砂粒
⑤良好 ⑥赤褐色 ⑦裾が大きく開く右部、
上位で大きく膨らむ胴部、彎曲して括れた
後外反する口縁部。右の頸部は欠損。⑧胴
部外面横撫で、胴部外面斜縦位荒削り、口
縁部外面横撫で、頸部内面横撫で、胴部内
面横撫で、口縁部内面横撫で。



3 甕(土師器) ①14cm ③
22.2cm ④雲母、白色鉱物、細
砂粒 ⑤良好 ⑥にふい橘色、
明褐色 ⑦肩部にやや丸味をもち、
口縁部は緩やかに外反する。
⑧胴部外面横位左方向の荒削り、
口縁部内外面横撫で。

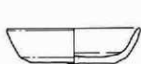


4 坏(土師器) ①18.0cm ②灰 ③口径
10.6器高3.7cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤
褐色 ⑦丸底、接地面が少なく内彎して立ち上
る体部、内傾する口縁部。⑧底部、体部荒削り。



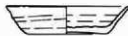
5 土鏝 ①14.5cm

D-69号住居



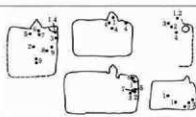
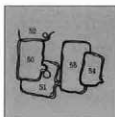
1 坏(須恵器) ①5.5cm ②定形 ③口径14.2器高3.7底径9.0cm ④粗砂粒、赤褐色鉱物粒 ⑤やや軟
質 ⑥浅黄色 ⑦体部下位に撫でによる凹帯をもち、体部は外反する。⑧底部回転荒削り。

2 坏(須恵器) ①8cm ②定形 ③口径13.0器高2.9底径8.4cm ④
黒色、白色鉱物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦直線的に外反する体部、薄い器
内。⑧底部は丁家な寛撫で、底部内面に溝巻き状の輪轆痕が強く残る。



3 坏(土師器) ①球面密着 ②灰 ③口径13.0器高3.0cm ④粗砂粒
⑤普通 ⑥にふい赤褐色 ⑦平底気味の底部から外反する体部を経て、口
縁部に至る。⑧底部荒削り、口縁部横撫で、内面横撫で。





遺跡中央部の台地西側に5軒が重複して占地する。D-52住に新田関係を判別する資料を欠くが、重複の所見はD-51→50住、D-55→54住を示し、それぞれの住居に伴出する土器の型式差と一致している。

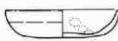
D-51号住居

79

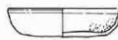
- 1 坏(土師器) ①0~5cm ②灰 ③口径12.0器高3.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥にふい橙色 ⑦丸底の底部から彎曲する体部を経て口縁部に至る。⑧体部外面磨削り後撫で、口縁部横撫で、体部内面横撫で。



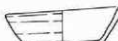
- 2 坏(土師器) ①5cm ②灰 ③口径12.1器高2.9cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦平底気味の底部から内彎して立ち上り口縁部に至る。⑧底部手持り磨削り、体部磨削り後撫で、口縁部横撫で、内面は横撫で。



- 3 坏(土師器) ①体面密着 ②灰 ③口径11.0器高3.0底径9.0cm ④雲母、粗砂粒 ⑤良好 ⑥にふい橙色 ⑦平底の底部から外反する体部を経て、内彎する口縁部に至る。⑧底部磨削り、体部磨削り後横撫で。



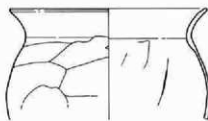
- 4 坏(須恵器) ①体面密着 ②灰 ③口径12.2器高4.0底径7.7cm ④白色灰物 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦体部は直線的に外反し、口縁部で僅かに内傾する。⑧底部右回転磨削り後撫で調整。



- 5 台付土(土師器) ①体面密着 ③口径10.5cm ④多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥にふい赤褐色 ⑦胴部上位に大きな丸味をもち、口縁部は外反する。⑧胴部外面上位横位磨削り、口縁部は横撫で。



- 6 甕(土師器) ①体面密着 ③口径21.0cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦胴部上位に膨らみをもち、頸部は緩く屈曲し、口縁部は外反する。⑧胴部外面中位斜縦位磨削り、胴部上位横位磨削り、口縁部外面横撫で、胴部内面横撫で、口縁部内面横撫で。



7 甕(土師器) ①15.0
cm ②口径23.3cm ③細
砂粒 ④良好 ⑤棕色
⑥大きく張る頸部、頸部
は大きく屈曲し、口縁部上
位で直立、胴部外面横
位置残り。



8 甕(土師器) ①表面密着
16.5cm(瓶内) ③口径20.4cm ④
細砂粒 ⑤良好 ⑥におい・匂色
⑦頸部上位に張らみをもち、口縁
部は外反する。⑧頸部外面横位置
残り、口縁部内外面横溝で。



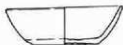
9 高台付壇(須志器) ①5cm ②定形
③口径14.4高さ6.9或径8.8cm ④黒色磁物、
白色角陶質 ⑤良好 ⑥黄灰色 ⑦高台は
断面が方形、内背気味に立ち上り口唇部が
外反する。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸
切り未調整、高台内側同軸溝で。



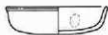
D-50号住居

79

1 塚(須志器) ①8cm(瓶内) ②定形 ③口径12.5器
高3.9或径6.8cm ④黒色磁物 ⑤彫蝕 ⑥灰色 ⑦僅か
る内背気味の体部から口縁部に至る。⑧底部右回転糸切
り後右回転残り、体部外面に自然輪。



2 塚(土師器) ①瓦土 ②瓦 ③口径10.8器高3.0cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好
⑥におい・匂色 ⑦平成気味の底部、丸味をもつ体部、外反する口縁部、口唇部が僅
か外面に張らむ。⑧底部手持り残り、口縁部横溝で、屈曲部に器頭圧痕。



3 甕(須志器) ①瓦土 ③口径22.0cm ④白色磁
物 ⑤彫蝕 ⑥灰色 ⑦最大径を口縁部にもつ、口
縁部は短く大きく反る。口唇部は外面に平面面をな
す。⑧輪軸整形。



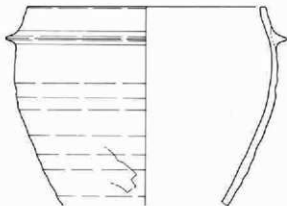
4 高台付壇(須志器) ①表面密着 ②高台
部欠損 ③口径14.7cm ④細砂粒 ⑤良好
⑥外面白色、内面灰白色 ⑦立ち上りに丸味
をもつ体部から外反する口縁部に至る。⑧体
部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



D-52号住居

81

- 1 羽蓋 ①8cm
②片 ③口径25.3cm
④多量の雲母、角粗砂粒 ⑤普通(酸化)
⑥にぶい橙色
⑦胴部は緩やかに内傾し、口縁部は縁やかに内傾し、口唇部は内傾し口唇部が丸味をもつ。⑧胴部及び口縁部輪積成形後回転で整形。



- 2 羽蓋 ①8cm ③口径20.3cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦内の断面は三角形で上面が水平。口縁部は内傾し、口唇部が僅かに内傾。⑧輪積成形後回転で整形。



- 3 皿 ①8cm ②片 ③口径10.2器高2.0底径4.4cm ④粗砂粒、円礫 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦外反する体部から開いた口縁部に至る。⑧体部輪積成形、底部右回転糸切り後修整。



- 4 環(須恵器) ①8cm ②片 ③口径12.7器高3.5底径7.1cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦体部中位に張り込みをもち、外反して口縁部に至る。⑧底部右回転糸切り未調整。



D-55号住居

80

- 1 環(須恵器) ①6cm ②片 ③口径12.1器高3.7底径8.3cm ④細砂粒 ⑤堅緻 ⑥灰黄色 ⑦直線的に外反し、口縁部が僅かに張り込む。⑧底部右回転糸切り後回転修整で。



- 2 環(土師器) ①10cm ②片 ③口径12.4器高2.9cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかに丸味をもつ底部、体部中位に張り込みをもって外反し、口唇部はやや内傾する。⑧底部から体部手持ち裏削り。



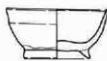
- 3 環(土師器) ①10cm ②片 ③口径10.6器高3.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい黄褐色 ⑦やや丸底の底部から直立気味に立ち上り、口縁部に凹溝をもって口唇部は僅かに内傾。⑧底部外面削削り、体部から口縁部横撫で、体部内面横撫で。



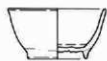
4 小型壺(土師器) ①2cm ②口径14.5cm ③雲母、粗砂粒 ④良好 ⑤褐色 ⑥口縁部は緩やかな「く」の字に外反する。胴部の筋肉は薄い。⑦胴部外面横位左方向への蔑削り、口縁部横削で、内面横削で、底部に指頭圧痕。



5 高台付碗(須志器) ①灰面赤者 ②完形 ③口径10.8器高5.2底径7.0cm ④粗砂粒、白色角細礫 ⑤彫蝕 ⑥黄灰色 ⑦高台は端部が細く丸い。体部は丸味を帯り口縁部が僅かに外反。⑧底部中央同転旋削り、肩辺部及び高台内側同転削で。



6 高台付碗(須志器) ①9cm ②口縁一部欠損 ③口径10.8器高5.2底径7.0cm ④白色泥物、細砂粒 ⑤彫蝕 ⑥灰色 ⑦高台は直立し端部は丸い。体部は緩やかに外反して口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右同転旋削り未調整、高台肩辺同転削で。



7 高台付碗(須志器) ①22cm ②高台部欠損 ③口径15.8器高7.0底径9.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥内面灰黄色、外面灰白色 ⑦緩やかに外反する体部。⑧体部輪軸整形、右同転糸切り未調整。



D-54号住居

80

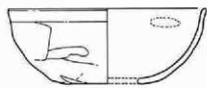
1 蓋(須志器) ①35cm ②片 ③口径19.0cm ④粗砂粒、灰色角細礫 ⑤良好(透光) ⑥灰白色 ⑦弧み欠損、平坦な天井部、緩やかな体部、水平な口縁部、垂直な端部。⑧天井部外面同転旋削り。

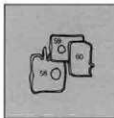


2 鉢(土師器) ①5cm ②片 ③口径21.2器高8.5底径13.0cm ④雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦底部から緩やかに内彎し、直立する口縁部に至る。⑧底部から体部手持り箇所9口縁部横削で。



3 鉢(土師器) ①6cm ②片 ③口径21.1器高7.9底径11.9cm ④雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦底部より大きく緩やかに内彎し、口縁部は僅かに外反する。⑧底面から体部手持り箇所9、口縁部横削で。

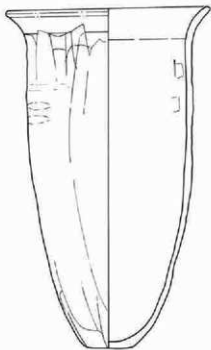




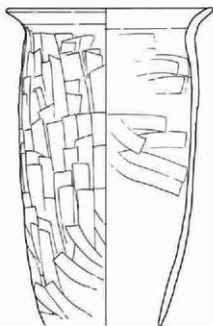
遺跡中央部の台地西側に3軒が重複して占地する。重複の所見と、それぞれの住居に伴出する土器の型式差が一致し、D-60住には大きな年代の差が認められる。

D-58号住居

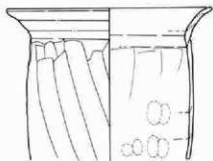
1 甕(土師器) ①
 0-6cm ②完形 ③
 口径21.6cm高35.6cm
 底径5.0cm ④粗砂粒、
 細礫 ⑤普通 ⑥橙
 色、にぶい橙色 ⑦
 小さな平底の底部か
 ら、直線的な長割の
 胴部を経て、括れず
 に外反する口縁部に
 至る。全体に器内が
 厚い。⑧底部外面磨
 削り、立ち上り部分
 を丸く削り、胴部下
 位から上位にかけて
 縦位上方向への荒削
 り、口縁部外面横撫
 で、胴部外面横撫で、
 胴部内面横撫で、
 口縁部内面横撫で。



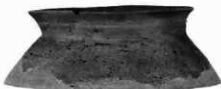
2 甕(土師器) ①
 3-13cm ②底部欠
 損 ③口径22.0cm
 ④多量の粗砂粒、白
 色内磨礫 ⑤普通
 ⑥にぶい橙色 ⑦長
 割の壁、僅かに頸部
 が括れ、口縁部は外
 反する。⑧胴部外面
 縦位上方向へ小単位
 の荒削り、口縁部外
 面横撫で、胴部外面
 横撫で、胴部内面
 横撫で。



3 甕(土師器) ①4~9cm
②片 ③口径21.9cm ④赤味、
多量の粗砂粒 ⑤普通 ⑥に
ぶい黄褐色 ⑦胴部は僅かな
傾らみをもち、頸部との境に
は窪割りによる明瞭な段差が
ある。口縁部は外反して大き
く開く。⑧胴部外面上段斜線
位下方への窪割り、口縁部外
面横溝で、胴部内面横溝で、
口縁部内面横溝で。



4 甕(土師器) ①
2cm ②片 ③口径
17.7cm ④粗砂粒
⑤良好 ⑥褐色 ⑦
胴部外面横位窪割り、
口縁部内外面横溝で。



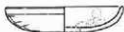
5 坏(土師器) ①8cm ②片 ③口
径20.8cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色
⑦丸底、大きく深い体部、外反する口
縁部、直立する口唇部、体部外面に独
い横溝。⑧体部窪割り、口縁部内外面
横溝で。



D-59号住居

82

1 坏(土師器) ①20cm ②片 ③口径12.5cm ④
細砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい褐色 ⑦丸底、扁平な体
部、内彎する口縁部。⑧体部窪割り後溝で。

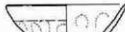


2鉄製品 ①11.5cm

D-60号住居

83

1 坏(土師器) ①味面歪着 ②片 ③口径12.8器高3.6底径8.0cm ④粗
砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦平底、底径が小さく、体部は直線的に外反。⑧
底部手持ち窪割り、体部は窪割り後溝で、指頭圧痕が残る。口縁部横溝で。



2 坏(土師器) ①5cm ②定形 ③口径12.1器高3.3底径7.5cm ④粗砂
粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦平底、小さめの底部から丸味をもっ
て立ち上り、外反した口縁部に至る。⑧底部窪割り、体部内外面横溝で。



3 合付甕(土師器) ①17cm ②片 ③口径12.5器高3.5底径9.4cm ④粗
砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦平底、丸味をもって立ち上り、体部中位で
括弧に口縁部外反。⑧底部窪割り、体部内外面横溝で内面屈曲部指頭圧痕。



4 埴(須志器) ①6cm ②片 ③口径14.0器高4.1底径7.3cm ④白色角砂粒 ⑤縦紋 ⑥灰色 ⑦底径が小さく、体部は外反し、口縁部でさらに外反する。⑧体部軸線型彫、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付皿(須志器) ①18cm ②片 ③口径14.5器高2.5底径7.7cm ④少量の角細砂 ⑤縦紋 ⑥青灰色 ⑦体部は大きく開いて外反し、口縁部はやや下向き。⑧右回転糸切り未調整。



D-53号住居

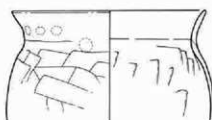
6 土鉢 ①8cm



1 埴(土師器) ①2~3cm ②片 ③口径11.9器高3.6cm ④雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸味 ⑧丸味をもった胴部から頸部は緩く傾れ、外反する口縁部に至る。胴部外面傾位左方向の浅削り、頸部に指頭圧痕、口縁部内外面横撫で、胴部内面荒撫で。



2 壺(土師器) ①2~4cm ②片 ③口径20.6cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸味をもった胴部から頸部は緩く傾れ、外反する口縁部に至る。胴部外面傾位左方向の浅削り、頸部に指頭圧痕、口縁部内外面横撫で、胴部内面荒撫で。



D-64号住居

83



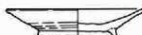
1 埴(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径13.2器高4.1底径8.7cm ④雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥におい・橙色 ⑦体部中位から緩やかに外彎。⑧底部及び体部下位浅削り。



2 高台付埴(須志器) ①9cm ②片 ③口径15.5器高5.4底径7.5cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦体部下位で屈曲し、直線的に外反。⑧底部右回転糸切り未調整。



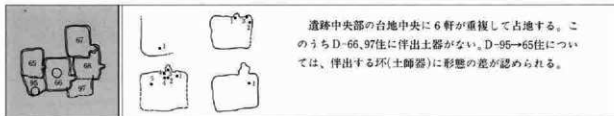
3 台付壺(土師器) ①床面密着 ②台部のみ ③細砂粒 ⑤良好 ⑥におい・橙色 ⑦台部は低く、端部が厚く。⑧台部内外面横撫で。



4 高台付皿(須志器) ①床面密着 ②片 ③口径14.7器高3.0底径8.4cm ④角細砂 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦底部右回転糸切り未調整。底部外面に黒青、同内面に底径の等しい皿を重ね焼き痕。



5 鉄製紡錘車 ①4cm



遺跡中央部の台地中央に6軒が重複して占地する。このうちD-66, 97住に伴出土器がない。D-95→65住については、伴出する環(土師器)に形態の差が認められる。

D-95号住居

85

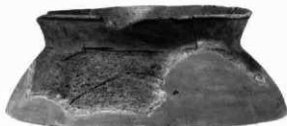
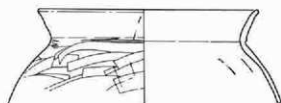
1 環(土師器) ①5cm ②写 ③口径12.6器高4.6cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦やや尖り気味の丸底で、体部は深く口縁部は直立する。⑧底部寛張り、口縁部横撫で、内面横撫で。



D-65号住居

86

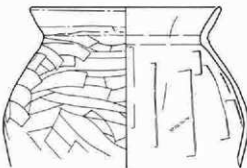
1 環(土師器) ①5cm ②写 ③口径14.7器高3.0cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦丸底、体部は偏平、外縁をもち口縁部は外反する。⑧体部寛張り、口縁部横撫で、内面横撫で。



2 甕(土師器) ①3cm ②口縁部のみ残存 ③口径23.3cm ④泥母、多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦大きく張らむ胴部から強く屈曲する頸部を経て、外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位置張り、口縁部内外面横撫で、胴部内面寛撫で。

3 甕(土師器)

①4cm ②写
③口径20.3cm
④多量の細砂粒、粗砂粒 ⑤良好
⑥橙色 ⑦胴部上位が張り、口縁部は外反。⑧胴部外面下半斜横位置張り、同上位横位置張り、口縁部横撫で。



D-68号住居

87

1 環(土師器) ①未調査 ②写 ③口径12.1器高3.6cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦丸底、やや深い体部から外反する口縁部に至る。⑧体部手持ち寛張り、体部及び口縁部横撫で。



2 坏(土師器) ①床面滑着 ②片 ③口径13.6器高4.2cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明褐色、底部に黒斑 ⑦丸底、内脣して立ち上り、口縁部は直立気味。⑧底部手持り痕残り、口縁部横溝で。



3 坏 ①3cm ②片 ③口径12.5器高3.7 底径5.8cm ④細砂粒、白色角粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥橙色、灰黄褐色 ⑦体部はやや丸味をもって外反する。⑧底部溝で整形、体部輪軸整形、体部外面に黒書。



4 坏(土師器) ①床面滑着 ②片 ③口径15.4器高3.9cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥暗赤褐色 ⑦丸底の底部から内脣して開き、口縁部は水平に外反する。⑧体部外面磨削り。



5 高台付碗 ①5cm ②片 ③口径16.1器高6.8底径9.5cm ④細砂粒 ⑤やや軟質(還元) ⑥灰黄色 ⑦端部が方形の高台、僅かな陥込みをもつ体部。外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



D-67号住居

87

1 皿 ①9cm ②片 ③口径9.3器高2.0底径4.7cm ④雲母、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦直線的に外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後撫で。



D-99号住居

77



1 坏(土師器) ①16cm ②定形 ③口径13.5器高3.2cm ④雲母、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸底、体部は扁平、口縁部が直立し、口縁部は内脣。⑧体部外面磨削り後撫で。



2 坏(土師器) ①0~10cm ②片 ③口径12.6器高3.5cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥にじみ褐色 ⑦焼地面の大きい丸底、直立する口縁部。⑧底部磨削り後撫で、口縁部横溝で、内面撫で。

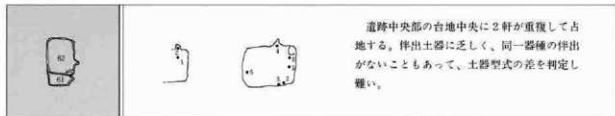


3 坏(土師器) ①5cm ②片 ③口径12.7器高3.3cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色。底部に黒斑 ⑦平底気味の底部から直線的に外反する体部に至る。非常に厚い器内。⑧底部磨削り後撫で、口縁部横溝で。



4 坏(須恵器) ①不明 ②定形 ③口径12.6器高3.3底径9.6cm ④黒色、白色胎物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦底径が大きく、体部は直線的に外反する。立ち上り部分の器内が厚く、底部は薄い。⑧底部丁寧に磨削り後撫で。





道跡中央部の台地中央に2軒が重複して占地する。伴出土器に乏しく、同一器種の伴出がないこともあって、土器型式の差を判定し難い。

D-61号住居

84



1 坏(須恵器) ①19cm ②片 ③口径15.0器高3.9底径8.5cm ④灰色角面曜 ⑤良好、やや軟質 ⑥内面灰白色、外面白色 ⑦彎曲気味の体部、⑧輪軸整形、外面輪軸収、底部回転糸切り未調整。

2 紡錘車 ①4cm

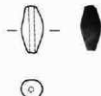
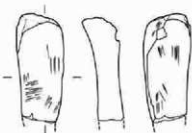
D-62号住居

84

1 高台付埴 ①3cm ②片 ③口径15.3cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄棕色 ⑦彎曲気味の体部、⑧体部輪軸整形、外面輪軸収、底部回転糸切り後高台粘付時に回転施で。



2 甕(土師器) ①体面密着 ③口径19.0cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦胴部から口縁部は僅かに内傾気味に立ち上り、口縁部上位で大きく開き、口唇部は直立する。⑧胴部外面横紋施有り、口縁部曲部強凸指張で、口縁部内外面横施で、胴部内面施施で。



3 磁石 ①体面密着

4 土錘 ①5cm(腹内)

5 鉄錘 ①3cm

D-32号住居

78

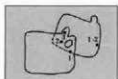


1 坏(土師器) ①6cm ②片 ③口径11.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦丸底、直立する口縁部、⑧体部施有り後施で、口縁部横施で。



D-101号住居

88



2 釘 ①8cm



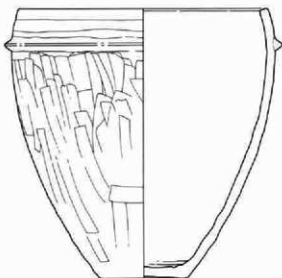
D-71号住居

89

1 高台付埴(灰胎陶器) ①床面密着 ②片
③口径15.0器高6.4底径7.9cm ④尖葉物無し
⑤平縁 ⑥灰白色 ⑦体部下位で彎曲し、直線
的な口縁部に張る。⑧底部回転軸削り、高台内
側及び底部周辺回転軸で、漬掛けによる施釉。



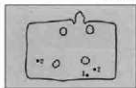
2 皿 ①床面密着 ②片 ③口径11.2器高2.0底径5.2cm ④粗
砂粒、赤褐色結物 ⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦上げ底の底部、
大きく開いた口縁部。⑧底部右回転軸削り未調整。



3 羽釜 ①10cm ②片 ③口径26.5器高28.1底径9.0cm ④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥褐色 ⑦緩やかに内彎する胴部、断面三角形の隅、丸く見
え潤部、長く内彎する口縁部、平直でやや内傾する口唇部。⑧底部底削り、胴部外面施釉で、口縁部内外面施釉で、胴部内面横位施釉で。

D-140号住居

117

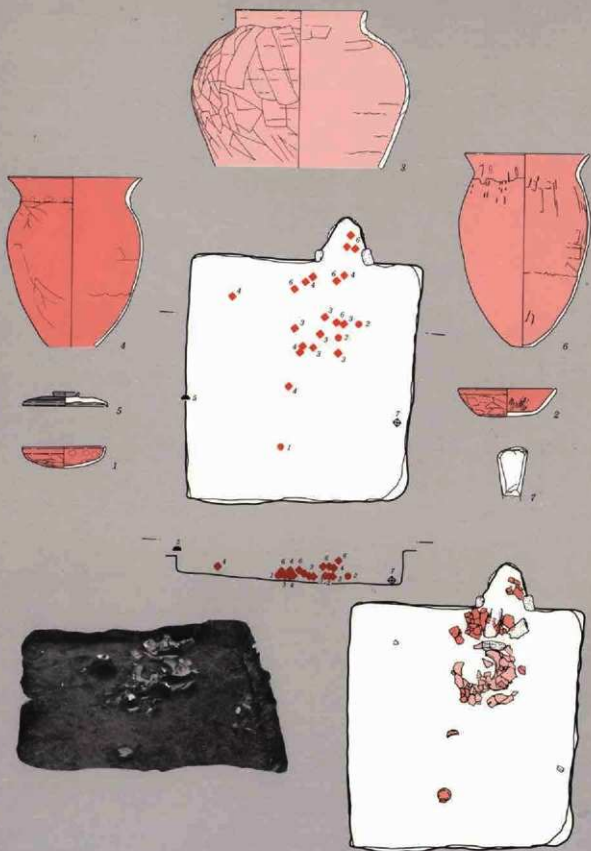


1 坏(土師器) ①9cm ②片 ③口径
11.9器高3.7底径5.0cm ④細砂粒 ⑤良
好 ⑥褐色 ⑦底部定方向の底削り、体
部底削り後施で、口縁部横施で。



2 甕(土師器) ①床面密着 ②
口縁部片 ③口径21.7cm ④細砂
粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦口縁部は
大きく開いて外反。⑧胴部外面横
位底削り、口縁部内外面横施で。





D-90号独照



●环 · 陶 ◆陶 · 壶 ▲环盖 ○磁石



遺跡中央部の台地東側に2軒が重複して占地する。D-90住は良好な伴出土器をもち、両方の住居から伴出する環には明確な形態の差が認められる。

D-81号住居

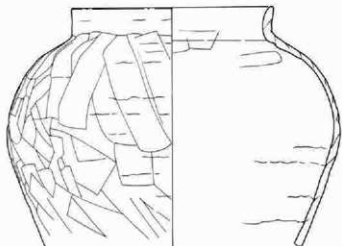
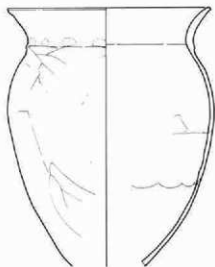
94

1 環(土師器) ①14cm ②短 ③口径9.1cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥にふい橙色 ⑦丸底、彎曲する体部、直立気味の口縁部、⑧体部覆削り残像で、口縁部内外面横撫で。



D-90号住居

95



1 壺(土師器) ①0~7cm ③口径21.5cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑧胴部外面中位斜縦位置削り、同上位斜縦位置削り、内面横位置削り。

2 壺(土師器) ①0~6cm ②胴部~口縁部欠 ③口径21.4cm ④粗砂粒、黒曜、中埋 ⑤普通 ⑥にふい橙色 ⑦大きく彎曲して内傾する胴部上位、直立する口縁部。⑧胴部外面斜縦位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置削り。

3 環(土師器) ①3cm ②定形 ③口径13.5器高3.5cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥にふい赤褐色 ⑦緩やかな丸底の体部、僅かに内彎する口縁部、⑧体部外面横位荒削り、口縁部内外面及び体部内面上位横撫で。



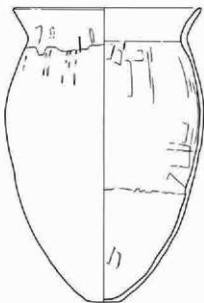
4 環(土師器) ①5cm ②定形 ③口径15.8器高4.5口径9.4cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦平底、直線的な体部、内彎気味の口縁部、⑧底部荒削り、体部外面横位荒削り、口縁部内外面及び体部内面横撫で。



5 蓋(須恵器) ①25cm ②定形 ③口径13.8器高2.3cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥黒褐色 ⑦軸輪整形、天井部回転荒削り後同転撫で。



6 甕(土師器) ①壤土 ②為 ③口径20.0器高30.7底径3.5cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦小さな平底の底部、瓶みをもつ胴部中位、彎曲して直線的に外反する口縁部、⑧胴部外面下位及び中位斜横位荒削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位荒削り。



7 磁石 ①不明



D-57号住居

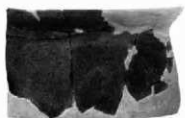
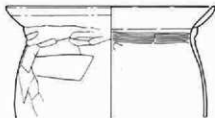
61



1 環(土師器) ①8cm(貯蔵穴内) ② $\frac{3}{5}$ ③口径12.8器高3.1cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦平底気味の底部、内彎する体部、直立する口縁部、⑧底部荒削り。



2 甕(土師器) ①18cm ③口径22.2cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦胴部上位が僅かに瓶み、胴部は緩く括れ、口縁部は内彎気味に開く、⑧胴部外面横位荒削り、口縁部内外面横撫で。





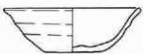
- 1 钵 ①床面密着
②定形 ③口径13.2部
高3.7底径6.4cm ④粗
砂粒 ⑤良好(酸化)
⑥淡灰色 ⑦轆轤整形、
底右回転糸切り未調整。



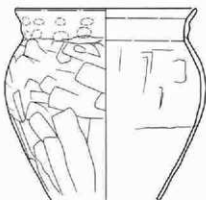
- 2 高台付埴(須志器) ①床面密着 ②写 ③
口径14.6部高5.2底径7.3cm ④粗砂粒 ⑤堅緻
⑥灰白色 ⑦体部は丸味をもって開き、口唇部
は外反する。⑧底部右回転糸切り未調整。



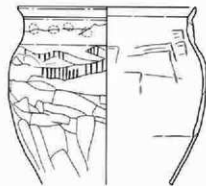
- 3 高台付埴 ①床面密着 ②写 ③口径14.5cm
④粗砂粒、円細緻 ⑤普通(酸化) ⑥明灰黄色
⑦下位に丸味をもって外反する体部。⑧底部右
回転糸切り未調整、体部外面轆轤状。



- 4 甕(土師器) ①床面密着
②写 ③口径19.4cm ④粗砂粒、
赤褐色肌物 ⑤良好 ⑥に
よい橙色 ⑦大きな丸味をもつ
胴部上位から、上位で外反す
る直立気味の口縁部に至る。
⑧胴部外面下位斜位置削り、
同上位横位置削り、口縁部の
整形は粗雑で凹凸が著しい。
口縁部横物で、屈曲部に指頭
圧痕。胴部内面置削で、口縁
部横物で。



- 5 甕(土師器) ①2~16cm ②
写 ③口径18.9cm ④粗砂粒 ⑤
良好 ⑥棕色 ⑦賑らみをもつ
胴部上位から、上位で大きく外反す
る勢い「コ」の字状口縁部に至る。
口縁部上位の屈曲部に置削で上
る浅い沈線。⑧胴部外面下位縦位
下方向の置削り、同上位横位置削
り、口縁部横物で、胴部内面置削
で、口縁部内外面横物で。



- 6 台付甕(土師器) ①16cm ②台部のみ残存 ③口径9.5cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥に
よい橙色 ⑦底部が水平気味に大きく開いた台部。⑧内外面横物で。



7 高台付皿(須恵器)①9cm ②片 ③口径14.0cm ④粗砂粒 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦下位で彎曲して直線的に外反する体部、⑧体部輪縁整形、底部右回転糸切り未調整。



8 高台付長頸蓋須恵器)①10cm ②底径15.0cm ③白色陶磁 ④堅緻 ⑤灰色 ⑥底部瓦撫で、底部内面湯巻状の回転撫で。



9 高台付皿(灰胎陶器)①8cm ②片 ③口径15.0器高2.7底径7.0cm ④黒色胎物 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦高台は短く直立し、口唇部は屈曲して水平に開く。⑧底部回転撫で。



D-146号住居

112



1 高台付埴(土師器)①味面素着 ②片 ③口径14.8器高5.7底径7.8cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥外面、にじい黄褐色 ⑦大きく張る体部、外反気味の口縁部。⑧底部右回転糸切り未調整、内面瓦研磨、黒色処理。

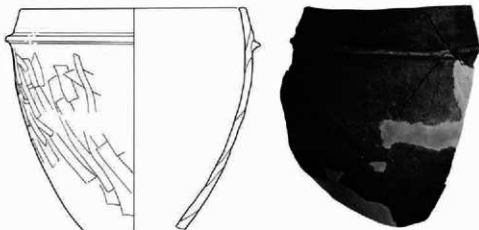
2 高台付埴(土師器)①7cm ②片 ③口径15.2器高5.8底径7.5cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥外面にじい黄褐色 ⑦彎曲する体部、外反する口縁部。⑧底部右回転糸切り、内面瓦研磨、黒色処理。



3 高台付埴①10cm ②完形 ③口径11.9器高4.8底径6.8cm ④多量の黒色胎物 ⑤軟質(酸化) ⑥にじい黄褐色 ⑦直立する短い高台、下位に丸味をもって外反する体部。⑧底部は回転撫で器面が非常に荒れている。

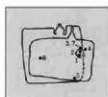


4 羽蓋①18cm ②片 ③口径24.0cm ④多量の粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥暗赤褐色 ⑦断面台形の筒、長く内傾する口縁部。⑧胴部外面斜縁位瓦削り、口縁部内外面瓦撫で、胴部内面瓦撫で。



5 釘(釘2本が鏡により検着)①不明

D-73号住居



1 环(土師器) ①25cm ②弓 ③口径14.8器高5.3cm ④粗砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥にふい、黄褐色 ⑦丸底、外反する口縁部、⑧器面少磨耗し整形不明、体部内面に暗文。



2 环(土師器) ①2cm ②完形 ③口径13.2器高4.3底径8.3cm ④粗砂粒、赤褐色中斑 ⑤普通 ⑥にふい、橙色 ⑦平底、中位で弱曲する体部、⑧底部磨削り後撫で、体部外面磨削り後撫で。



3 环(須恵器) ①5cm ②弓 ③口径13.5器高4.1底径7.9cm ④少量の灰色角細粒 ⑤厚紙 ⑥灰白色 ⑦輪軸整形、底部右回転磨削り後撫で。



4 环(須恵器) ①表面密着 ②弓 ③口径12.3器高3.4底径7.2cm ④細砂粒 ⑤厚紙 ⑥外面暗灰色、内面灰白色 ⑦体部輪軸整形、底部左回転磨削り。



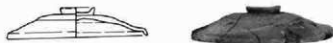
5 环(須恵器) ①2cm ②弓 ③口径13.9器高3.7底径8.7cm ①白色細砂粒 ②厚紙 ③直線的に外反する体部、④体部輪軸整形、底部右回転磨削り後撫で。



6 蓋(須恵器) ①9cm ②弓 ③口径15.1器高3.1cm ④細砂粒 ⑤厚紙 ⑥灰白色 ⑦垂直に屈曲する口縁端部、⑧体部輪軸整形、天井部右回転磨削り。



7 蓋(須恵器) ①表面密着 ②弓 ③口径14.9器高3.1cm ④黒色鉱物、白色角細粒 ⑤厚紙 ⑥灰色 ⑦体部輪軸整形、天井部右回転磨削り。



8 鏝
①10cm



D-82号住居

91



1 环(土師器) ①表面密着 ②完形 ③口径11.1器高4.1cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦体部と口縁部の境に明瞭な稜線、⑧体部外面磨削り。



2 土鏝
①11cm



1 杯(土師器) ①壤土 ②瓦 ③口径12.4
器高2.9cm ④雲母、粗砂粒 ⑤良好 ⑥棕色
⑦平気味の底面、⑧底部残削り後撫で、体
部残削り後横撫で、内面底部に指頭圧痕。



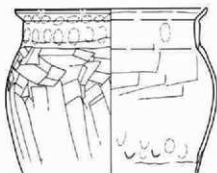
2 杯(土師器) ①壤土 ②瓦 ③口径10.2器高3.9cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明褐色
⑦丸底、深く内彎する体部、短く内挿する口縁部、⑧体部外面残削り、口縁部
内外面横撫で、内面横撫で。



3 甕(土師器) ①3~11cm
②瓦 ③口径19.4cm ④多量の
細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色
⑦狭らみをもつ胴部上位
から、上位で外反する「コ」
の字状の口縁部に至る。口縁部
上位は彎曲し、口唇部は上向
き気味、⑧胴部外面中位斜縦位
残削り、同上位横位残削り、
口縁部内外面横撫で、上位に
指頭圧痕、胴部内面横撫で。



4 甕(土師器) ①6~16cm
②瓦 ③口径20.1cm ④雲母、
多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥明
赤褐色 ⑦狭らみをもつ胴部
上位から、直立して上位で彎
曲気味に外反する口縁部に至
る。胴部と口縁部の境は不明
瞭。⑧胴部外面中位斜縦位
残削り、胴部上位横位残削り、
口縁部内外面横撫で、口縁部
には輪軸痕が残る、胴部内面
横撫で。



5 甕(土師器) ①5~16cm ②瓦 ③口径20.4cm ④多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥にいい黄褐色 ⑦胴部上位に
丸味をもち、胴部との境は弱く、口縁部は内彎気味に立ち上り、上位で強く外反する。口唇部は上向き。
⑧胴部中位斜縦位残削り、同上位横位残削り、口縁部内外面横撫で、屈曲部に指頭圧痕、胴部内面横撫で。



6 釘
①2cm

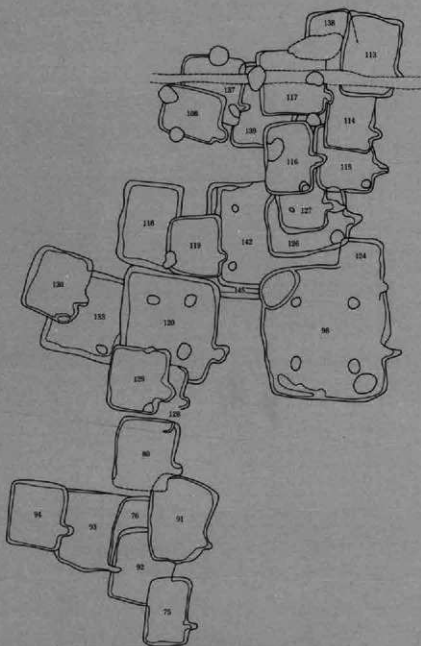


7 小札?
①不明
幅は1.7cm上
下とも欠損。
8孔を有す。



8 釘
①3cm







D-93号住居

100

1 環(須恵器) ①11cm ②Ⅲ ③口径14.7器高3.2 底径14.7cm
④細砂粒 ⑤灰織 ⑥灰白色 ⑦器内は薄く、体部下位に丸味をもち、口縁部は外反する。⑧底部横溝で。



2 環(土師器) ①4cm ②Ⅲ ③口径13.2器高2.5 底径10.4cm④細砂粒
⑤良好 ⑥褐色 ⑦平底、体部は外反し口縁部は内彎する。⑧底部
底周削り、体部底削り後縁で、口縁部横溝で。



3 蓋(須恵器) ①8cm ②Ⅲ ③口径20.0cm ④白色泥物 ⑤灰織 ⑥灰黄褐色
⑦短い足りを附付。⑧体部回転距離リ後回転縁で。



D-76号住居

98

1 高台付碗(須恵器) ①8cm ②Ⅲ ③口径16.3cm ④
細砂粒 ⑤やや軟質 ⑥灰色 ⑦高台部欠損。体部は器
内が薄く中に陥らみをもって外反し、口縁部は外反す
る。⑧体部輪軸整形、同部外面に輪軸痕を強く残す。



D-94号住居

100

1 環(土師器) ①11cm ②Ⅲ ③口径12.0器高3.7 底径8.5cm ④粗砂粒
白色均細織 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底、外反する体部。⑧底部底削り後縁
で、体部底削り後縁横溝で、口縁部横溝で、内面横溝で。



2 環(土師器) ①7cm ②Ⅲ ③口径12.6器高3.3 底径9.5cm ④細砂粒
⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底、僅かな内彎気味に立ち上る体部。⑧底部底削り
体部底削り後縁横溝で、口縁部横溝で、内面横溝で。



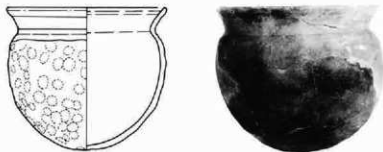
3 蓋(須恵器) ①床面密着 ②Ⅲ ③口径17.6器
高4.0cm ④白色角細織 ⑤灰織 ⑥灰色 ⑦天井部
は丸味をもち、器高は高い。⑧天井部回転距離削り、
体部内外面回転縁で。



4 壺(土師器) ①20cm ②口縁部短 ③口径19.0cm ④雲母、多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦胴部上位に丸味をもち、口縁部は一括直立して、上位で両帯を境に外反する。口縁部が直立。⑧胴部外面上位横位稜削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で、口縁部中に指頭圧痕。



5 壺(土師器) ①18~28cm ②片 ③口径17.0 器高14.5cm ④細砂粒、少量の白色角細礫 ⑤良好 ⑥橙色、外面は底部から体部上位にかけて黒褐色 ⑦丸底。胴部は球形を呈し、肩部に段をなして括れ、口縁部は外反する。⑧胴部は下位から上位に指頭圧痕があり器面は全体的に凹凸が著しい。底部から体部上位撫で、肩部から口縁部横撫で、胴部内面横撫で。



D-92号住居

110

1 坏(須恵器) ①9cm ②定形 ③口径12.6 器高3.3 底径4.8cm ④白色灰胎 ⑤灰胎 ⑥灰色 ⑦底部から段をなし、丸味をもって立ち上る。⑧右回転糸切り未調整。



2 高台付埴(土師器) ①11cm ②片 ③口径16.6 器高6.1 底径7.6cm ④雲母細砂粒 ⑤良好 ⑥浅黄橙色 ⑦下位で増える体部。⑧底部右回転糸切り未調整、内面瓦研磨、黒色処理。



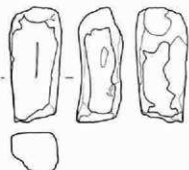
3 高台付埴(須恵器) ①2cm ②片 ③口径16.0 器高7.5 底径8.5cm ④粗砂粒 ⑤やや軟質 ⑥灰白色 ⑦体部下位に丸味をもち、口縁部は外反する。⑧底部回転糸切り、底部周辺回転撫で、糸切りの中心が中央に寄る。



4 壺(土師器) ①1~4cm ③口径20.1cm ④雲母、多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦胴部上位に丸味をもち、頸部は括れず、口縁部は内傾して上位で外反。⑧胴部外面上位横位稜削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横撫で。



5 高台付皿(土師器) ①3cm ②高台部欠損 ③口径13.2器高2.4 底径7.6cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整、内面焼研磨、黒色処理。



6 碓石 ①6cm



7 碓石 ①14cm

D-75号住居

97

1 坏(土師器) ①2cm ②完形 ③口径12.6器高3.3 底径8.5cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥にじみ赤褐色 ⑦底部範囲削り、体部範囲り後横溝で、底部から体部にかけて火摩様の皮剥吸着。



2 坏(土師器) ①8cm ②写 ③口径12.7器高3.1 底径7.9cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明褐色 ⑦平底、体部は僅かに丸味をもち、口縁部は外彎する。⑧底部範囲削り、体部範囲り後横溝で、口縁部横溝で。



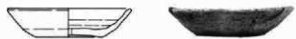
D-91号住居

99

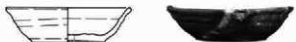
1 坏(須恵器) ①6cm ②完形 ③口径13.4器高2.9 底径6.6cm ④黒色泥物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦体部輪軸整形、同外面輪軸削、底部右回転糸切り未調整。



2 坏(須恵器) ①2cm ②写 ③口径13.2器高3.0 底径7.2cm ④黒色泥物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦上げ底気味の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 坏(須恵器) ①覆土 ②写 ③口径13.3器高3.7 底径7.7cm ④黒色泥物 ⑤不良 ⑥灰オリーブ色 ⑦上げ底気味の底部、彎曲気味の体部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸削、底部右回転糸切り未調整。



4 坏(須恵器) ①不明 ②完形 ③口径13.9器高3.7 底径7.7cm ④粗砂粒、細礫 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦上げ底の底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付埴 ①13cm ②片 ③口径12.1器高5.2 底径6.5cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒、粗礫 ⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦高台を付した底部、下位で彎曲する体部、⑧体部軸輪整形、同外面軸輪或、底部切り離し後回転施で調整
体部内面上位横位置磨、同下位斜横位置磨、体部内面黒色処理。



6 高台付埴(須置器) ①不明 ②片 ③口径14.5器高5.4 底径7.1cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した器肉の厚い底部、彎曲する体部、⑧体部軸輪整形、同外面軸輪削、底部右回転糸切り未調整。



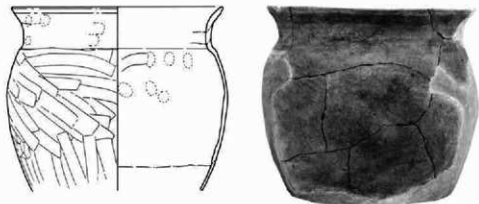
7 台付甕(土師器) ①9cm ②口縁部破片 ③口径11.6cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦僅から安らみをもつ胴部上位、彎曲して外反する口縁部、⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横施で、胴部内面横位置施で。



8 高台付皿 ①7cm ②高台部欠損 ③口径13.1底径7.2cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥におい黄褐色 ⑦高台を付した底部から、彎曲気味に大きく外反する体部に至る、⑧体部軸輪整形、底部右回転糸切り未調整、体部内面磨、同位黒色処理。



9 甕(土師器) ①1~11cm ②胴部中位~口縁部片 ③口径22.4cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦安らみをもつ胴部上位、直立して上位で彎曲気味に外反する弱い「コ」の字状口縁部、⑧胴部外面上位斜横位置削り、同上位横位置削り、口縁部内外面横施で、胴部内面横位置施で接施で。



10 土鐘 ①不明



11 土鐘 ①11cm



12 土鐘 ①不明



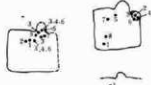
13 鐵(尾被と蓋の一部) ①4cm



14 鉄製品 ①東面密着



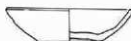
15 鉄製品 ①不明



遺跡北半の台地中央部で鎮状に重複した一画を占める。D-80、129住は直接の重複がないために新旧関係は明らかではないが、それぞれ共伴関係を考える上で良好な伴出土器をもち、近接した時期と考えられる。

D-80号住居

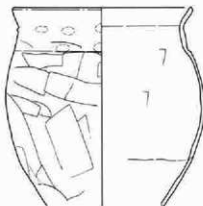
- 1 坏(灰土器) ①床面着色 ②定形 ③口径13.5
器高3.4底径6.8cm ④黒、白色胎物 ⑤縦縞 ⑥黄
灰色 ⑦底縁が小さく、体部上位で僅かに屈曲。



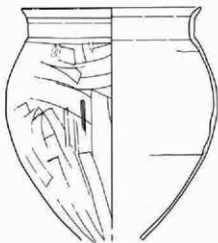
- 2 高台付碗 ①床面着色 ②耳 ③口径
15.4器高5.1底径7.0cm ④白色内細縞、細
砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥黒褐色、にふい楊
色 ⑦断面白形の高い高台、腹らみをもつ
て外反する体部。⑧高台貼付時回転軸で。



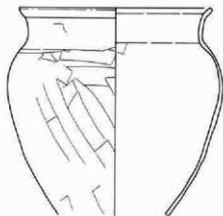
- 3 甕(土師器) ①
8~14cm ②耳 ③
口径19.1cm ④雲母
多量の細砂粒 ⑤良
好 ⑥にふい藍色
⑦底部欠損、体部は
上位に腹らみをもつ
て内彎し、体部と頸
部の境は不明瞭。口
縁部は一箇内傾して
外反する「フ」の字状
のくずれかけた状態
⑧胴部外面下半斜位
位置削り、同上位横
位置削り。



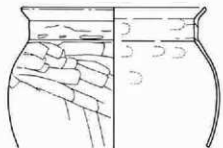
- 4 甕(土師器) ①
9~18cm ②耳 ③
口径19.0cm ④雲母
細砂粒 ⑤良好 ⑥
明赤褐色 ⑦小さな
平底の底部から胴部
上位に腹らみをもつ
て内彎し、一箇直立
して短く外反する口
縁部に至る。⑧胴部
外面下半縦位下方向
の削り、同上位横
位置削り、口縁部内
外面横状で、屈曲部
はきね縫い溝ではな
い。胴部内面横位削
いで。



5 壺(土師器) ①
 8~10cm ②片 ③口
 径20.5cm ④雲母、
 細砂粒 ⑤良好 ⑥
 橙色 ⑦底部欠損、
 肩部に振らみをもっ
 て内彎し、肩部と口
 縁部を圍す境の段差
 はあまり強くなく、
 口縁部は外反気味に
 立ち、上部で短く外
 反する。⑧胴部外面
 下半斜縦位置削り、
 胴部上位横位置削り
 口縁部内外面横撫で。



6 壺(土師器) ①
 3~14cm ②口径19.7
 cm ③雲母、細砂粒
 ④良好 ⑤橙色 ⑦
 肩部に振らみをもち
 口縁部は直立して上
 部で外反し、口縁部
 は直立する。⑧胴部
 外面下位横位置削り、
 同上位横位置削り。



7 高台付皿(須恵器) ①10cm(竈内) ②片 ③
 口径13.1器高2.1底径8.2cm ④黒色底物 ⑤紫織
 ⑥灰色 ⑦体部は外反し口縁部は水平気味に外反
 する。⑧体部輻輪整形、底部右回転糸切り未調整。



D-128号住居

1 高台付埴 ①2cm ②片 ③口径14.0器高4.9
 底径6.7cm ④白色細砂粒、粗砂粒、細織、中織
 ⑤不良(酸化) ⑥灰黄褐色 ⑦彎曲気味の体部、
 ⑧体部輻輪整形、底部右回転糸切り未調整。



D-129号住居

1 坏(土師器) ①4cm ②片 ③口径13.3器高2.9cm ④黒雲母、細
 砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦彎曲気味の体部、僅かに外反する口縁部
 ⑧底部削り後撫で、口縁部、体部内面横撫で。



2 坏(須恵器) ①9cm ②片 ③口径13.7器高3.4
 底径7.4cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色
 ⑦彎曲気味の体部、外反する口縁部、⑧体部輻輪
 整形、外面横撫で、底部右回転糸切り未調整。



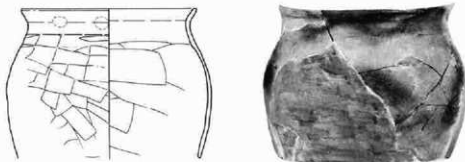
3 高台付埴(須志器) ①7cm ②片 ③口径14.2部
高5.0 底径6.7cm ④白色細砂粒、粗砂粒、細塵 ⑤
不良 ⑥灰白色 ⑦彎曲する体部 ⑧体部輪軸整形、
同外面輪軸直、底部右側軸系切り未調整。



4 小型壺(土師器) ①8cm ②口縁部写 ③口径12.3cm ④細砂粒
粗砂粒 ⑤良好 ⑥明褐色 ⑦丸味をもつ胴部から内傾して括れ、
口縁部は僅かに外反する。⑧胴部外面上位斜横位左方向への流削り、
口縁部外面横撫で、胴部内面横撫で。



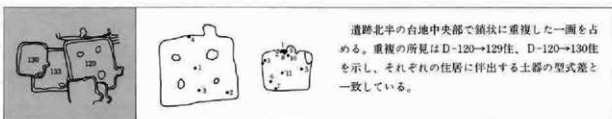
5 壺(土師器) ①3~
13cm ②胴部中位~口縁
部写 ③口径18.5cm ④黒
雲母、白色細砂粒 ⑤良
好 ⑥明褐色 ⑦脹らみ
をもつ胴部上位、内傾し
て上位で外反する口縁部
⑧胴部外面中位斜横位流
削り、同上位横位流削り
口縁部内外面横撫で、胴
部内面横位流撫で。



6 釘 ①12cm

7 刀子 ①3cm

8 刀子 ①8cm



道跡北半の台地中央部で鎖状に重複した一画を占める。重複の所見はD-120→129住、D-120→130住を示し、それぞれの住居に伴出する土器の型式差と一致している。

D-120号住居

103

1 杯(土師器) ①9cm ②片 ③口径14.0部高4.3cm ④赤褐色円細塵
⑤良好(底部は還元気味) ⑥褐色、底部は灰色 ⑦丸底、体部は外反し、
口縁部に凹帯をもつ、口唇部が弱く外反、⑧底部外面流削り後撫
で、底部内面撫で、体部横撫で後縦位流研部。



2 坏(土師器) ①3cm ②片 ③口径13.0器高3.2cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥明黄褐色 ⑦平底気味の底部から外反する体部を経て、内傾する口縁部に至る。⑧底部手持り寛削り、口縁部横撫で。



3 坏(須恵器) ①3cm ②片 ③口径14.7器高3.6 底径9.2cm ④黒色泥物 ⑤縦線 ⑥灰色 ⑦上げ底気味の底部、外反する体部。⑧底部右回転糸切り未調整。



D-130号 住居

102

1 坏(土師器) ①4cm ②片 ③口径12.0器高3.3 底径7.5cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥明褐色 ⑦平底の底部から直線的な体部に至る。⑧底部寛削り、体部外面寛削り後撫で、口縁部内面及び体部内面横撫で。



2 坏(土師器) ①4cm ②片 ③口径11.0器高2.8 底径8.4cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦平底の底部から、中位で屈曲する彎曲気味の体部に至る。⑧底部闊削り、体部外面下位闊削り後撫で、口縁部内外面、体部内面横撫で。



3 坏(須恵器) ①13cm ②片 ③口径13.2器高3.0 底径7.5cm ④黒色泥物 ⑤不良 ⑥にぶい黄褐色 ⑦中位で僅かに屈曲する体部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸状、底部右回転糸切り未調整。



4 坏(須恵器) ①不明 ②片 ③口径13.6器高3.2 底径7.5cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥黄灰色 ⑦上げ底、彎曲する体部、横やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 坏(須恵器) ①9cm ②片 ③口径12.9器高3.4 底径6.8cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦上げ底、彎曲する体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、外面輪軸状、底部右回転糸切り未調整。



6 坏(須恵器) ①4cm ②片 ③口径12.8器高3.8 底径7.7cm ④白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平底、彎曲気味の体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



7 坏(須恵器) ①床面密着 ②写 ③口径13.0
器高3.1 底径7.5cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥
灰色 ⑦彎曲する体部、小さく(外反する)口縁部
⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



8 高台付埴(須恵器) ①4cm ②写 ③口径14.5底径7.1cm ④白
色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥におい黄褐色 ⑦高台
を付した底部、直線的な体部、僅かに外反する口縁部、⑧体部輪
軸整形、同外面輪軸破、底部回転糸切り未調整。



9 甕(土師器) ①6cm ②口縁部写 ③口
径21.0cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通
⑥明赤褐色 ⑦賑らみをもつ胴部上位、直
立して上位で外反する「コ」の字状口縁部。
⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面
横軸で、胴部外面上位縦位置圧痕。



10 甕(土師器) ①4cm ②胴部下
位-口縁部写 ③口径20.0cm ④
黒雲母、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥
褐色 ⑦直立して上位で外反する
別「コ」の字状口縁部。⑧胴部外
面中位斜縦位置削り、同上位横位
置削り、口縁部内外面横軸で、胴
部内面横位置施す。



11 刀子 ①床面密着



遺跡北半の台地中央部で傾斜に重複した一
画を占める。資料となる重複はD-115→126→
127住に限られ、多数の住居が集中して重複し
ているため、伴出土器間の同時性に確実さを
欠く。

D-118号住居

107

1 坏(須恵器) ①床面密着 ②完形 ③口径12.0
器高4.2 底径8.3cm ④細砂粒 ⑤良好(還元) ⑥
灰白色 ⑦僅かに内彎気味の体部、底径が大き
器内が厚い。⑧底部右回転糸切り未調整。



1 坏(須臾器) ①不明 ②写 ③口径12.6器高3.5
底径7.4cm ④細砂粒 ⑤良好(還元) ⑥灰白色 ⑦上
げ底気味の底部、直線的に外反する体部。⑧体部輪軸
整形、底部右側転糸切り未調整。



1 坏(土師器) ①4~8cm ②写 ③口径14.7器高4.2cm ④黒雲母、
白色細砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい橙色 ⑦緩やかに彎曲する体
部、外反する口縁部。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横撫で。



2 坏(土師器) ①体面密着 ②写 ③口径12.7器高3.3cm ④黒雲母、細
砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部、直立気味の口縁
部。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面横撫で、体部内面撫で。



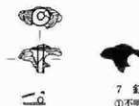
3 坏(土師器) ①17cm ②写 ③口径12.3器高2.9cm ④黒雲母、細砂粒
⑤普通 ⑥にぶい橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部、僅かに外反する口縁部。
⑧体部外面磨削り、口縁部内面横撫で、体部内面撫で。



4 高台付坏(須臾器) ①4cm ②写 ③口径14.6器高4.2 底径
5.3cm ④黒色泥物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦削り出し高台、彎曲気
味の体部。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り後回転軸で調整。



5 埴(土師器) ①6cm ②写 ③口径17.0器高
6.2 底径11.0cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤良好
⑥橙色 ⑦平底の底部、緩やかに彎曲する体部、
口縁部外面に一糸の沈線。⑧底部裏側磨削り横撫研
磨、体部内外面横位磨研、内面黒色処理。



6 蓋(須臾器) ①覆土 ②写 ③口径19.2cm ④細砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦平らな天弁部、
直線的に外反する体部、垂直に近い端面。⑧輪軸形、天井部及び体部中位右側転磨削り。

7 釘
①不明

1 環(土師器) ①10cm ②片 ③口径14.0器高4.2cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦丸底、体部は深く、大きく内彎して立ち、口縁部は直立する。⑧体部底周り縁撫で、口縁部内外面横撫で。



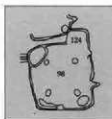
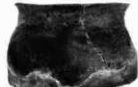
2 環(土師器) ①15cm ②片 ③口径14.6器高3.6 底径8.0cm ④黒色底物 ⑤空煎 ⑥灰白色 ⑦外反する体部、下位で屈曲して直線的に外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部回転底周り、体部下位回転底周り。



3 高台付環(土師器) ①7cm ②片 ③口径13.2底径7.2cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥におい褐色 ⑦高台部欠損、体部上位に僅かな張り込みをもって外反。⑧底部撫で、体部内面底周磨、黒色処理。

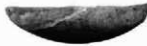


4 小型甕(土師器) ①6cm ②別部中位~口縁部 ③口径12.0cm ④多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥におい赤褐色 ⑦体部上位に張り込みをもち、口縁部は一相直立して上位が短く外反する。⑧体部外面上位横位底周り、口縁部内外面横撫で、体部内面横位底周り。



遺跡北半の台地中央部で鎮状に重複した一面を占める。D-142住に伴出土器がないため資料となる重複はD-98→124住に限られるが、この所見はそれぞれの住居に伴出する土器の型式差と一致している。

1 環(土師器) ①11cm ②片 ③口径15.4器高4.0cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥におい赤褐色 ⑦丸底、内彎するやや深めの体部、直立する口縁部。⑧体部外面手持ち底周り、口縁部内外面横撫で、体部内面横撫で。



2 環(土師器) ①6cm ②片 ③口径12.3器高3.7cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦丸底、体部は浅く、口縁部は直立気味に立って上位で外反する。⑧体部外面手持ち底周り、口縁部横撫で、体部内面横撫で。



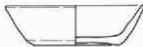
3 環(土師器) ①床面密着 ②定形 ③口径13.0器高4.0cm ④細砂粒
⑤良好 ⑥棕色 ⑦丸底、やや深めの体部、直立する口縁部。⑧体部外面
手持り残削り、口縁部内外面横撫で、体部内面横撫で。



4 環(土師器) ①13cm ②写 ③口径11.9器高3.7cm ④雲母、細砂粒
⑤良好 ⑥棕色 ⑦丸底、体部は深く内彎し、口縁部で僅かに内傾する。
⑧体部外面削り、口縁部内外面横撫で、体部内面横撫で。



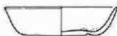
5 環(須恵器) ①5cm ②定形 ③口径14.7器
高4.1 底径8.7cm ④細砂粒 ⑤やや軟質(硬光)
⑥内面灰白色、外面灰色 ⑦底径が大きく、体
部は外反する。⑧底部右回転糸切り未調整。



6 高台付環 ①8cm ②写 ③口径13.6器高4.6 底
径6.5cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい棕色、
灰黄色 ⑦断面台形の低い高台、外反する体部、僅
かに外反する口縁部。⑧底部右回転糸切り未調整。



7 環(土師器) ①24cm ②写 ③口径12.0器高3.0 底径8.5cm ④粗砂粒 ⑤
良好 ⑥にぶい棕色 ⑦平底の底部から丸味をもって外反する体部に至る。⑧
底部削り後撫で、体部内外面横撫で、屈曲部内面に指頭圧痕。



8 高台付環(須恵器) ①7cm ②写 ③口径
17.5器高7.2 底径12.3cm ④黒色泥物 ⑤張緻
⑥灰色 ⑦底部欠損、端部の丸いやや開く高台、
立ち上りに張り込みをもって外反する体部、大き
な底径。⑧体部輪軸整形。



9 高台付環(須恵器) ①12cm ②写 ③口径16.6
器高6.6 底径11.7cm ④黒色泥物 ⑤張緻 ⑥灰色
⑦底部欠損、端部の丸いやや開く高台、立ち上りに
張り込みをもつ体部。器内は体部下位が厚く、口縁部
へ行くに従って薄くなる。⑧体部輪軸整形。



10 高台付環(須恵器) ①37cm ②写 ③口径12.5器高5.6 底径
8.0cm ④白色泥物 ⑤張緻 ⑥青灰色 ⑦細く開いた高台、直線
的に外反する体部、僅かに内彎気味の口縁部。⑧底部回転撫で、
体部内外面に僅かな自然釉。



11 高台付杯(須恵器) ①覆土 ②片 ③口径14.3器高4.5底径9.4cm ④白色灰物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦非常に小さい削り出し高台、直線的に外反する体部、⑧底部切り離し後回転施で。



12 蓋(須恵器) ①8cm ②完形 ③口径17.8器高2.4cm ④白色灰物、微量の黒色灰物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦柄みは大きめの輪状、体部は偏平で天井部から口縁部まで緩やかに下り、断面三角形の返りは口縁を越え縁よりも外へ出る。⑧柄み内側回転施で、天井部から体部にかけて回転施削り。



13 蓋(須恵器) ①12cm ②片 ③口径17.1器高3.2cm ④白色角細礫 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦扁平な輪状の柄み、水平な天井部、丸味をもつ体部、返りは捻り出し。⑧天井部真鍮で。



14 蓋(須恵器) ①14cm ②片 ③口径19.4cm ④黒色灰物、白色角細礫 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦柄み欠損、返りは断面三角形で捻り出し。⑧天井部から体部回転施削り。



15 盤(土師器) ①20cm ②片 ③口径16.9器高3.6cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸底、弱い外縁をもち、口縁部は僅かに外彎する。⑧体部真削り。



16 盤(土師器) ①10cm ②片 ③口径18.7器高3.6cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸底、体部は深く、弱い外縁をもち、口縁部は外彎する。⑧体部真削り、口縁部内外面真削り。

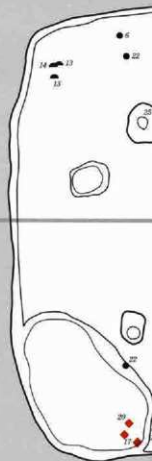
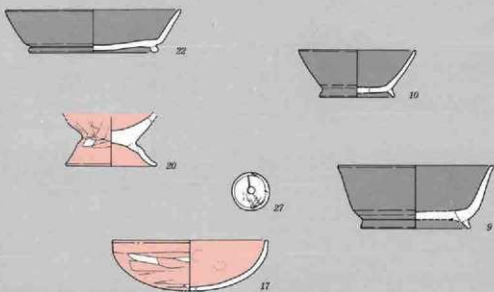
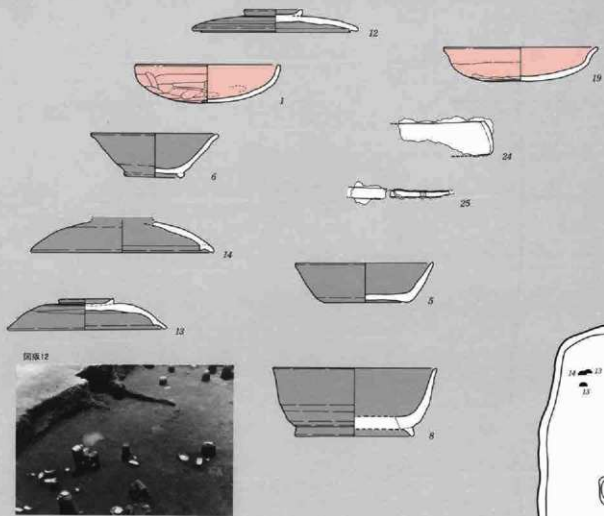


17 杯(土師器) ①不明 ②片 ③口径16.6器高5.3cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸底、体部は深く、内彎して直立する口縁部に至る。⑧体部外面手持施削り、口縁部真削り、内面真削り。



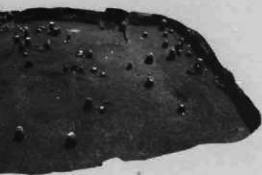
18 盤(土師器) ①26cm ②片 ③口径15.8器高2.7cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦体部は深く、弱い外縁をもち、口縁部は外彎する。⑧体部手持真削り、口縁部真削り。





D-98号住居





4



15



16



3



18



21



23



2



7



25

● 环·埴 ◆ 匙·查 ▲ 环·查
● 铁器 ● 纺锤车 □ 土口之

- 19 盤(土師器) ①床面密着 ②片 ③口径16.4器高3.6
cm ④粗砂粒、白色角細礫 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦底部高
削り、口縁部横溝で。全体に器面が荒れている。



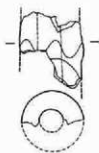
- 20 台付壺(土師器) ①不明 ②白部のみ残存 ③粗砂粒 ④良好 ⑤明赤褐
色 ⑥台部は低く開き、端部は水平。⑦内外面横溝で。



- 21 台付長頸壺(須恵器) ①17cm ②台部片 ③黒色鉱物 ④堅緻 ⑤明オリーブ
色、内面浅灰棕色 ⑥台部の接地面は平坦、直立して平らな面をもち、背曲し
て外反する体部に至る。⑦体部輪軸整形、底部内面溝で。



- 22 高台付杯(須恵器) ①18cm ②片 ③口径
18.8器高4.5 底径13.9cm ④黒色角細礫 ⑤堅緻
⑥灰白色 ⑦断面台形の高台。⑧体部輪軸整形
底部右回転削り。



23 羽口
①6cm



24 鏝 ①16cm



25 釘
①16cm



26 刀子
①18cm



27 石製紡錘車
①床面密着

D-124号住居

109

- 1 高台付埴(須恵器) ①不明 ②片 ③口径13.2器高4.2 底径6.3
cm ④黒雲母、白色粗砂粒 ⑤不良(半還元) ⑥濃い黄褐色 ⑦高
台を付した底部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後溝で調整。



- 2 高台付埴 ①不明 ②片 ③口径13.8底径7.4cm ④白色粗砂粒、
白色粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥黒色 ⑦高台を付した底部、背曲気味
の体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形。



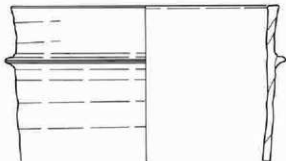
3 高台付埴(須恵器) ①不明 ②写
 ③口径15.2器高5.8底径8.3cm ④黒雲
 母、白色細砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色
 ⑦彎曲する体部、外反する口縁部、⑧
 轆轤整形、底部右回転糸切り未調整。



4 鑿(土師器) ①不明 ②胴部中位一口縁部写
 ③口径18.1cm ④黒雲母、白色粗砂粒、白色粗糠
 ⑤普通 ⑥黒褐色 ⑦彎曲する胴部上位から、屈曲
 して彎曲気味を外反する口縁部に至る。⑧胴部内外面
 及び口縁部内外面同様に磨で。



5 羽織 ①不明 ②胴部中
 位一口縁部写 ③口径28.5cm
 ④黒雲母、白色粗砂粒、白色
 粗砂粒、細糠 ⑤普通(酸化)
 ⑥にぶい黄褐色 ⑦直立する
 胴部上位から断面台形の跡を
 経て、中位で屈曲して僅かに
 外反する口縁部に至る。跡の
 先端部は窪む。⑧胴部内外面
 及び口縁部内外面同様に磨で。



6 高坪(須恵器) ①覆土 ②脚部 ③底径8.8cm ④黒色鉱物、白
 色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦緩やかに開く裾部、垂直に屈曲する脚
 部端。⑧轆轤整形、内面上上げ肌。



7 高台付埴 ①覆土 ②写 ③口径12.8器高4.4底径
 6.3cm ④黒雲母、白色粗砂粒、細糠 ⑤不良(半遊元)
 ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、⑧体
 部轆轤整形、同外面轆轤板、底部右回転糸切り未調整。



遺跡北半の台地中央部で鎮状に重複した一面を占め
 る。D-139住に伴出土器は乏しいがD-137→108住は、
 重複の所見とそれぞれの住居に伴出する土器の型式差
 が一致している。

D-139号 住居

106

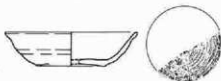
- 1 甕(土師器) ①2cm ②口縁部片 ③口径25.0cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明褐色 ⑦張らみをもつ胴部上位から直立気味に外反する口縁部、⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



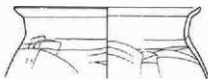
D-137号 住居

104

- 1 杯(須恵器) ①6cm ②5号 ③口径14.0器高3.5底径7.2cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦上げ底、彎曲する体部、外反する口縁部、⑧機械整形、底部有回転糸切り未調整。



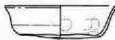
- 2 甕(土師器) ①13cm ②口縁部片 ③口径19.7cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥明示褐色 ⑦張らみをもつ胴部上位から直立気味に外反して上位で大きく外反する「コ」の字状口縁部、⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



D-108号 住居

104

- 1 杯(土師器) ①13cm ②5号 ③口径11.7器高3.4底径6.7cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦平底、彎曲する体部、外反する口縁部、⑧底部削り、体部外面下位削り後撫で、口縁部内外面及び体部内面横撫で、底部内面撫で。



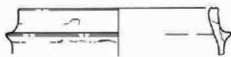
- 2 杯(須恵器) ①覆土 ②5号 ③口径16.6器高4.6底径13.3cm ④黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦平底、直線的な体部、底部外周に削り出し高台を意図したかのような沈線、⑧体部機械整形、底部切り離し後横撫で調整。



- 3 合付甕(土師器) ①覆土 ②口縁部片 ③口径11.1cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥黒褐色 ⑦張らみをもつ胴部上位、直立して上位で外反する「コ」の字状口縁部、⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で。



- 4 羽蓋 ①3cm ②口縁部破片 ③口径21.2cm ④粗砂粒、粗砂粒、緑礫 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦直立する胴部上位から断面三角形の肩を経て、彎曲気味に外反する口縁部に至る、⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



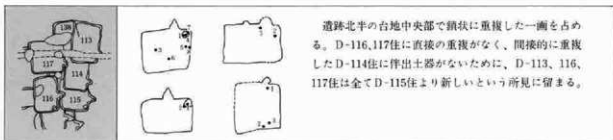
5 高台付埴(灰釉陶器) ①5-9cm ②片 ③口径14.4cm ④黒色灰物 ⑤良好
⑥灰白色 ⑦彎曲する体部から、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、
同外面輪軸、流掛け施軸。



6 高台付埴(灰釉陶器) ①5cm ②底部片 ③底径8.2cm ④少量の黒色灰物
⑤良好 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部に至る。⑧輪軸整形、
底部回転切り後同軸で調整、流掛け施軸。



7 高台付埴(灰釉陶器) ①6cm ②体部破片 ③口径18.4cm ④黒色灰物
⑤良好 ⑥灰白色 ⑦彎曲する体部から小さく外反する口縁部に至る。⑧体
部輪軸整形、同外面輪軸、流掛け施軸。



D-115号住居

105

1 鉢(土器器) ①3cm ②片 ③口径11.8器高3.6cm ④雲母、粗砂粒 ⑤良好
⑥にぶい橙色 ⑦丸底、内壁して立ち上り、口縁部は直立する。⑧体部窪削り、
口縁部内外面横溝で、体部内面施で。



2 鉢(須志器) ①甌土 ②片 ③口径12.8器高3.8底径8.5cm ④細砂粒
⑤普通(焼し) ⑥黒色、内側はにぶい橙色 ⑦平底、体部は外反し、口縁
部に帯らみをもつ。⑧輪軸整形、底部回転切り後置削り。



3 鉢(須志器) ①体面密着 ②片 ③口径14.4器高3.5底
径9.9cm ④白色灰物 ⑤厚織 ⑥暗青灰色、内側はにぶい橙
色 ⑦回転切り後同軸回転置削り、底部中央無で、体部
立ち上り部分回転置削り。



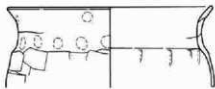
4 高台付鉢(須志器) ①2cm ②定形 ③口径14.8器高3.5底
径9.5cm ④黒色灰物、白色角網織 ⑤厚織 ⑥暗青灰色 ⑦底部
周辺回転置削り、中央無で、高台は削り出し後同軸置削り。



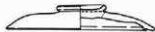
5 埴(土師器) ①床面密着 ②5g ③口径15.1器高3.3cm
④粗砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦丸底、浅い体部、強く外反する口唇部。⑧底部尻削り、体部内外面横撫で。



6 甕(土師器) ①17cm ②口縁部写
③口径21.8cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥
褐色 ⑦体部の粗らみは少なく、頸部
との境に明瞭な段差をもち、口縁部は
直立して緩やかに外反する。⑧胴部外
面横位置削り、口縁部内外面横撫で。



7 甕(須恵器) ①18cm ②完形 ③口径15.8器高2.5cm ④
黒色紅土、黒色円細粒 ⑤堅緻 ⑥灰色 捻り出した短い
尻。⑦外面は自然輪がかなり整形が不明、内面回転撫で。



8 甕(須恵器) ①3cm ②写 ③口径14.4器高2.9cm ④黒色円細粒 ⑤堅緻 ⑥灰赤色 ⑦
丸味をもつ体部、捻り出した尻。⑧天井部尻削り、口縁部横撫で、内面回転撫で。

9 鉢 ①3cm

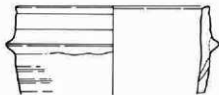
D-113号住居

108

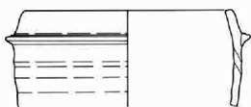
1 甕(須恵器) ①覆土 ③口径23.9cm ④粗砂粒 ⑤
堅緻 ⑥淡黄色 ⑦底部欠損、僅かに外反する口縁部。
⑧体部縦輪整形、底部回転尻削り。



2 羽蓋 ①3cm ②胴部上位~口縁部写
③口径20.5cm ④黒雲母、白色細砂粒、赤曜
⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦彎曲気味の胴
部上位から、断面三角形の筒を経て、直立す
る口縁部に至る。口唇部は僅かに内傾する。
⑧胴部内外面及び口縁部内外面横撫で、筒の
下端部に明瞭な接合痕。



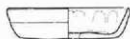
3 羽蓋 ①床面密着 ③口径22.0cm ④
細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい黄褐色、
暗褐色 ⑦輪積成形痕が残る直線的な胴部。
断面三角形の短い筒、内傾し上位が僅かに
振らむ口縁部、平坦で水平な口唇部。⑧胴
部及び口縁部内外面縦輪整形、内面に炭化
物が付着。



D-116号住居

106

1 钵(土器) ①8cm ②片
③口径12.8器高3.3底径10.5cm
④無雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥
におい赤褐色 ⑦底部窪削り、
体部外面塗で、同内面横塗で。



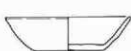
2 石製模造品 ①床密着



D-117号住居

108

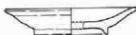
1 钵(須恵器) ①8cm ②片 ③口径13.3器高3.4
底径7.3cm ④細砂粒 ⑤軟質(半還元) ⑥灰黄色
⑦中に僅かな粗らみをもって外反する体部。⑧
底部右回転承切り、内面立ち上り部分狭い物で。



2 钵(土器) ①床面密着 ②片 ③口径15.0器高3.1cm
④粗砂粒 ⑤良好 ⑥明褐色、褐色 ⑦丸底、口縁部はやや
外傾する。⑧底部外面から体部窪削り、口縁部横塗で。



3 高台付皿(須恵器) ①8cm ②片 ③口径
14.0器高2.8底径7.8cm ④細砂粒 ⑤普通(半
還元) ⑥灰黄色 ⑦端部が丸く、低く細い高
台。⑧高台内面回転削で、僅かに承切り筋が残る。



4 鉄製品 ①覆土

D-123号住居

120

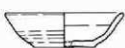


1 钵(須恵器) ①8cm ②片 ③口径14.7器高4.0底径7.0cm ④粗砂粒 ⑤良好(還元) ⑥灰色 ⑦立
ち上りに丸味をもつ体部、さらに外反する口縁部。⑧底部右回転承切り未調整、砂粒を丁寧に沈めている。

2 钵(須恵器) ①6cm ②片 ③口径12.8器高4.0底径6.5cm ④細砂粒
⑤良好(焼し) ⑥黒色、内面灰色 ⑦直線的に外反する体部。⑧体部輪軸
整形、底部右回転承切り未調整。体部に輪軸痕。



3 钵(須恵器) ①6cm ②片 ③口径12.6器高3.6底径
6.4cm ④細砂粒 ⑤良好(半還元) ⑥淡赤褐色、灰色
⑦立ち上りが一担括れて外反。⑧右回転承切り未調整。



4 钵(須恵器) ①9cm ②片 ③口径13.7器高4.2
底径7.7cm ④細砂粒 ⑤軟質 ⑥灰白色 ⑦一担
括れて外反する体部。⑧底部右回転承切り未調整。承
切りの中心が中央に寄る。



5 钵 ①10cm ②写 ③口径13.5器高3.9底径6.2cm
④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥棕色 ⑦僅かに丸味をもち、外反する体部。肥厚した口唇部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



6 合付壺(土師器) ①6cm ②右部のみ残存 ③細砂粒 ④良好 ⑤棕色
台部は開き、裾部がさらに水平に開く。⑥内外面横軸で、腰部に指頭圧痕。



7 合付壺(土師器) ①9cm ②右部のみ残存 ③細砂粒 ④良好 ⑤黒褐色
⑥台部は大きく括れて開き、腰部の内側が後地する。⑦内外面横軸で。



8 高台付皿(須志器) ①12cm ②写 ③口径12.6器高2.4底径6.9cm
④細砂粒 ⑤厚紙 ⑥灰白色 ⑦端部が丸く直立する高台。⑧右回転糸切り後切刃部回転無。



9 高台付壇(灰輪陶器) ①4cm ②底部写 ③底径8.1cm
④断面の黒物産物 ⑤厚紙 ⑥灰オリーブ色 ⑦外側に張って内穿する高台部。⑧体部輪軸整形、底部右回転産物。



10 壺(土師器) ①25cm ②口縁部写 ③口径20.5cm
④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦肩部は大きな丸味をもち、口縁部は外反気味に立ち上り、中位で段をもち外反する。⑧胴部外面横軸産物、口縁部内外面横軸で。

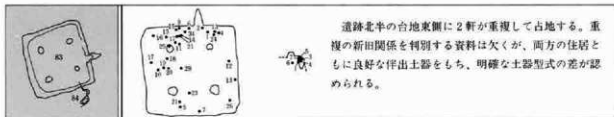


12 土罐 ①12cm

11 壺(土師器) ①26cm ②口縁部写 ③口径20.0cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦胴部上位に曇らみをもち、口縁部は一増直立して上位で外反する。口唇部は丸み上げるように直立し、上位の屈曲部はあまり強くない。⑧胴部外面中位斜縦位置産物、同上位置産物、口縁部内外面横軸で、胴部内面産物で。



13 雁股鉢 ①6cm



D-83号住居

113

- 1 環(土師器) ①11cm ②写 ③口径12.2器高3.3cm ④雲母、細砂粒
⑤普通 ⑥橙色 ⑦丸底、内彎気味に立ち上る底部、やや内傾する口縁部。
⑧体部尻削り後施で、口縁部内外面横撫で。



- 2 環(土師器) ①12cm ②完形 ③口径14.0器高4.4cm ④細砂粒
⑤普通 ⑥橙色 ⑦丸底の底部から内彎して立ち上り、内傾する口縁部に至る。⑧体部尻削り後施で、口縁部横撫で。



- 3 環(土師器) ①覆土 ②写 ③口径12.1器高3.2cm ④細砂粒 ⑤良好
⑥橙色 ⑦丸底の底部からやや内彎気味に開き、直立する口縁部に至る。
⑧体部尻削り、口縁部内外面横撫で、内面横撫で。



- 4 環(土師器) ①23cm ②写 ③口径11.8器高3.5cm ④雲母、粗砂粒
⑤普通 ⑥橙色 ⑦丸底の底部から内彎する体部を経て、内彎する口縁部に至る。⑧体部尻削り、口縁部内外面横撫で。



- 5 環(土師器) ①4cm ②写 ③口径11.7器高3.6cm ④多量の粗砂粒
⑤良好 ⑥にぶい橙色 ⑦丸底、内彎して立ち上る体部、内傾する口縁部。
⑧体部尻削り、口縁部内外面横撫で。



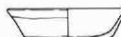
- 6 環(土師器) ①19cm ②写 ③口径13.8器高3.8cm ④細砂粒
⑤良好 ⑥橙色 ⑦丸底、緩やかに内彎して立ち上る体部から口縁部に至る。⑧体部尻削り後施で、口縁部横撫で。



- 7 環(土師器) ①灰面密着 ②完形 ③口径14.7器高4.1cm
④雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦丸底、緩やかに内彎する体部、後かに内傾する口縁部。⑧体部尻削り後施で、口縁部横撫で。



- 8 環(須恵器) ①覆土 ②写 ③口径13.0器高3.7cm ④黒色鉱物 ⑤堅緻
⑥灰色 ⑦丸底気味の底部から、外傾をもって外反する体部に至る。
⑧体部軸線整形、底部回転荒撫で。



9 環(須恵器) ①7cm ②片 ③口径14.2器高4.0底径7.6cm
④細砂粒 ⑤やや軟質 ⑥灰白色、体部外面灰色 ⑦直線的に外反する体部、⑧底部右回転糸切り未調整、体部に輪軸状。



10 環(須恵器) ①体面密着 ②片 ③口径14.8器高3.8底径8.0cm ④細砂粒 ⑤やや軟質 ⑥灰白色 ⑦下位に丸味をもつ体部、⑧底部右回転糸切り未調整、体部上位に輪軸状。



11 環(須恵器) ①14cm ②片 ③口径13.9器高4.0底径6.9cm ④黒色鉱物 ⑤卑緻 ⑥青灰色 ⑦直線的に外反する体部、全体に薄い器内、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



12 高台付環(須恵器) ①2cm ②片 ③口径14.3器高5.0底径6.7cm ④細砂粒 ⑤普通(硬し) ⑥外面黒色、内面灰白色、⑦低く内傾する高台、直線的に外反する体部、⑧体部外面に強い輪軸状、口縁部内面の一部に傷が付着。



13 高台付埴(土師器) ①7cm ②片 ③口径16.1器高6.4底径7.5cm ④雲母細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦丸味をもつ体部、外反する口縁部、⑧底部右回転糸切り未調整、内面黒色処理。



14 高台付埴(須恵器) ①31cm ②片 ③口径15.4器高6.3底径7.7cm ④細砂粒 ⑤やや軟質 ⑥灰白色、黒色 ⑦断面方形の開いた高台、下位に丸味をもつ体部、外反する口縁部、薄い器内、⑧底部右回転糸切り未調整、体部外面輪軸状、底部内面に「井」の線画。



15 高台付埴(須恵器) ①23cm ②片 ③口径15.7器高5.8底径6.6cm ④多量の細砂粒 ⑤やや軟質 ⑥浅黄色 ⑦直立する高台部、⑧底部右回転糸切り未調整。



16 高台付埴(須恵器) ①14cm ②片 ③口径15.8器高5.7底径7.5cm ⑤普通 ⑥灰黄色 ⑦高台は端部がつぶれ壁につく、体部は丸味をもち、口縁部は下位で外彎する、⑧底部右回転糸切り、同周辺部回転無。



17 高合付埴(須志器) ①28cm ②写 ③口径14.4cm ④粗砂粒 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦丸味をもつ体部、外反する口縁部 ⑧体部軸輪整形、底部右回転未切り、同周辺部回転無で。



18 高合付埴(須志器) ①10cm ②写 ③口径15.4器高5.8底径7.2cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(無し) ⑥暗灰色、灰色 ⑦直立する高合部、下位に丸味をもち、上位で外反する体部。⑧器面が摩耗して底部の整形は不明瞭。



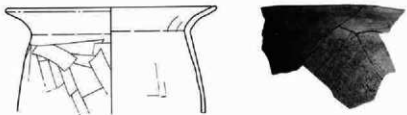
19 高合付埴 ①17cm ②写 ③口径13.3器高4.3底径6.8cm ④白色細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰黄色 ⑦高合は偏平、体部に張らみをもち、口縁部は外反する。⑧体部軸輪整形、底部無で、高合は潰れており、莚の当りが数處みられる。



20 高合付埴(須志器) ①6cm ②写 ③口径18.4器高4.5底径14.0cm ④細砂粒 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦高合は窄く外に張り、内底部が横地。⑧底部周辺回転無で調整。



21 壺(土師器) ①19cm ③口径22.4cm ④多量の細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦胴部は僅かに張りみをもち、口縁部は大きく反って開く。⑧胴部外面斜縦位置削り、同部最上位横位削り、口縁部内外面横無で、胴部内面横無で。



22 台付壺(土師器) ①覆土 ②台部写 ④底径9.2cm ④雲母、細砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦上位が縁まり、下部へ向って大きく開く。⑧内外面横無で。



23 高合付皿(灰輪陶器) ①2cm ②写 ③口径15.3器高3.6底径7.6cm ④黒色底物 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦丸く開いた高台端部。⑧底部回転削り、漬掛け地物。



24 皿 ①9cm ②写 ③口径9.1器高2.1底径4.5cm ④多量の粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥ふいふ赤褐色 ⑦下位に丸味をもつ体部。⑧右回転未切り未調整。



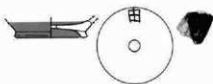
25 壺 ①味面密着 ②灰 ③口径
17.1器高6.6底径8.0cm ④多量の白色
粗砂粒 ⑤普通(様し) ⑥暗灰色。
灰オリーブ色 ⑦中に振らみをも
つ体部。⑧底部右回転糸切り未調整。
体部外面輪軸状。



26 蓋(須志器) ①7cm ②灰 ③口径18.6器
高3.1cm ④黒色粗砂粒、少量の細礫 ⑤良好
⑥灰白色 ⑦扁平な振らみ、緩やかな体部、凹帯
をもつ口縁部。⑧天井部から体部にかけて回転
削り、凹帯部回転軸状で。



27 高台付壺 ①覆土 ②底径7.8cm ③粗砂粒 ④普通(様し) ⑤暗灰色、内側は灰白色 ⑥
断面白彩で接地面が丸味をもつ高台部。⑦底部回転糸切り未調整、底部内面に「田」の彫刻。



28 蓋(須志器) ①覆土 ②灰 ③口径18.0cm ④黒色泥物 ⑤紫黒 ⑥灰
白色 ⑦断面三角形の小さな盛り。⑧外面に自然輪、整形不明。



29 壺(須志器) ①5cm ③口径42.0cm ④粗砂粒、白色角礫礫 ⑤紫黒 ⑥暗青灰色 ⑦口縁部は外反し、口唇部は垂直に幅広い面をもつ。上
下に深い凹帯が二重出る。⑧内外面輪軸整形。

D-84号住居

112

1 坏(須志器) ①7cm ②灰 ③口径12.6器高3.8底
径6.2cm ④多量の白、黒、赤褐色泥物 ⑤軟質(半還元)
⑥淡褐色、灰色 ⑦小さな底径、上位に振らみをもつ体
部、外反する口唇部。⑧底部右回転糸切り未調整。



2 坏(土師器) ①覆土 ②灰 ③口径12.5器高3.5底径6.5cm ④粗砂粒
⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦底径が小さく器内が厚い。体部は直線的に外反し、
口縁部が僅かに内傾。⑧底部定方向削り、体部削り後横軸で。



3 杯(土師器) ①4cm ②片 ③口径12.3器高4.4底径6.2cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦器内が厚い小さな底部。直線的に外反する体部、僅かに内彎する口縁部。⑧底部定方向覆削り、体部外面横位広削り、口縁部内外面横削り、体部内面直削り、体部内面横削り。



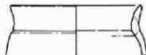
4 高台付壇(須恵器) ①4cm ②片 ③口径14.0器高5.1底径6.5cm ④赤褐色鉱物、粗砂粒 ⑤軟質(還元) ⑥灰黄色 ⑦断面台形の低い高台、下に丸味をもつ体部。⑧底部右回転糸切り未調整。



5 高台付壇 ①7cm ②片 ③口径13.7cm ④赤母、細砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい棕色 ⑦中に僅かに陥らみをもつ体部、水平に開いた口縁部。⑧体部軸輪整形、底部右回転糸切り未調整。



6 小形壺(土師器) ①8cm ③口径14.0cm ④褐色鉱物、粗砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい赤褐色 ⑦胴部と口縁部との境に段差をもち、体部は僅かに外反する。⑧胴部外面上位横位広削り、口縁部横削り。



7 高台付壇(須恵器) ①15cm ②片 ③口径12.9器高5.4底径5.8cm ④微量の黒色鉱物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦断面台形の低い高台、内彎気味に立ち上る体部、外反する口縁部。⑧底部回転糸切り、高台貼付時に中程まで回転削り。

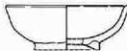


D-122号住居

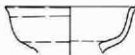
119



1 高台付壇 ①床面密着 ②片 ③口径14.0cm ④赤母、細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦高台は先端が欠損、体部下位が大きく張り、口縁部が水平で平坦。⑧体部軸輪整形。

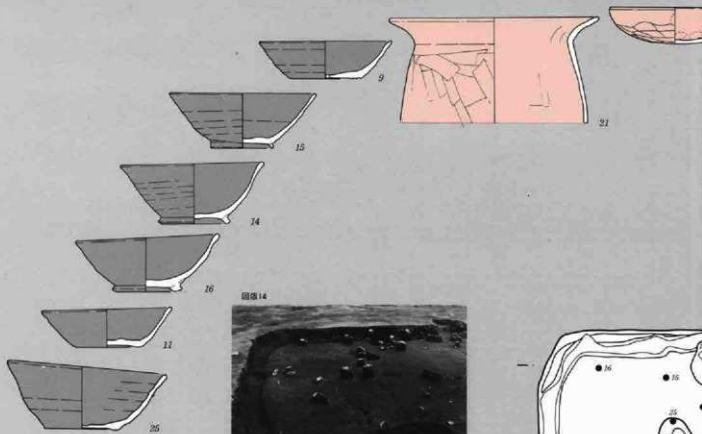


2 高台付壇 ①床面密着 ②片 ③口径13.0cm ④細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦高台は先端が欠損、体部下位が大きく張り、口縁部が水平で平坦。⑧体部軸輪整形、底部回転糸切り未調整。



3 羽釜 ①床面密着 ③口径20.0cm ④多量の粗砂粒、細礫、角中礫 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦直線的に体部、断面三角形の短い筒、内傾して上位で外反する口縁部、水平で平坦な口縁部。⑧軸輪整形、明瞭な輪積痕。

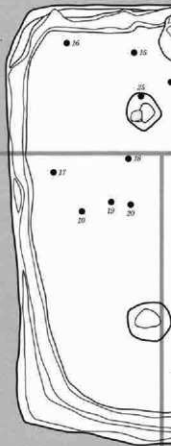




图版 14



图版 15



18



17



19



10



20

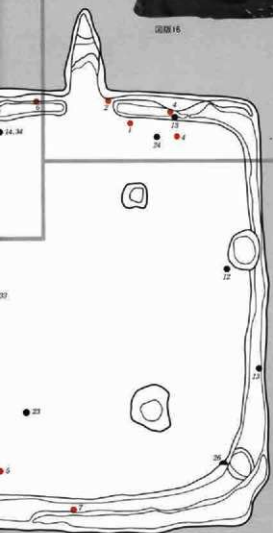
D-83号住居



7
6



图版 16





遺跡北半の台地東側に2軒が重複して占地する。重複の新田関係を判別する資料は欠くが、それぞれの住居に伴出する土器の型式差は明確で、D-105住居は良好な伴出土器をもつ。

D-105号住居

116

1 環(須志器) ①体面密着 ②片 ③口径12.6器高3.2底径7.4cm ④白色磁物 ⑤堅緻 ⑥暗赤灰色。内面は赤灰色 ⑦立ち上りに撫でによる段差をもつ体部。⑧体部輪軸整形、丁寧な回転施磨で。



2 環(須志器) ①体面密着 ②片 ③口径13.8器高3.3底径9.5cm ④白色磁物 ⑤堅緻 ⑥外面は赤褐色。内面は暗灰色 ⑦上げ底気味の底部。⑧体部輪軸整形、底部回転施磨り後手捺磨り。



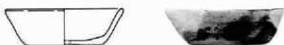
3 環(須志器) ①体面密着 ②片 ③口径14.8器高3.5底径8.3cm ④白色磁物 ⑤堅緻 ⑥オリーブ灰色、一部褐色 ⑦立ち上りが丸く、直線的に外反する体部。⑧底部回転施磨り後施磨で。



4 環(須志器) ①0~26cm ②片 ③口径14.0器高3.1底径8.0cm ④白色磁物 ⑤堅緻 ⑥外面は赤褐色。内面は灰色 ⑦上げ底気味の底部、下段で彎曲する体部。⑧底部回転施磨り後施磨で。



5 環(須志器) ①22cm ②片 ③口径12.5器高3.8底径8.4cm ④多量の黒色磁物 ⑤堅緻 ⑥灰色 ⑦直線的に外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部手持ち施磨で。



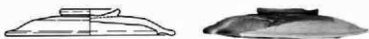
6 高台付環(須志器) ①9cm ②片 ③口径16.0器高3.9底径12.0cm ④白色磁物 ⑤堅緻 ⑥暗赤灰色 ⑦断面が方形で内端部が接地する高台部。⑧底部右回転施磨り。



7 蓋(須志器) ①38cm ②片 ③口径13.0器高2.8cm ④白色磁物 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦扁平な椀み。平坦な天井部、なだらかな口縁部。⑧輪軸整形、天井部回転施磨で、体部回転施磨り。



8 蓋(須志器) ①16cm ②片 ③口径18.0器高2.8cm ④円形椀、赤褐色磁物 ⑤良好 ⑥外面は灰色。内面はふい黄褐色 ⑦平坦な天井部。緩やかな体部。⑧体部輪軸整形、天井部回転施磨り。



- 9 壺(黒志器) ①5cm ②写 ③口径15.0器高3.0cm ④黒色灰物 ⑤粗織 ⑥青灰色 ⑦扁平な輪状肌。平坦な天井部から緩やかな体部を経て、垂直に屈曲する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、天井部回転荒削り。



D-106号住居

116

- 1 杯 ①14cm ②写 ③口径11.2器高3.5底径4.3cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦器内の厚い底部から彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



- 2 杯(黒志器) ①14cm ②写 ③口径14.0器高3.3底径10.3cm ④白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥ふい黄褐色 ⑦平底の底部、直線的な体部。⑧輪軸整形、底部回転荒削り後荒撫で調整。



- 3 羽蓋 ①4~14cm ②口径22.2cm ③黒雲母、粗砂粒、細織 ④普通(酸化) ⑤ふい黄褐色 ⑥断面台形の筒、彎曲気味に内傾する口縁部。⑦胴部外面中位斜板位置荒削り、口縁部内外面及び胴部内面横撫で。



- 4 杯 ①覆土 ②写 ③口径9.3器高2.1底径5.9cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



- 5 壺(土師器) ①18cm ②胴部中位~口縁部写 ③口径16.3cm ④黒雲母、白色粗砂粒、粗砂粒、細織 ⑤普通 ⑥ふい赤褐色 ⑦縦らみをもつ製部上位から、彎曲して外反する口縁部に至る。⑧胴部外面中位及び上位横撫で後斜板位置荒削り、口縁部内外面及び体部内面横撫で。

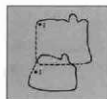


- 6 高台付埴 ①覆土 ②写 ③口径7.7器高4.8底径5.5cm ④黒雲母、細砂粒、赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥橙色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲して直線的に外反する体部に至る。⑧高台部内外面及び体部内外面横撫で。



D-111号 住居

118



1 环(土師器) ①14cm ②底部欠損 ③口径12.9cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦体部外面磨削り後撫で、口縁部内外面、体部内面横撫で。

2 釘 ①覆土

D-135号 住居

118

1 高台付碗(灰物陶器) ①3cm ②体部欠損 ③底径6.0cm ④黒色灰物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦端部が僅かに内傾する直立気味の高台部。⑧輪軸整形、底部切り離し後回転撫で調整。



D-149号 住居

123



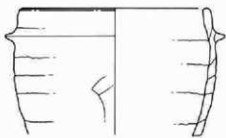
1 环 ①床面密着 ②片 ③口径10.9器高2.9底径4.7cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい黄棕色 ⑦体部中位から肥厚。⑧右回転糸切り未調整。



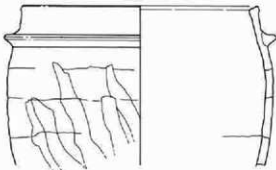
2 高台付碗(土師器) ①10cm ②片 ③口径14.6器高6.3底径7.6cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい黄棕色 ⑦細く開いた高台部、下位で大きく張る体部、外反する口縁部。⑧底部回転撫で、内面丁寧な磨研密。黒色感度。



3 羽釜 ①11cm ②体部中位～口縁部写 ③口径20.1cm ④細砂粒、粗砂粒、灰色角礫層 ⑤良好(酸化) ⑥浅黄棕色 ⑦上位に僅かな取れをもつ割部、最大径をもつ口縁部、断面三角形で端部が細く丸い湾、直立気味に立つ口縁部、両端が丸味をもつ水平な口唇部。⑧体部輪軸整形、同位に明確な輪積痕。



4 羽釜 ①14cm ②体部中位～口縁部写 ③口径25.8cm ④粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦湾の下で僅かに内傾する直線の女割部、断面三角形の湾、直立する口縁部、外側に肥厚し端部が内傾する口唇部。⑧割部外面回転撫で後大雑把な斜線磨削り、口縁部横撫で。





遺跡北半の台地中央部に3軒が重複して占地する。D-131住は重複の所見を欠く。D-134→132住については両方の住居に同一器種の伴出がなく、土器の型式差を判定し難い。

D-131号住居

115

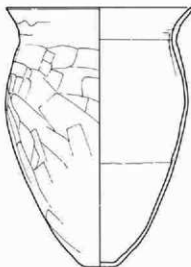
1 鉢(須恵器) ①20cm ②灰 ③口径13.3器高3.7底径7.0cm ④粗砂粒、細礫 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦輪軸整形、外面輪軸筋、底部右回転糸切り未調整。



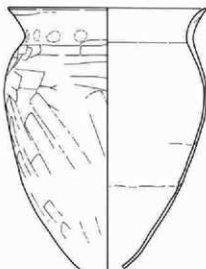
D-134号住居

114

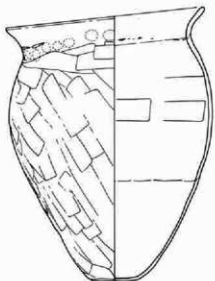
1 壺(土師器) ①高桶強材 ②灰 ③口径19.8器高27.3底径4.0cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦小さな平底の底部、緩やかに外反する胴部下位、張りをもつ胴部上位、胴部上位から緩やかに彎曲して、直線的に外反する口縁部、全体に薄い器肉、⑧胴部外面下位斜横位置彫り、同中位斜縦位置彫り、同上位横位置彫り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で後撫で、胴部内面中位に明瞭な接合痕。



2 壺(土師器) ①高桶強材 ③口径21.0cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦緩やかに外反する胴部下位、張りをもつ胴部上位、胴部上位から強く彎曲して彎曲気味に外反する口縁部、全体に薄い器肉、⑧胴部外面下位斜横位置彫り、同中位斜縦位置彫り、同上位横位置彫り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で後撫で、胴部内面中位に明瞭な接合痕。



3 甕(土師器) ①
 薄輪條材 ②定形
 ③口径21.1器高27.6
 底径5.1cm ④黒雲母、
 白色細砂粒 ⑤普通
 ⑥明赤褐色 ⑦小さ
 な平底の底部、緩や
 かに外反する胴部下
 位、腹らみをもつ胴
 部上位、彎曲して直
 線的に外反する口縁
 部、全体に薄い器肉。
 ⑧底部荒削り、胴部
 外面下位及び中位斜
 規位置削り、同上位
 斜規位置削り、口縁部
 内外面横溝で、胴部
 内外面横溝で横溝で、
 胴部内面中位に
 明瞭な横合痕。



D-132号住居

115

1 杯(須恵器) ①4cm ②5号 ③口径12.4器高3.0底
 径6.5cm ④黒色泥物、白色細砂粒、⑤良好 ⑥灰色 ⑦
 体部軸輪整形、底部内面輪軸削、底部右回転糸切り未調整。



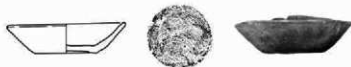
2 蓋(須恵器) ①4cm ③口径14.3器高3.0cm ④黒雲母、白色
 細砂粒 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦緩やかな丸味をもつ天井部、内反
 する縁部。⑧体部軸輪整形、天井部右回転糸切り。



3 杯 ①8cm ②定形 ③口径13.1器高4.3底径
 7.3cm ④細砂粒、白色粗砂粒、細粒 ⑤不良(半遺元)
 ⑥濃い褐色 ⑦上付束、直線的な体部。⑧体部軸
 輪整形、底部右回転糸切り未調整。

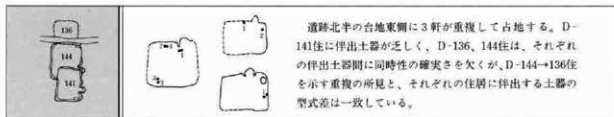


4 杯(須恵器) ①15cm ②定形 ③口径12.5器高
 3.1底径6.7cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤良好
 ⑥灰色 ⑦軸輪整形、底部右回転糸切り未調整。



5 蓋(須恵器) ①16cm ②5号 ③口径15.7器高4.2cm ④
 白色粗砂粒、白色細粒、中粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦平らな天
 井部。⑧体部軸輪整形、天井部右回転糸切り未調整。





遺跡北半の台地東側に3軒が重複して占地する。D-141住に伴出土器が乏しく、D-136、144住は、それぞれの伴出土器間に同時性の確実さを欠くが、D-144→136住を示す重複の所見と、それぞれの住居に伴出する土器の型式差は一致している。

D-144号住居

121

1 杯(土師器) ①床面著着 ②写 ③口径13.7器高3.6cm ④細砂粒
⑤良好 ⑥におい橙色 ⑦丸底の底部から緩やかに内彎し、直交気味の口縁部に至る。⑧体部外面縦筋、口縁部内外面横筋で、内面横筋で。



2 杯(埴土器) ①11cm ②写 ③口径12.5器高3.3
底径8.2cm ④少量の角細粒 ⑤紫緑 ⑥灰色 ⑦直線的に外反する体部。⑧底部定方向の横筋で。



3 甕(土師器) ①18cm
②写 ③口径19.6cm ④
細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色
⑦賑らみをもつ胴部上位、
直立して外反する口縁部、
強い筋部による凹線が入る
裾曲部。口唇部外側にも
凹線。⑧胴部外面中位
斜縦位筋筋、同上位横位
筋筋筋、口縁部内外面
横筋で。



4 杯(土師器) ①11cm ②定形 ③口径15.2器高3.0cm
④粗砂粒、少量の赤褐色円細粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦体部は
偏平、口縁部は短く直立。⑧底部縦筋、横筋で。



D-136号住居

120

1 甕(土師器) ①4cm ②
口径19.2cm ③黒雲母、細砂
粒 ④普通 ⑤におい褐色
⑥上位で彎曲気味に外反する
口縁部。⑧胴部外面上位横位
筋筋筋、口縁部内外面横筋で。



2 高台付皿(灰釉陶器) ①-3cm ②写 ③口径14.9器高3.0
底径7.6cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦緩やかに彎曲す
る体部、小さく外反する口縁部。⑧轆轤型形、底部凹転直で調整。

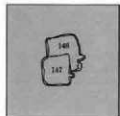


D-141号住居

121

1 蓋(埴土器) ①23cm ②定形 ③口径16.7器高
2.7cm ④白色粗粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦体部轆轤
型形、大丹部凹転直筋筋。





道跡北半の台地東側に2軒が重複して占地する。重複の所見と、それぞれの住居に伴出する土器の型式差は一致し、年代差の大きい重複を示す。

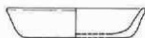
D-148号住居

122

1 杯(土師器) ①11cm ②写 ③口径12.4器高3.7底径7.0cm ④粗砂粒
⑤普通 ⑥にふい粉色 ⑦平底の底部から外反する口縁部に至る。器内が厚い。⑧底部回転り後施で、体部回転り後施施で、口縁部横施で。



2 杯(須恵器) ①3cm ②写 ③口径14.6器高3.1底径10.0cm
④粗砂粒 ⑤堅緻 ⑥灰白色 ⑦底径が大きく、体部は外反する。
⑧底部回転り後施で、底部と体部の境回転施で。



3 杯(須恵器) ①8cm ②写 ③口径12.3器高3.4底径8.0cm ④粗砂粒 ⑤堅緻 ⑥
灰白色 ⑦底径が大きく体部は外反する。⑧底部回転り後施で、中心部に回転系切り痕。

4 銅製鉈尾 ①10cm

D-147号住居

122

1 杯 ①8cm ②写 ③口径13.5器高3.5底径
13.5cm ④内細粒 ⑤軟質(半還元) ⑥灰白色 ⑦
下位に丸味をもつ体部。⑧底部右回転系切り未調整。



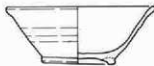
2 高台付碗(須恵器) ①5cm ②完形 ③口径14.7器高5.0底
径6.7cm ④内細粒 ⑤軟質(半還元) ⑥灰白色 ⑦直立する低い
高台。中位に僅かな丸味をもつて開く体部。外反する口唇部。
⑧輪軸整形、底部回転施で、体部外面輪軸前。



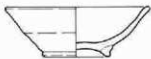
3 高台付碗 ①9cm ②写 ③口径13.6器高5.0底
径5.7cm ④濃量の中粒、粗砂粒 ⑤軟質(半還元) ⑥
浅黄色、灰白色 ⑦内傾する低い高台。直線的に外反
する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転系切り後施で。



4 高台付碗(須恵器) ①16cm ②写
③口径15.7器高6.0底径7.8cm ④粗砂粒
⑤普通(酸化) ⑥灰黄色 ⑦緩地面の平
坦な低い高台部。⑧体部輪軸整形、底部
右回転系切り後周辺回転施で。



5 高台付碗(須恵器) ①16cm ②写 ③口径15.3器高5.2
底径7.1cm ④黒色紅土、粗砂粒 ⑤軟質(半還元) ⑥灰白色
⑦断面白影の低い高台、中腹に屈曲する体部。⑧体部軸線整形、
底部右回転糸切り後周辺部同軸撫で。



6 高台付碗(須恵器) ①4cm ②写 ③口径
14.5器高5.7底径7.2cm ④細砂粒 ⑤普通(焼し)
⑥黒色、内側に浅黄色 ⑦低い高台。⑧回転糸
切り後周辺部同軸撫で、糸切り痕は中央寄り。



7 壺(土師器) ①5cm ③口径19.6cm ④粗
砂粒 ⑤良好 ⑥明赤褐色 ⑦断面はやや幅広く、
緩やかに括れて口縁部は外反する。⑧胴部
外面上位側位距削り、口縁部横撫で、胴部内面
荒撫で。口縁部内外面横撫で。



D-88号住居

91



1 壺(土師器) ①5cm ③口径18.6cm ④雲母、
多量の粗砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦厚い器内、上
位で外反する直立気味の口縁部、緩やかな屈曲部。
⑧口縁部内外面横撫で。



2 杯(土師器) ①2cm ②写 ③口径14.5器高3.9cm ④粗
砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦縁地面の広い丸底から内彎する体部
を経て、直立する口縁部に至る。⑧体部内面横撫で、口縁部内
外面横撫で。体部外面は器面が荒れて整形不明。



D-109号住居

92



1 杯 ①10cm ②写 ③口径10.6器高3.8
底径5.6cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥
にじみ黄棕色 ⑦平底、彎曲する体部。⑧
体部軸線整形、底部右回転糸切り未調整。



2 高台付碗 ①4cm ②写 ③口径12.6器高5.0底径6.7cm ④粗砂粒
⑤良好(酸化) ⑥赤褐色 ⑦削り出し高台、彎曲する体部。⑧軸線整形、
同外面回転研磨、内面横位距研磨後黒色処理、底部回転範囲り後研磨。



D-110号住居

123



1 杯(土師器) ①灰面密着 ②写 ③口径
12.4器高3.7cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥棕色
⑦丸底、偏平な体部、直立する口縁部。⑧底部
手持距離り横撫で、口縁部内外面横撫で。





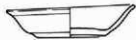
1 杯(土師器) ①床面密着 ②灰 ③口径12.1
器高3.4cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦平底、
屈曲する口縁部。⑧底部外面荒削り、体部撫で。



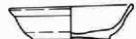
2 杯(須恵器) ①貯藏穴内 ②定形 ③口
径13.9器高3.4底径7.4cm ④黒色鉱物 ⑤良
好 ⑥灰色 ⑦大きく外反する口縁部。⑧体
部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 杯(須恵器) ①4cm ②灰 ③口径13.6器高
3.1底径7.1cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦
小さく外反する口縁部。⑧体部内外面輪軸整形、
底部右回転糸切り未調整。



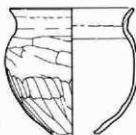
4 杯(須恵器) ①床面密着 ②灰 ③口径13.3
器高3.5底径9.3cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰色
⑦平底の底部、小さく外反する口縁部。⑧体部内
外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



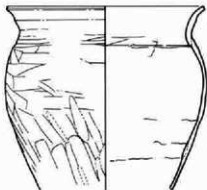
5 杯(須恵器) ①床面密着 ②灰 ③口径13.8
器高3.2底径7.7cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰色
⑦小さく外反する口縁部。⑧体部内外面輪軸整形、
底部右回転糸切り未調整。



6 合付壺(土師器) ①覆土 ②右部欠損 ③口径13.2cm
④細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦彎曲して立ち上る胴部下位か
ら、僅かな膨らみをもつ同上位を経て、上位が大きく外反す
る口縁部に至る。胴部外面中位以下斜縦位置削り、同上位横
位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で。



7 壺(土師器) ①覆土 ②
灰 ③口径20.5cm ④多量の
細砂粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦
直線的に外反する胴部下位か
ら、膨らみをもつ同上位を經
て、僅かに彎曲して外反する
口縁部に至る。口縁部中央の
窪みは全周する。⑧胴部外面
中位以下斜縦位置削り、同上
位横位置削り、口縁部内外面
横撫で、胴部内面撫で。



8 高台付皿(須志器) ①床面密着 ②完形 ③口径13.7
器高2.8底径8.1cm ④黒色紅物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台
を付した底部から、直線的に大きく外反する体部に至る。
⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



E-2 号住居

127



1 杯(須志器) ①床面密着 ②写 ③口径13.4器高3.4底径6.2cm ④黒色紅物、白色円細線
⑤不良(酸化) ⑥淡褐色 ⑦彎曲気味の体部。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。

2 杯(須志器) ①床面密着 ②写 ③口径12.4器高3.5
底径4.4cm ④黒色紅物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦僅かに外
反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 甕(土師器) ①貯穴大内 ②口径
20.0cm ③黒雲母、粗砂粒 ④良好 ⑤
褐色 ⑥賑らみをもつ胴部上位から、直
立後大きく外反する口縁部に至る。⑦胴
部上位横位箇所、口縁部内外面横撫で。



E-3 号住居

127



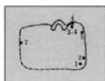
1 杯(須志器) ①床面密着 ②写 ③口径12.7器高3.9底径5.7cm ④粗砂粒 ⑤普通
⑥灰白色 ⑦彎曲する体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。

2 甕(土師器) ①床面密着 ②口縁部写
③口径20.2cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥赤褐
色 ⑦僅かな賑らみをもつ胴部上位から、
直立した後、中位で緩やかに外反する口縁
部に至る。⑧胴部外面上位横位箇所、口
縁部内外面横撫で、胴部内面撫で。



3 高台付皿(須志器) ①5cm ②
写 ③口径14.1器高3.2底径6.5cm
④粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦小さ
く外反する口縁部。⑧体部輪軸整形
紙、底部右回転糸切り未調整、墨書付。





1 杯(土師器) ①2cm ②定形 ③口径12.2器高3.8cm ④粗砂粒 ⑤良好
⑥にぶい橙色 ⑦緩やかな丸底の底部から、彎曲して直立気味に立ち上る口縁部に至る。⑧底部荒削り、口縁部内外面横撫で、内面撫で、口縁部内面下位指痕。



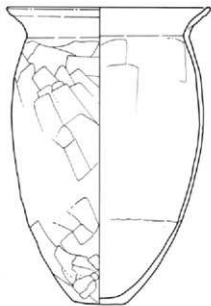
2 杯(土師器) ①2.5cm ②写 ③口径12.3器高4.0cm ④粗砂粒
⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の底部から、直立する口縁部に至る。
⑧底部荒削り、口縁部内外面横撫で、内面撫で、口縁部内面指痕。



3 杯(土師器) ①床面密着 ②写 ③口径13.6器高4.7cm ④黒雲母、
細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦丸底の底部から彎曲して立ち上る体部を経て、
短く直立する口縁部に至る。⑧底部荒削り、体部外面撫で、口
縁部内外面横撫で、内面撫で、口縁部内面、体部外面に指痕圧痕。



4 壺(土師器) ①床面密着 ②写 ③口径21.7
器高31.2底径5.4cm ④
黒雲母、細砂粒 ⑤良好
⑥にぶい橙色 ⑦底部から緩やかに立ち上り、振
らみをもつ胴部上位を経て、直線的に大きく外反
する口縁部に至る。口縁
部の屈曲は強く、最大径
を口径にもつ。⑧胴部外
面上位以下斜腹位荒削り、
同上位横位荒削り、口縁
部内外面横撫で、胴部内
面撫で。



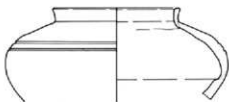
5 蓋(須恵器) ①床面密着 ②定形 ③口径12.6器高2.4cm ④白色
細砂粒、白色陶中糠 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦天井部から直線的な口縁部
を経て、折り返した端部に至る。⑧髓盤型、天井部回転痕切り痕。



6 高台付皿(灰釉陶器)①覆土 ②片 ③口径15.6器高2.7
底径7.4cm ④白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦小さく外反す
る口縁部。⑧体部輪軸整形、底部回転軸で、体部漬掛け施釉。



7 短頸壺(須恵器)①16cm ②片 ③
口径13.6cm ④少量の黒色鉱物 ⑤良好
⑥灰色 ⑦直線的な体部下位から彎曲し
て大きく屈曲する体部中位を経て、短く
直立する口縁部に至る。体部中位内面に
段差をもち、同位は器内が薄い。体部外
面上位に2条の平行する沈線が走る。

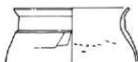


E-23号住居

131



1 鉢(土師器)①19cm ②口縁部片 ③口径12.3
cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦肩部から直立し、
上位で大きく外反する口縁部に至る。⑧胴部上位横
位置削り、口縁部内外面横溝で、内面撫で。



2 台付罍(土師器)①4cm ②台部片 ③台部高3.1台部径7.8cm ④黒雲母 ⑤普通
⑥赤褐色 ⑦緩やかに立ち上り、中位で小さく屈曲。⑧内外面横溝で、上位に隆起帯。

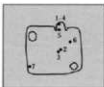


3 高台付碗(灰釉陶器)①3cm ②体部片 ③口径14.1cm ④少量の白色細砂粒
⑤良好 ⑥灰白色 ⑦僅かに彎曲して立ち上る体部から、小さく外反する口縁部に
至る。⑧輪軸整形、一部に輪軸痕残す。内外面施釉。



E-11号住居

132



1 环 ①11cm ②片 ③口径10.5器高3.1底径5.3cm
④粗砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥淡橙色 ⑦平底の底部から、
中位で屈曲する体部。⑧体部輪軸整形、底部回転軸切り。



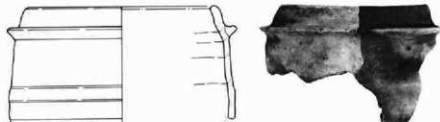
2 环 ①5cm ②片 ③口径10.1器高3.5底径3.7cm ④少量の細砂粒 ⑤普通(酸化)
⑥灰黄褐色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部を経て、僅かに外反する口縁部に至る。
⑧体部内外面輪軸整形、体部外面輪軸、底部右回転軸切り未調整。



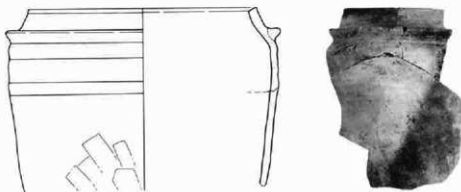
3 高台付皿(灰釉陶器) ①6cm ②写 ③口径12.5
器高2.3底径7.4cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰黄色
⑦底部から直線的に外反する体部、口縁部内面に一条
の沈線。⑧轆轤整形、底面回転撫で、漬付け施施。



4 羽蓋 ①0~8cm ②胴部上位写
③口径21.0cm ④黒雲母、白色細砂
粒、粗織 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい
黄褐色。⑦僅かに彎曲する胴部上位
から、断面三角形の跨を建て、内傾
する口縁部に至る。跨の先端部は丸
味をもつ。⑧胴部内外面及び口縁部
内外面横撫で。内面に輪積状。



5 羽蓋 ①3cm ②胴
部上位写 ③口径24.2cm
④細砂粒 ⑤普通(一部酸
化) ⑥灰白色 ⑦僅かに
外反する胴部上位から、
断面三角形の跨を建て、
内反する口縁部に至る。
跨の先端部は丸く、上向
き気味。⑧胴部外面中位
横撫で後斜縦位施磨り、
同上位横撫で、口縁部内
外面横撫で。胴部内面横
撫で。



6 高台付壇(灰釉陶器) ①6cm ②体部写 ③口径12.4cm ④少量の白色細砂粒 ⑤
良好 ⑥灰色 ⑦僅かに彎曲気味の体部を建て、小さく外反する口唇部に至る。⑧轆轤整
形、外面に横輪状、内外面に施施。



7 高台付壇(灰釉陶器) ①3cm ②写、高台部欠損 ③口径11.9cm ④
少量の黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰オリーブ色 ⑦下位で彎曲す
る体部から小さく外反する口唇部に至る。⑧体部轆轤整形、体部内外面施施。



8 高台付壇(灰釉陶器) ①不明 ②体部写 ③口径13.6cm ④微量の黒色鉱物、少量の
白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦彎曲気味に立ち上る体部を建て、小さく外反する口唇
部に至る。⑧体部内外面轆轤整形、内外面施施。



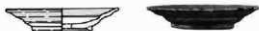


遺跡北側の台地中央部に2軒が重複して占拠する。E-13住に伴出土器は乏しいが、同方の住居に伴出する高台付皿(灰釉陶器)に種々な形態の差が認められる。

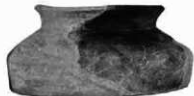
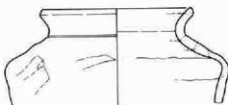
E-13号住居

133

- 1 高台付皿(灰釉陶器) ①床面著着 ②片 ③口径12.0器高2.3底径6.4cm
④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦中に段をもって直線的に外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整、内外面施釉。



- 2 甕 ①-4cm ②体部上位片 ③口径16.4cm
④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥におい褐色 ⑦大きく屈曲する胴部、外反する口縁部。⑧胴部内外面及び口縁部内外面積物で。



E-12号住居

133

- 1 坏 ①4cm ②片 ③口径9.6器高2.9底径4.8cm ④細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥赤褐色 ⑦平底の底部から彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。「大」の墨書。



大



- 2 坏 ①4cm ②定形 ③口径10.2器高2.2底径5.0cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥におい褐色 ⑦平底、彎曲気味の体部器内の厚い底部内面中央。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



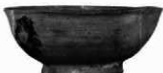
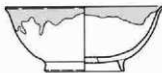
- 3 坏 ①8cm ②定形 ③口径10.1器高2.3底径5.8cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥におい褐色 ⑦器内の厚い底部中央。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。

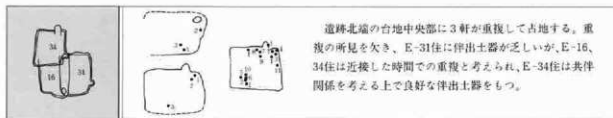


- 4 高台付皿(灰釉陶器) ①床面著着 ②体部破片 ③口径13.0器高2.1底径7.2cm ④白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦直線的に外反する体部から、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同位施釉。



- 5 高台付皿(灰釉陶器) ①床面著着 ②片 ③口径16.8器高6.7底径8.5cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦彎曲して立ち上る体部、外反する口唇部。⑧体部輪軸整形、底部回転後で調整、体部上位漬掛けによる施釉。





遺跡北端の台地中央部に3軒が重複して占地する。重複の所見を欠き、E-31住に伴出土器が乏しいが、E-16、34住は近接した時間での重複と考えられ、E-34住は同伴関係を考える上で良好な伴出土器をもつ。

E-16号住居

140

1 環(甲斐器) ①床面密着 ②身 ③口径13.2
器高3.7底径8.0cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥黄灰色
⑦彎曲気味の体部下位、外反する口縁部。⑧轆轤
整形、底部右回転糸切り未調整、器面なめらか。



2 環(土師器) ①床面密着 ②空形 ③口径11.8器高3.3cm ④黒雲母、細砂
粒 ⑤良好 ⑥棕色 ⑦平峻の底部から直線的に外反する体部を経て、僅かに
外反する口縁に至る。⑧底部窪削り、体部及び内面無で、体部内面微須直。



3 高台付埴(甲斐器) ①10cm ②身
③口径16.0器高7.2底径8.6cm ①粗砂粒
②普通 ③灰色 ④高台を付した底部から、直線的に外反する体部に至る。⑤体
部轆轤整形、底部右回転糸切り未調整。



E-31号住居

140

1 高台付埴(緑釉陶器) ①12.5cm ②破片 ③底径
8.6cm ①細砂粒 ②普通 ③にじみ・黄色 ④高台を付
した底部から、彎曲して立ち上る体部に至る。⑤体部
轆轤整形、底部回転糸で調整。

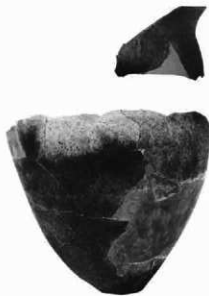
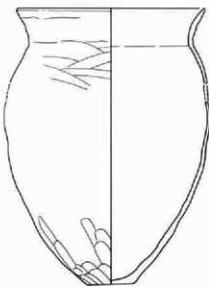


2 刀子 ①5cm 3 刀子 ①20cm

141

E-34号住居

1 甕(土師器) ①床面
密着 ②身 ③口径20.0
底径5cm ④黒雲母、細
砂粒 ⑤普通 ⑥小さな
底部から種やかに立ち上
り、僅かなゆるみをもつ
胴部上位を経て、中位で
屈曲する直線的な口縁部
に至る。口縁部の中位に
は約1/2程をもち、最大
径は胴部上位に占める。
⑦底部窪削り、胴部外面
下位斜縦位置削り、同中
位縦位置削り、同上位横
位置削り、口縁部内外面
無機で、胴部内面上位及
び中位横位置削り、同下
位斜縦位置削り。



2 環 ①13cm ②写 ③口径10.0器高2.9底径4.8cm ④粗砂粒、少量の細礫 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦彎曲する体部下位、僅かに外反する口唇部。⑧体部輪軸整形、外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 環(土師器) ①6cm ②写 ③口径13.0器高3.0cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥棕色 ⑦平底の底部から、中位に段差を以て外反する体部に至る。⑧底部陥入り、体部下位陥入り後縁で、口縁部内外面輪軸で。



4 高台付埴(須恵器) ①床面密着 ②写 ③口径16.0器高6.2底径9.4cm ④黒色灰物、細砂粒、細礫 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部、僅かに外反する口唇部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付皿(灰物陶器) ①不明 ②写 ③口径12.0器高2.5底径7.2cm ④黒色灰物、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい棕色 ⑦輪軸整形、底部回転撫で、漬掛け地輪。



6 小型手捏土器(土師器) ①16cm ②定形 ③口径6.4器高2.8底径5.0cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥黒色 ⑦平底、彎曲する体部、小さく外反する口唇部。⑧底部撫で、体部外面隈研書、黒色地埋。



7 刀子 ①床面密着



9 鉄製品 ①4cm

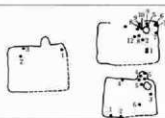
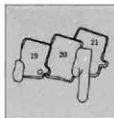
8 鉄製品 ①2cm

10 高台付皿(灰物陶器) ①18cm ②定形 ③口径14.6器高3.1底径7.3cm ④微量の黒色灰物 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦体部内面に段差。⑧輪軸整形、底部切り離し後回転撫で調整、漬掛け地輪。



11 高台付埴(須恵器) ①2cm ②写 ③口径15.0器高6.8底径8.1cm ④黒色灰物、白色粗砂粒、白色中礫 ⑤不良(一部酸化) ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部から彎曲気味の体部を経て、僅かに外反する口唇部に至る。⑧体部輪軸整形、体部外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。





遺跡北端の古地中央部に3軒が重複して占地する。重複の所見はE-21→20→19住を示し、E-20、19住には明確な土器型式の差が認められ、E-21、20住は近接した時間での重複と考えられる。

E-21号住居

138

1 環(土師器) ①床面密着 ②写 ③口径12.2器高2.8cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦平底の底部から直線的に外反する体部を経て、屈曲する口縁部に至る。⑧底部荒削り、体部中位以下荒削り後捨て、口縁部横撫で。



2 環 ①床面密着 ②写 ③口径9.6器高2.6cm ④黒色粗砂 ⑤良好(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦器内の所い底部中央、彎曲気味の体部。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付椀(須恵器) ①床面密着 ②写 ③口径16.4器高6.1底径10cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥黄灰色 ⑦体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



E-20号住居

139

1 環(須恵器) ①5cm ②写 ③口径13.1器高2.6底径7.2cm ④多量の黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦直線の体部、外反する口唇部。⑧体部輪軸整形、外面輪軸研、底部右回転糸切り未調整。



2 環(須恵器) ①8cm ②写 ③口径12.4器高3.4底径6.5cm ③白色細粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦上7底。⑧輪軸整形、外面輪軸研、底部右回転糸切り未調整。



3 環(土師器) ①床面密着 ②写 ③口径12.3器高3.6cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦屈曲する体部中央。⑧底部荒削り、体部外面捨て、口縁部横撫で。



4 環 ①覆土 ②写 ③口径12.1器高4.3底径5.1cm ④黒色鉱物 ⑤不良(酸化) ⑥にしい黄色 ⑦彎曲する体部、体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り後捨て調整。



5 環 ①床面密着 ②写 ③口径12.1器高4.0底径5.5cm ④細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にしい赤褐色 ⑦彎曲気味の体部から、外反する口縁部に至る。⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



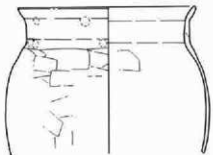
6 高台付埴(須恵器) ①2cm ②片 ③口径14.1器高6.2 底径6.9cm ④白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から、直線的に外反する体部に起る。⑧体部内面輪整形、同外面輪整形。底部右回転糸切り未調整。



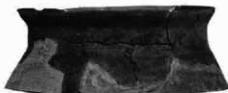
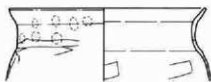
7 高台付埴(須恵器) ①床面密着 ②片 ③口径15.2器高5.4 底径8.3cm ④黑色鉱物 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦直線的な体部。⑧体部輪整形。底部右回転糸切り後、周辺部で調整。



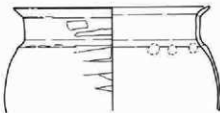
8 甕(土師器) ①10cm ②胴部下位欠損 ③口径18.8cm ④細砂粒、細礫 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦ふくらみをもつ胴部上位から、直立して上位で外反する「コ」の字状口縁部に至り、最大径を胴部上位にもつ。⑧胴部外面中位縦位置削り、同上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置削り後撫で。



9 甕(土師器) ①2~9cm ②胴部上位 ③口径21.0cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦「コ」の字状の口縁部。⑧胴部上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で。



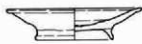
10 甕(土師器) ①5~7cm ②胴部上位欠 ③口径20.9cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦ふくらみをもつ胴部上位から、直立して上位で大きく直線的に外反する「コ」の字状口縁部に至り、最大径を胴部上位にもつ。⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で。胴部内面上位に指面圧痕、胴部外面上位に縦位置の圧痕、全体に器内が薄い。



11 高台付皿(灰釉陶器) ①覆土 ②片 ③口径12.9器高2.5底径7.7cm ④少量の白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦彎曲する体部 ⑧体部輪整形。底部切り離した後回転撫で調整、体部痕掛けによる地輪。



12 高台付皿(須恵器) ①3cm ②片 ③口径14.4器高3.3 底径8.3cm ④白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦直線的な体部。⑧体部輪整形。底部右回転糸切り未調整。



1 高台付埴 ①4cm ②片 ③口径12.2器高4.9底径7.1cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥明赤褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部、僅かに外反する口唇部、⑧体部内外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 坏 ①6cm ②片 ③口径10.4器高3.4 底径5.4cm ④粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥白色 ⑦器内の厚い底部、彎曲気味の体部、内彎する口唇部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 皿 ①表面磨着 ②完形 ③口径9.7 器高2.0 底径5.7cm ④白色粗砂粒、白色中粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい赤褐色 ⑦上げ底の底部、中位で僅かに屈曲する体部、⑧輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



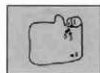
4 高台付皿(灰胎陶器) ①表面磨着 ②完形 ③口径13.5器高2.9 底径7.7cm ④白色細粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦体部輪軸整形、底部回転施で。



5 壺 ①9cm ②片 ③口径10.5器高8.2 底径6.6cm ①黒色泥物、白色細砂粒 ②普通(酸化) ③にぶい黄褐色 ④平底の底部から彎曲する体部を経て、短く外反する口縁部に至る。口縁部の屈曲は強く、全体に厚い器内。体部内外面輪軸整形、筒外面輪軸、底部施で調整。



6 土鏡
①2cm



1 坏(須志器) ①3cm ②片 ③口径11.1器高3.8 底径7.6cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰灰色 ⑦厚い器内、⑧体部内外面輪軸整形、底部磨削。



2 坏(須志器) ①1-3cm ②片 ③口径11.4器高3.4 底径7.2cm ④黒色泥物、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦直線的体部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後右回転磨削。



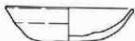
3 坏(須志器) ①1-3cm ②片 ③口径11.9器高3.1 底径8.1cm ④黒色泥物、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り後右回転磨削調整。



4 坏(須志器) ①20cm ②片 ③口径14.4器高2.6 底径11.0cm ①粗砂粒 ②普通 ③にぶい褐色 ④大きな底部、直線的に短く外反する体部、⑤体部輪軸整形、底部右回転糸切り後直施で調整。



5 坏(土師器) ①3cm ②写 ③口径13.6器高3.6cm ④粗砂粒、粗砂
⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底の底部から、彎曲気味に外反する口縁部
に至る。器内厚い。⑧底部荒削り後撫で、体部及び口縁部内外面撫で。

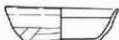


E-14号住居

134



1. 坏(土師器) ①2cm ②写 ③口径12.0器高3.5
底径8.0cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥赤褐色 ⑦底部及び
体部中位以下荒削り、口縁部内外面横撫で。



2 高台付埴 ①-2cm ②高台部欠損
③口径15.1cm ④黒色鉱物、白色内磨礫
⑤不良(酸化) ⑥灰黄色 ⑦体部輪軸整形、
同外面輪軸研、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付埴 ①体面密着 ②写 ③口径
15.1器高5.3底径6.7cm ④粗砂粒 ⑤不良
(酸化) ⑥淡黄色 ⑦体部輪軸整形、同外
面輪軸研、底部右回転糸切り未調整。

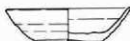


E-15号住居

134



1 坏(須志器) ①4cm
②写 ③口径13.2器高3.5
底径7.0cm ④黒色鉱物
⑤不良 ⑥灰白色 ⑦輪
軸整形、外面輪軸研、底
部右回転糸切り未調整。



2 坏(須志器) ①7cm ②完形 ③口径13.1器
高3.0底径7.8cm ④黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰オリ
一丁色 ⑦輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 高台付埴(須志器) ①覆土 ②写 ③口
径14.3器高5.0底径7.7cm ④黒色鉱物 ⑤普
通 ⑥灰白色 ⑦器面なめらか。⑧体部輪軸
整形、底部回転糸切り後回転撫で調整。

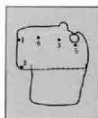


4 高台付埴(須志器) ①4cm ②完形
③口径14.8器高6.4底径8.0cm ④黒色鉱
物、白色粗礫 ⑤普通 ⑥黄灰色 ⑦高
台を付した底部。⑧体部輪軸整形、外
面輪軸研、底部右回転糸切り未調整。



5 蓋(須志器) ①不明 ②写 ③口径16.0器高2.3cm
④白色角砂礫 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦口縁端部折り返し。
⑧体部輪軸整形、天井部右回転糸切り未調整。





1 坏 ①3cm ②定形 ③口径10.0器高2.8底径4.8cm ④黑色鉱物、白色閃珩砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にじい褐色 ⑦彎曲する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。

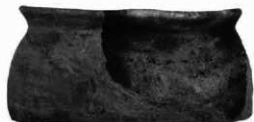
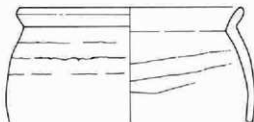
2 坏 ①13cm ②坏 ③口径10.2器高2.5底径6.0cm ④黑色鉱物 ⑤普通(酸化) ⑥灰白色 ⑦平底の底部から、彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部静止糸切り未調整。



3 耳皿(土師器) ①8cm ②定形 ③口径10.5器高4.6底径5.6cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥黑色 ⑦中位で彎曲して肩部が聞く高台部から、水平に突き出す体部に至る。つまみ上げた部分は直立し、全体に器内が厚い。⑧高台部内外面横撫で、体部内外面横撫で後棒状置研磨、黒色処理。全体に器面ならぬ。



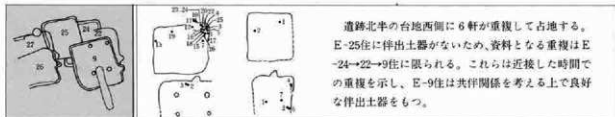
4 甕(土師器) ①不明 ②口径24.2cm ③粗砂粒 ④普通 ⑤にじい褐色 ⑥胴部外面置尻り、口縁部横撫で。



5 羽蓋 ①床面密着 ②胴部上位瓦 ③口径22.7cm ④黑色鉱物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にじい褐色 ⑦直立する胴部上位から断面三角形の筒を経て、僅かに内傾する口縁部に至る。⑧胴部外面横置尻り後撫で、口縁部内外面横撫で。



6 鉄製品①4cm



遺跡北半の台地西側に6軒が重複して占地する。E-25住に伴出土器がないため、資料となる重複はE-24→22→9住に限られる。これらは近接した時間での重複を示し、E-9住は共存関係を考える上で良好な伴出土器をもつ。

E-24号住居

135

1 高合付塚(須志器) ①灰面密着 ②片 ③口径16.0器高5.4底径8.0cm ④白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦彎曲気味の体部。⑧輪軸整形。底部右回転糸切り未調整。



E-9号住居

136

1 環(土師器) ①灰面密着 ②完形 ③口径12.3器高3.6底径9.0cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底、屈曲する体部。⑧底部径隅り、体部外面下位置隅り後縁で、口縁部内外面輪軸で、内面後で。



2 環(須志器) ①10cm ②片 ③口径13.4器高4.2底径6.2cm ④白色細砂粒 ⑤良好(横し) ⑥黒褐色 ⑦直線的な体部、外反する口唇部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸前。底部右回転糸切り未調整。



3 環(須志器) ①5cm ②片 ③口径13.8器高3.7底径6.8cm ④白色細砂粒 ⑤不良 ⑥灰色 ⑦直線的に大きく外反する体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸前。底部右回転糸切り未調整。



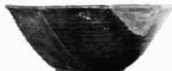
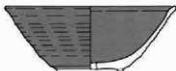
4 高合付塚(須志器) ①5cm ②局部欠損 ③口径14.8器高5.1底径6.5cm ④黒色泥物、細砂粒 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦体部彎曲気味。⑧輪軸整形、外面輪軸前。底部右回転糸切り未調整。

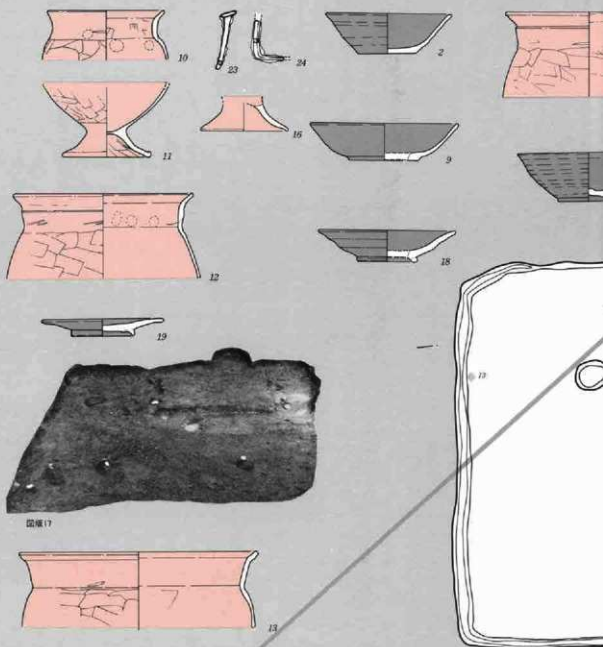


5 高合付塚(須志器) ①5cm ②片 ③口径14.3器高5.6底径6.8cm ④粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦直線的な体部、外反する口唇部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



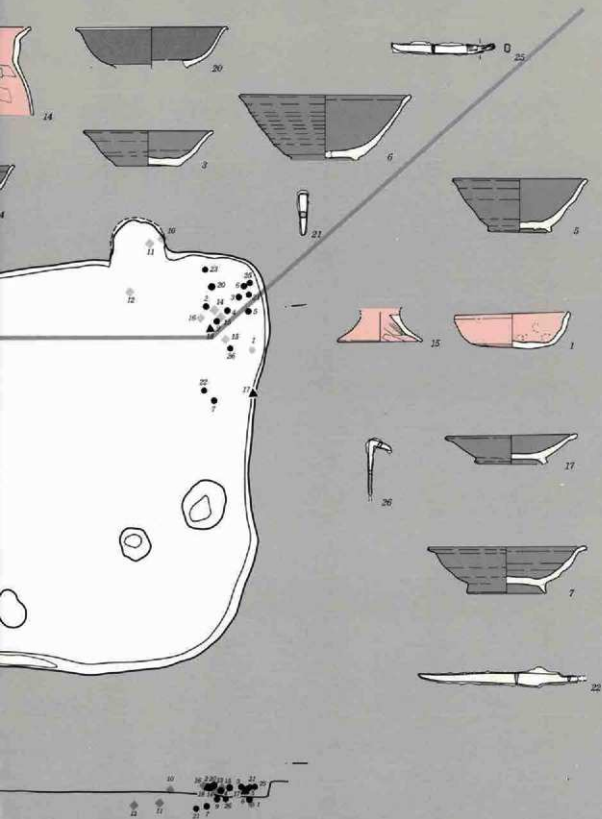
6 高合付塚(須志器) ①4cm ②片 ③口径18.2cm ④黒色泥物、白色細砂粒 ⑤普通(横し) ⑥マロップ黒色 ⑦高台を付した底部から僅かに彎曲気味の体部を経て、外反する口唇部に至る。⑧体部内外面輪軸整形、同外面輪軸前。底部右回転糸切り未調整。





E-9号位置





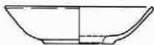
- 7 高台付埴(須恵器) ①4cm
②径 ③口径16.8器高4.9底径
8.4cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥
灰色 ⑦短い体部。⑧体部輪軸
整形、底部回転糸切り未調整。



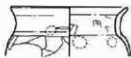
- 8 環(土師器) ①覆土 ②底部破片 ③直径6.7cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤良好 ⑥明褐色
⑦底部彫り、体部外面彫り後施で、同内面横撫で、体部外面に「林」の畢書。



- 9 環(須恵器) ①2cm ②径 ③口径15.8器高3.9底径7.5
cm ④黒色鉱物、細砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦段差をもつ
底部。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り未調整。



- 10 壺(土師器) ①4cm ②胴部上位径 ③口径12.5cm ④白色細砂
粒 ⑤普通 ⑥暗赤褐色 ⑦振らみをもつ胴部上位から、彎曲気味に
直立して上位で直線的に外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位
彫り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位彫撫で後施で、外面堆付着。



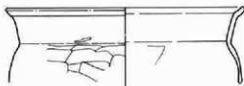
- 11 台付壺(土師器) ①~4cm ②台部、胴部低位 ③台端部径9.5
cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥赤褐色 ⑦端部を外側に折り返して中
位で屈曲する台部から、緩やかに立ち上る胴部に至る。⑧台部内外面
横撫で、胴部外面下位斜縦位彫り、同内面撫で。台部から胴部にか
けて縦付着。



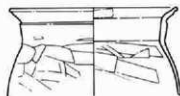
- 12 壺(土師器) ①~5cm ②胴部上位径 ③口
径19.1cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい橙色 ⑦
振らみをもつ胴部上位から、直立して上位で大き
く外反する「コ」の字状口縁部に至る。⑧胴部外面
上位横位彫り、口縁部外面下位及び上位横撫で、
同中位撫で、胴部内面横位彫撫で。



- 13 壺(土師器) ①17cm ②胴部上位径
③口径25.4cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤
褐色 ⑦振らみをもつ胴部上位から、直線
的に外反して上位で大きく外反する「コ」
の字状口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位
彫り、口縁部内外面横撫で、内面撫で。



- 14 壺(土師器) ①3cm ②胴部上位径 ③口径17.8cm ④
黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦僅かな振らみ
をもつ胴部上位から、直線的に外反して上位で大きく外反す
る「コ」の字状口縁部に至る。⑧胴部外面横位彫り、口縁部
内外面横撫で、胴部内面横位彫撫で。



15 台付壺(土師器) ①6cm ②台部 ③台部径9.1cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通
⑥明赤褐色 ⑦中位で僅かに内曲して緩やかに開く縁部。⑧台部内外面横溝で、外面に
底付着。



16 台付壺(土師器) ①8cm ②台部 ③台部径9.3cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通
⑥明褐色 ⑦僅かに内彎して緩やかに開く出ず縁部。⑧台部内外面横溝で、外面に底付
着。



17 高台付皿(須恵器) ①15cm ②片 ③口
径13.9器高3.0底径7.8cm ④白色粗砂粒 ⑤
不良 ⑥灰黄色 ⑦外反する口縁部。⑧体部
輪軸整形。底部回転糸切り未調整。



18 高台付皿(須恵器) ①8cm ②片 ③口径14.5器高3.3底径
6.4cm ④細砂粒 ⑤不良 ⑥灰黄色 ⑦高台を付した底部から、
直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸前。



19 高台付皿(須恵器) ①9cm ②片 ③口径12.9器高1.8底径6.6cm ④
黒色紅物 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から大きく外反し、
口縁部は水平に開く。⑧体部輪軸整形。底部回転糸切り未調整。



20 高台付埴(灰輪陶器) ①床面密着 ②片 ③口
径16.7cm ④黒色紅物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰白
色 ⑦彎曲する体部、大きく外反する口唇部。⑧体
部輪軸整形。輪軸前、溝掛けによる施物。



21 釘 ①2cm

22 刀子 ①-10cm



23 釘 ①7cm



24 棒状鉄製品 ①7cm

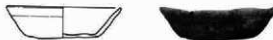


25 刀子 ①5cm 26 釘 ①床面密着

E-22号住居

136

1 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径12.2器高3.2底径8.0cm ④細砂粒、
細塵 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦平底の底部から直線的に大きく外反する体
部に至る。⑧底部底削り、体部下位底削り後溝で、口縁部内外面横溝で。



2 環(土師器) ①7cm ②片 ③口径12.7器高3.5底径7.8cm ④細砂粒、
粗砂粒 ⑤普通 ⑥ふい橙色 ⑦平底の底部から彎曲する体部を経て外
反する口縁部に至る。⑧底部外面底削り、体部溝で、口縁部内外面横溝で。



3 台付鑿(土師器) ①3cm ②台部写 ③台端部径9.0cm ④黒色泥物、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦内彎する体部、端部外面に沈線。⑧内外面横撫で。



4 高台付盥(須恵器) ①不明 ②写 ③口径14.0器高2.1底径7.2cm ④黒色泥物、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦付高台、水平に近く口縁端部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付埴(灰釉陶器) ①不明 ②写 ③底径7.5cm ④白色粗砂粒 ⑤真好 ⑥灰白色 ⑦付高台を付した底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部切り難し後右回転糸切り調整、漬掛けによる地味。



E-26 号住居

137

1 环(須恵器) ①7cm ②写 ③口径12.4器高4.1底径5.8cm ④粗砂粒、白色中骨 ⑤不貞 ⑥灰白色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸痕、底部回転糸切り後撫で調整。



2 环(須恵器) ①5cm ②写 ③口径13.5器高3.2底径6.1cm ④多量の白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥暗青灰色 ⑦体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 环(土師器) ①黄土 ②底部 ③底径7.5cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底。⑧外面寛削り、内面撫で。外面に墨書を付す。

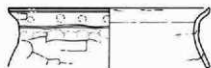


4 高台付埴(須恵器) ①体面密着 ②写 ③口径15.1器高5.6底径7.2cm ④白色内骨 ⑤不貞(酸化) ⑥オリーブ黒色 ⑦付高台を付した底部、直線的な体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、外面輪軸痕、底部右回転糸切り未調整。



5 耳皿(土師器) ①—3cm ②口縁の一部欠損 ③口径6.1器高2.7底径4.7cm ④粗砂粒 ⑤真好 ⑥暗灰黄色 ⑦直立気味の高台部、水平に近く突き出す体部。⑧高台部横撫で、体部内外面棒状瓦研澄、黒色処理。





6 甕(土師器) ①18cm ②口径21.4cm ③黒雲母、細砂粒 ④普通 ⑤明赤褐色 ⑥直立して上位で外反する「コ」の字状口縁部。口唇部に沈溝。⑦胴部外面上位横位彫り。口縁部内外面横溝で。

7 鉄製品 ①6cm

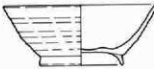
E-30号住居

132

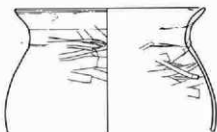


1 高台付埴(須恵器) ①床面直着 ②完形 ③口径15.9器高6.1底径6.7cm ④黒色紅物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦付高台を付した底部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、外面輪軸痕。底部右回転糸切り未調整。

2 高台付埴(須恵器) ①3cm ②完形 ③口径16.4器高6.3底径8.9cm ④白色内細物 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦体部輪軸整形、外面輪軸痕。底部右回転糸切り未調整。



3 甕(土師器) ①8cm ②胴部上位耳 ③口径20.3cm ④黒色紅物、細砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦粗らみをもつ胴部上位から、中位で大きく外反する彎曲気味の口縁部に至る。口唇部外面下に一条の沈溝。⑧胴部外面中位横位彫り。同上位横位彫り。口縁部内外面横溝で、胴部内面に異の沈溝。

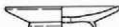


E-10号住居

130

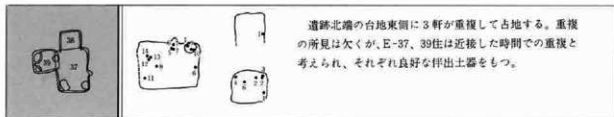


1 高台付皿(須恵器) ①覆土 ②耳 ③口径12.2器高2.4底径7.1cm ④細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦付高台。⑧体部輪軸整形、底部回転糸切り未調整。



2 钵 ①9cm ②完形 ③口径8.6器高2.9底径4.7cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦器内の厚い底部から、彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形。底部右回転糸切り未調整。





遺跡北端の台地東側に3軒が重複して占地する。重複の所見は欠くが、E-37、39住は近接した時間での重複と考えられ、それぞれ良好な伴出土器をもつ。

E-37号住居

144

1 環 ①11cm ②片 ③口径10.1器高3.0底径6.2cm ④黒色紅物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦彎曲する体部、器内の厚い底部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 環 ①不明 ②片 ③口径10.2器高2.7底径4.3cm ④黒色紅物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦致病的な体部、器内の厚い底部。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



3 環 ①不明 ②片 ③口径10.7器高2.7底径5.9cm ④赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦彎曲する体部から外反する口唇部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



4 環 ①覆土 ②片 ③口径10.4器高3.1底径5.5cm ④赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦彎曲する体部から外反する口唇部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付埴 ①9cm ②片 ③口径15.7器高5.6底径8.0cm ④黒色紅物、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥明赤色 ⑦彎曲する高台部、下位で彎曲する体部、水平に開く口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸整形、底部切り離し後修整調整。



6 高台付埴 ①4cm ②片 ③口径14.6器高6.0底径8.6cm ④黒色紅物、細砂粒、赤色粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥棕色 ⑦彎曲する高台部、中位で彎曲する体部、外反する口縁部。⑧高台部及び体部輪軸整形、底部切り離し後修整調整。



7 高台付埴 ①5cm ②片 ③口径14.6器高7.7底径7.8cm ④黒色紅物 ⑤普通(酸化) ⑥にふい棕色 ⑦高台を付した底部から下位で僅かに屈曲して直線的に外反する体部に至る。高台の縁部は外反し、全体に器内の厚い。⑧高台部及び体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



8 高台付皿(灰輪陶器) ①22cm ②片 ③口径11.7器高2.5底径7.3cm ④黒色紅物、白色細砂 ⑤良好 ⑥にふい黄色 ⑦体部輪軸整形、底部回転軸で調整、漬掛けによる焼結。



9 高台付皿(灰釉陶器) ①24cm ②口縁部厚 ③口径14.7cm ④黒色紅物、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦縁かみ外反する口唇部、⑧輪軸整形、漬掛けによる施釉。



10 高台付碗(灰釉陶器) ①24cm ②破片 ③口径12.5器高4.1底径6.7cm ④黒色紅物、白色粗砂粒、微量の白色中埋 ⑤良好 ⑥灰黄褐色 ⑦高台を付した底部から下位で彎曲する体部を経て、外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部切り離し後回転施釉で調整、漬掛けによる施釉。



11 高台付皿(灰釉陶器) ①—3cm ②破片 ③口径11.9cm ④白色粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦彎曲する体部下位。⑧体部輪軸整形、漬掛けによる施釉。



12 高台付皿(灰釉陶器) ①14cm ②破片 ③口径14.7cm ④白色粗砂粒、少量の白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦段をもつ体部内面中位。⑧体部輪軸整形、漬掛けによる施釉。



13 高台付碗(灰釉陶器) ①14cm ②破片 ③口径20.7cm ④黒色紅物、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦彎曲気味の体部から、先端を丸く折返した口唇部に至る。⑧輪軸整形、施釉。



14 高台付皿(灰釉陶器) ①14cm ②底部厚 ③底径7.0cm ④白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から、緩やかに立ち上る体部に至る。⑧輪軸整形、施釉。



E-38 号住居

145

1 高台付碗(灰釉陶器) ①4cm ②片 ③底径7.7cm ④白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦付高台を付した底部から彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部切り離し後回転施釉調整。



E-39 号住居

145

1 坏 ①6cm ②定形 ③口径10.3器高3.0底径5.6cm ④黒色紅物、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥褐色 ⑦平底、直線的に外反する体部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸削、底部右回転未切り未調整。



2 坏(土師器) ①2cm ②片 ③口径12.1器高2.8底径8.3cm ④粗砂粒 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦平底の底部から中位で内彎する体部に至る。⑧底部荒削り、体部外面下位荒削り、同中位施で、口縁部内外面横施で、内面施で。



3 坏(土師器) ①4cm ②定形 ③口径13.0器高3.2底径8.5cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤良好 ⑥褐色 ⑦平底、上位に段差をもつ体部。⑧底部荒削り、体部外面下位荒削り、同中位施で、口縁部内外面横施で。



4 環(須志器) ①16cm ②反 ③口径14.4器高3.5底径8.5cm
 ①黑色灰物 ②普通 ③褐色 ④上げ底の底部から彎曲する体部に至る。⑤体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



5 高台付環(須志器) ①表面密着 ②反 ③口径14.8器高5.4底径7.4cm ①黑色灰物 ②良好 ③褐色 ④付高台を付した底部、彎曲気味の体部、外反する口縁部。⑤体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。

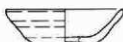


E-29号住居

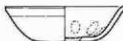
139



1 環(須志器) ①2cm ②反 ③口径12.5器高3.6底径5.4cm ①黑色灰物 ②普通 ③灰白色 ④平底、直線的な体部、厚い器内。⑤体部輪軸整形、同外面輪軸、底部切り離し後調整。



2 環(土師器) ①14cm ②反 ③口径12.7器高3.7cm ①白色粗砂粒 ②普通 ③にふい赤褐色 ④底部から彎曲して立ち上る体部、外反する口縁部。⑤底部置残り、体部外面撫で、口縁部内外面及内面撫で。



3 環(須志器) ①2cm ②反 ③口径14.2器高5.0底径7.0cm ①黑色灰物、細粒 ②普通 ③灰白色 ④平底の底部から直線的に外反する体部を経て、外反する口縁部に至る。⑤体部輪軸整形、同外面輪軸、底部回転糸切り未調整。

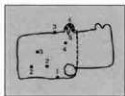


4 甕(土師器) ①14cm ②割部上位反 ③口径22.7cm ④粗砂粒、白色粗砂粒、細粒 ⑤普通 ⑥にふい赤褐色 ⑦中位で屈曲して彎曲気味に外反する口縁部。⑧体部外面上位横位置残り、口縁部内外面撫で、割部内面横位置撫で。



5 高台付環(須志器) ①3cm ②反 ③口径14.4器高5.5底径6.5cm ①黑色灰物、白色粗砂粒 ②不良 ③灰白色 ④高台を付した底部、彎曲する体部、外反する口縁部。⑤輪軸整形、外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。





1 坏 ①2cm ②片 ③口径9.6器高2.9底径4.8cm ④黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通(酸化)⑥棕色 ⑦器内の厚い底部、直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部回転系切り未調整。

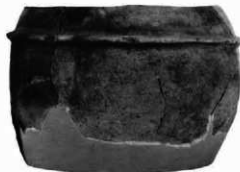
2 高合付皿(灰緑陶器) ①12-19cm ②片 ③口径11.2器高2.1底径6.8cm ④黒色鉱物 ⑤良好 ⑥黄灰色 ⑦外反する口唇部。⑧輪軸整形、底部回転系で調整、流掛け輪軸。



3 坏 ①0-9cm ②片 ③口径10.8器高3.0底径4.4cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤不貞(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦器内の厚い底部から彎曲する体部に依る。⑧体部輪軸整形、底部切り難し技法不明。



4 高合付埴 ①1-13cm ②片 ③口径18.2器高7.1底径9.7cm ④黒色鉱物、細砂粒、白色及び赤色粗砂粒 ⑤不貞(酸化) ⑥棕色 ⑦高合を付した底部、下段で彎曲する直線的な体部。⑧体部輪軸整形、底部切り難し後換で調整。



5 羽釜 ①7-16cm ②体部中位-口縁部片 ③口径21.2cm ④黒色鉱物、細砂粒、粗砂粒、少量の中礫 ⑤不貞(酸化) ⑥にぶい黄褐色 ⑦緩やかに彎曲する体部から断面三角形の唇を経て、内彎する口縁部に依る。唇の先端部は丸味をもつ。⑧胴部内外面換で、口縁部内外面換で。



1 坏(土師器) ①6cm ②片 ③口径11.4器高3.4底径7.6cm ④細砂粒 ⑤良好 ⑥にぶい褐色 ⑦底部、体部外面下位箇所、口縁部、体部内面換で、内面換で。



- 2 坏 ①5cm ②片 ③口径10.8器高3.8底径5.0cm ④白色粗砂粒 ⑤良好(酸化)
⑥にがい褐色 ⑦上げ底気味の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪
軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



- 3 坏(須恵器) ①7cm ②片 ③口径14.7器高4.0底径8.3cm
④白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦彎曲する体部下位と口縁部。
⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



- 4 高台付埴 (貯蔵穴成面蓋者) ②片 ③
口径14.2器高5.3底径7.1cm ④黒色泥物、粗
砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥にがい黄褐色 ⑦直
線的な体部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、
底部右回転糸切り未調整。



- 5 高台付埴(須恵器) ①10
cm ②完形 ③口径15.2器高
5.2底径7.6cm ④黒色泥物、
白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色
⑦高台を付した成部。⑧体部
輪軸整形、外面輪軸、底部
右回転糸切り未調整。



- 6 高台付皿(須恵器) ①16cm ②片 ③口径13.2cm
④粗砂粒 ⑤不良 ⑥黄灰色 ⑦高台を付した成部。
直線的な体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同
外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



- 7 甕(土師器) ①14cm ②口縁部片
③口径20.3cm ④粗砂粒 ⑤良好 ⑥赤
褐色 ⑦粗らみをもつ胴部上位から上位
で大きく直線的に外反する「コ」の字状口
縁部に至る。⑧胴部上位横位脱閉り、口
縁部内外面横撫で、胴部内面横位脱閉り。



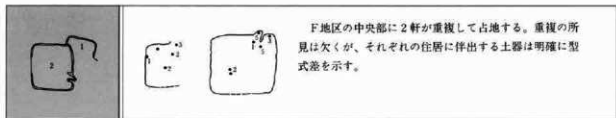
E-6 号 住居

129



- 1 石製紡錘車 ①7cm ②完形 ③下底径
4.5高さ1.4cm ④上底部が丸味をもつ台形。





F地区の中央部に2軒が重複して占地する。重複の所見は欠くが、それぞれの住居に伴出する土器は明確に型式差を示す。

F-1号住居

145

1 坏(須恵器) ①0~17cm ②瓦 ③口径12.6器高3.1底径7.3cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦上げ底気味の底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸痕、底部右回転糸切り未調整。



2 坏(須恵器) ①0~3cm ②瓦 ③口径13.5器高3.2底径7.5cm ④黒色灰物、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上げ底気味の底部、彎曲する体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸痕、底部右回転糸切り未調整。



3 坏(土師器) ①8cm ②完形 ③口径12.2器高3.0cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦平底、彎曲する体部、小さく外反する口縁部。⑧底部磨削り、体部外面下位磨削り後撫で、口縁部内外面及び体部内面撫で、底部内面撫で。



F-2号住居

146

1 坏(土師器) ①7cm ②瓦 ③口径13.2器高3.5cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部、僅かに内傾する口縁部。⑧体部外面磨削り、口縁部 外面撫で、体部内面撫で。



2 坏(土師器) ①17cm ②完形 ③口径11.2器高3.1cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、彎曲気味に内傾する短い口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面撫で、体部内面撫で。



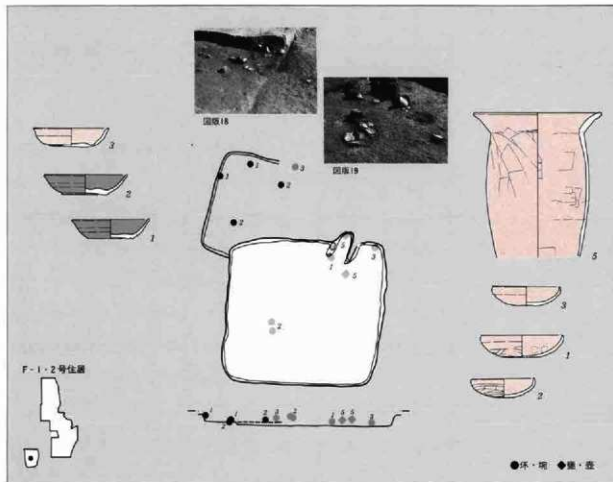
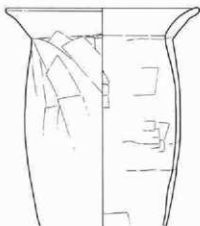
3 坏(土師器) ①体面著者 ②瓦 ③口径11.0器高3.0cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかに彎曲する体部から、彎曲気味に内傾する短い口縁部に至る。⑧体部外面磨削り、口縁部内外面撫で、体部内面撫で。



4 吉付壺(土師器) ①覆土 ②胴部上位-口縁部写 ③口径12.7cm ④黒雲母、黒砂粒 ⑤普通 ⑥にひい赤褐色 ⑦彎曲する胴部上位から、彎曲気味に直立して上位で大きく外反する器内の厚い口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面撫で、口縁部外面下位に折痕圧痕。



5 壺(土師器) ①覆土 ②胴部中位-口縁部写 ③口径20.7cm ④黒雲母、白色粗砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦僅かな振らみをもつ胴部上位から、屈出して彎曲気味に外反する器内の厚い口縁部に至る。⑧胴部外面中位及び上位斜縦位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。

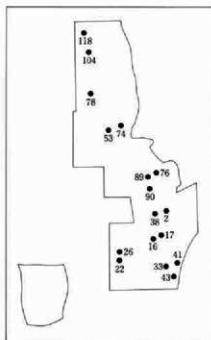


III 遺構出土遺物

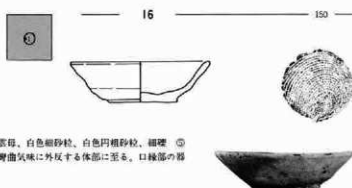
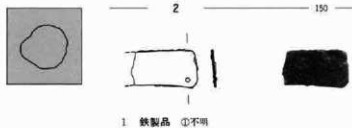
図面・写真・記録集成

1. 土壇
2. 井戸
3. 溝
4. グリッド





1. 土 塚



1 杯 ①7cm ②灰 ③口径14.9器高4.3底径7.2cm ④黒雲母、白色細砂粒、白色円粗砂粒、細礫 ⑤不良(酸化) ⑥灰白色 ⑦器内が厚く段差をもつ底部から、彎曲気味に外反する体部に至る。口縁部の器内は厚い、⑧体部輪軸整形、底部左回転糸切り未調整。



17

151

1 高台付碗(灰胎陶器) ①-2cm ②定形 ③口径13.2器高5.6底径7.7cm ④黒色胎物、白色粗砂粒、細礫 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、彎曲する体部、⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部回転糸で調整、内面全面輪軸。



2 高台付碗(灰胎陶器) ①体面密着 ②定形 ③口径17.3器高5.6底径8.6cm ④白色細砂粒、細礫 ⑤不良 ⑥にょい黄褐色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部切り離し後回転糸で調整、洗掛け施す。



22

151



1 杯 ①16cm ②灰 ③口径11.3器高4.0底径5.5cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥灰白色 ⑦器内の厚い底部、彎曲する体部、外反する口縁部、⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 高台付埴 ①16cm ②定形 ③口径11.1器高4.7底径7.0cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、彎曲する体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部切り直し後回転軸で調整。



3 高台付埴 ①16cm ②写 ③口径14.1器高6.5底径8.6cm ④黒雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、彎曲気味の体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。高台は僅かに外反する。⑧体部輪軸整形、底部切り直し後回転軸で調整。



26

151

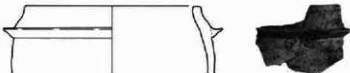
1 坏 ①不明 ②定形 ③口径11.6器高2.5底径7.5cm ④黒雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥浅黄褐色 ⑦平底、直線的に強く外反する体部。⑧体部輪軸整形、底部右回転軸切り未調整。



33

152

1 羽盤 ①10~18cm ②口縁部破片 ③口径18.8cm ④黒雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦彎曲気味の胴部上位から断面三角形の脚を経て、内傾する口縁部に至る。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。



38

152

1 羽盤 ①覆土 ③口径19.0cm ④粗砂粒 ⑤普通(酸化) ⑥にぶい褐色 ⑦彎曲する胴部及び口縁部。⑧胴部及び口縁部内外面横撫で。

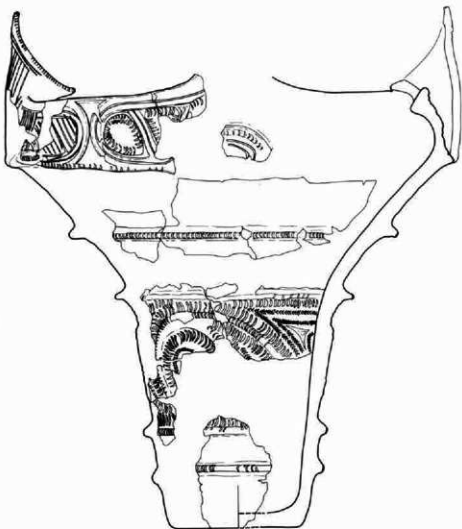
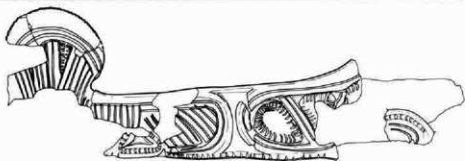


41

152

1 台付壺(土師器) ①底面密着 ②写 ③口径14.4器高17.0底径10.0cm ④多量の黒雲母、粗砂粒 ⑤普通 ⑥にぶい赤褐色 ⑦胴部が緩やかにひろがる彎曲した台部。緩やかに外反する胴部下位、球状の胴部中位、胴部上位から彎曲して外反する口縁部。⑧胴部外面下位及び中位斜位位置削り、胴部外面上位横位位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位磨撫で。





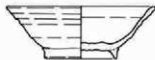
- 1 薄鉢(扁文) ①11~20cm
 ②底部~口縁部写 ③口径43.5
 器高46.5底径13.0cm ④白色細
 砂粒、粗砂粒、細網 ⑤普通
 ⑥明赤褐色 ⑦平底の底部から
 外反気味に直立する胴部へ至り、
 底部より急激に外傾しつつ口縁
 部で内彎するキャリバー形。底
 部の径に比べて口縁部が大きい
 不安定な土器。⑧4単位の文様
 構成になると推定される。口縁
 部に中空三角形の把手が配置
 され、他の3面には小把手が付
 されると思われる。文様は平截
 竹管の平行沈線と隆線で、横四
 および三角形に区画し、その
 内側に幅広い爪形文とヘシ尖状
 の連続刺突文を施すとともに、
 中央部に三叉文を印刷する。

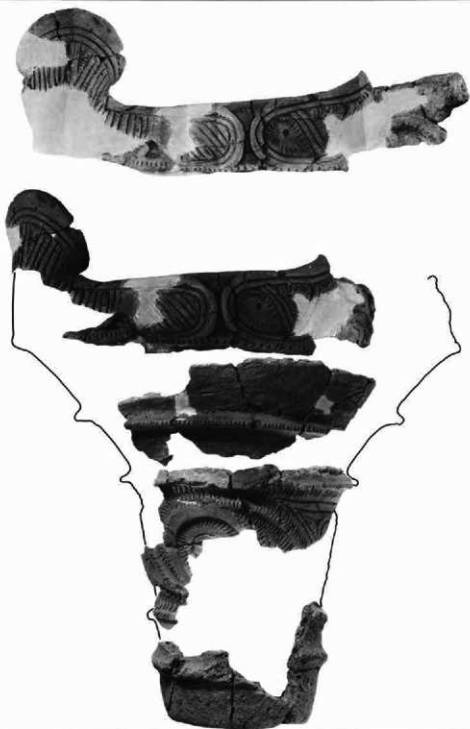


- 1 環(環底器) ①壤土 ②写 ③口径19.6
 器高3.8底径7.3cm ④黒雲母、白色細砂粒、
 粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦彎曲気味の体部、緩やかに外反する
 口縁部。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部回転素切り未調整。

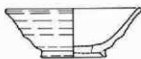


- 2 高台付碗(環底器) ①14cm ②写 ③口径15.8器高
 5.5底径7.5cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通
 ⑥灰色 ⑦高台を付した器内の厚い底部から、直線的に
 外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、
 底部回転素切り後物で調整。





3 高台付碗(須恵器) ①12cm ②5g ③口径14.5器高5.1底径6.9cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤不貞(半湿式) ⑥灰黄褐色 ⑦高台を付した底部から、下位で僅かに彎曲する直線的な体部に至る。⑧体部轆轤整形、同外面轆轤筋。



4 鉢(須恵器) ①12cm ②5g ③口径20.0器高7.3底径10.0cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上げ底の底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部轆轤整形、同外面轆轤筋。底部右回転余切り未調整。



43

152



1 釘 ①2cm



76

154



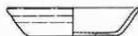
1 鉄製器 ①10cm



53

153

1 環(土師器) ①覆土 ②片 ③口径14.0cm
高3.0底径9.4cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通
⑥橙色 ⑦平底の底部、直線的な体部、⑧底部
残残り、体部外面下位箇所より残後で、口縁部内
外面及び体部内外面横撫で、底部内外面横撫で。



89

155

1 壺(土師器) ①覆土 ②胴部上位～口縁部片 ③口径11.6cm
高3.5底径8.3cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥赤褐色 ⑦直線的な胴部上
位から、屈曲して短く外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位
箇所残残り、口縁部内外面横撫で、胴部内外面横撫で。



90

155

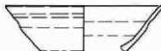
1 環(土師器) ①不明 ②片 ③口径12.7cm
高3.5底径8.3cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤普通
⑥橙色 ⑦平底の底部から直線的な体部に至る。
⑧底部残残り、体部外面下位箇所より残後で、口
縁部及び体部内外面横撫で、底部内外面横撫で。



104

156

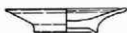
1 高台付壺(須恵器) ①18cm ②体部下位～口
縁部片 ③口径16.6cm ④白色細砂粒、粗砂粒
⑤普通 ⑥灰色 ⑦直線的に外反する体部、⑧体
部輪軸整形、同外面輪軸研。

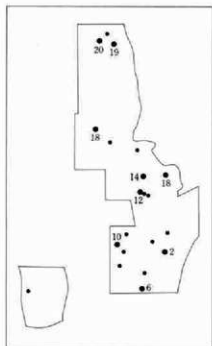


118

157

1 高台付壺(須恵器) ①18cm ②完形 ③口
径13.0器高2.5底径6.8cm ④白色細砂粒、白色
粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦緩やかに外反する
口縁部、⑧輪軸整形、底部右側軸糸切り未調整。



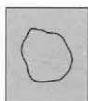


1 内耳付土器 ①黄土 ②底部～口縁部厚 ③口径28.4底径15.1底径18.0cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(還元) ⑥灰色 ⑦平底の底部から、直立気味に高く外反する胴部を経て、屈曲して彎曲気味に外反する口縁部に至る。口唇部は平坦。⑧胴部外面斜横位置覆り後継で、口縁部内外面横接で、胴部内面横位置接で。

2. 井戸

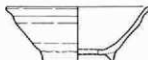
2

158

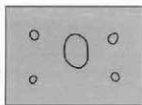


6

159

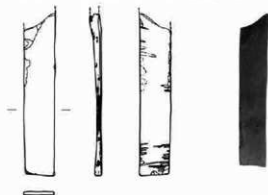


1 高台付埴(耳志器) ①不明 ②短 ③口径15.4器高5.7底径7.5cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤不具 ⑥黄灰色 ⑦断面三角形の高台を付した底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部軸軸整形、同外面軸軸成。

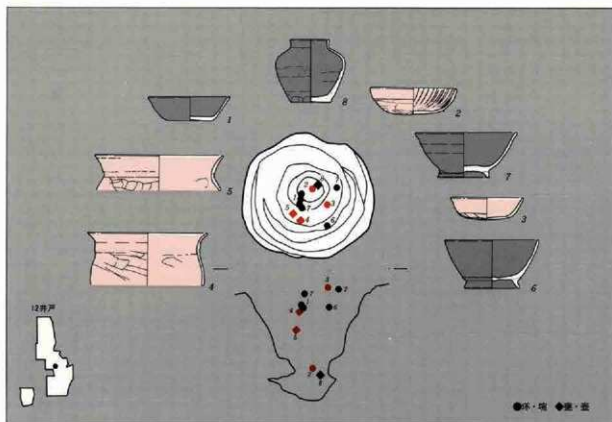


10

159



1 砥石 ①不明 ②灰白色の泥灰岩質を材質とする。本体製作時の細かい加工痕を、両側面及び小口に残す。材質は目が詰って吸水性が高く、両側面には漆を塗布する。全体に磨練は均一化し、研磨主体は刃など大形品が想定される。



1 坏(植志器) ①75cm ②定形 ③口径13.2器高3.8底径7.2cm ④粗砂粒、細砂、中硬 ⑤普通 ⑥灰黄色 ⑦上げ底気味の器内の厚い底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



2 坏(土師器) ①66cm ②写 ③口径14.0器高4.2cm ④黒雲母、粗砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦平底の底部から、外面が中位で屈曲する体部に至る。⑧底部磨削り、体部外面下位横位置削り、口縁部内外面及び体部内面横撫で、底部内面撫で、体部内面に横撫で後の斜縦位置磨削、同下位に指頭圧痕。



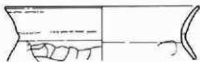
3 坏(土師器) ①43cm ②口縁部一部欠損 ③口径11.8器高3.6cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦緩やかな丸底の底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧底部磨削り、体部外面下位横位置削り後撫で、口縁部内外面及び体部内面横撫で、底部内面撫で。



4 甕(土師器) ①79cm ②胴部上位～口縁部尾 ③口径19.4cm ④多量の黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥明赤褐色 ⑦僅かなふくらみをもつ胴部上位から、直立して上位で外反する弱い「コ」の字状口縁部に至る。⑧胴部外面上位斜横位置削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



5 壺(土師器) ①108cm ②胴部上位→口縁部写
③口径20.8cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥
明赤褐色 ⑦張らみをもつ胴部上位、屈曲して直線的
に外反する口縁部。⑧胴部外面上位横位置開り、
口縁部内外面横撫で。胴部内面横位置撫で。



6 高台付埴(須志器) ①73cm ②写 ③口径
15.2器高7.8底径8.9cm ④黒色胎物、白色粗砂
粒 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部から、
緩やかに彎曲して外反する体部に至る。体部下
位に高台の後合痕が明瞭に残る。⑧体部輪軸整
形、底部切り離し後回転撫で調整。



7 高台付埴(須志器) ①47~53
cm ②写 ③口径16.5器高7.2底径
8.5cm ④多量の白色粗砂粒、白色細
塵 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦高台を付し
た底部から彎曲気味の体部を経て、
緩やかに外反する口縁部に至る。⑧
体部輪軸整形、内外面輪軸整形、底部
右回転半切り未調整。



8 壺(須志器) ①76cm ②口縁部一部欠損 ③口径6.4器高
10.0底径6.6cm ④白色粗砂粒、白色細砂粒 ⑤真好 ⑥青灰色
⑦平式の底部、緩やかに外反する体部下位、彎曲して内傾する
体部上位、彎曲気味に短く直立する口縁部。⑧体部輪軸整形、
底部磨削り後撫で調整。



1 壺(土師器) ①不明 ②胴部上位→口縁部写 ③口径22.6cm ④多量の黒雲母、多量の白色細砂粒 ⑤真好 ⑥によい褐色 ⑦張らみをもつ
胴部上位から、彎曲して上位で大きく外反する口縁部に至る。⑧胴部外面上位横位置開り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位置撫で。



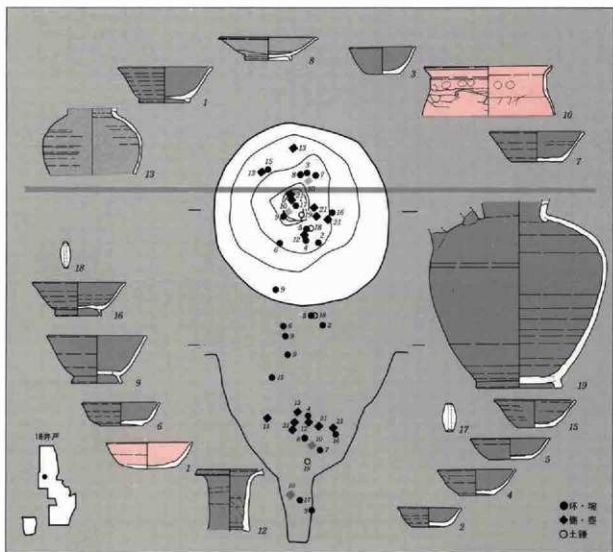
1 鉄製品 ①不明



2 長頸壺(須志器) ①不明 ②高台部 ③底径11.3cm ④黒色泥物 ⑤普通
 ⑥灰色、⑦彎曲する高台部外面、上段に相對する二個の円窓、⑧轆轤整形、底
 部直線で調整、高台部外面に自然粉付着。



3 高台付皿(灰輪陶器) ①不明 ②口径13.3器高2.8底径6.7cm ③
 黒色泥物 ④普通 ⑤灰白色 ⑥高台を付した底部、緩やかに彎曲す
 る体部、僅かに屈曲する口縁部、⑦体部轆轤整形、底部回転線で調整。



- 1 環(土師器) ①不明 ②瓦 ③口径13.9器高4.1底径9.2cm
④白色粗砂粒、赤色粗砂粒、細礫 ⑤普通 ⑥褐色 ⑦緩やかな丸底の底部、彎曲気味に外反する体部。⑧底部荒削り、体部外面下位横位度削り、口縁部内外面及び体部内面横撫で。



- 2 環 ①228mm ②瓦 ③口径10.3器高3.1底径5.5cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤普通(横し) ⑥灰色-黒色 ⑦上げ底気味の底部から彎曲する体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



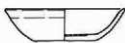
- 3 埴(土師器) ①37cm ②瓦 ③口径10.7器高4.2底径5.3cm ④黒雲母、粗砂粒、細礫 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧底部及び体部外面横で、口縁部内外面横撫で、体部内面是研磨。体部及び底部内面黒色処理。



- 4 環(須恵器) ①92cm ②瓦 ③口径12.6器高4.1底径5.6cm ④白色細砂粒、黒色粗砂粒 ⑤普通 ⑥青灰色 ⑦上げ底の段をしつ底部から、緩やかに彎曲する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



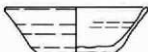
- 5 環(須恵器) ①244cm ②瓦 ③口径12.7器高3.3底径5.6cm ④黒雲母、粗砂粒 ⑤不貞 ⑥白灰色 ⑦平底の底部から彎曲気味の体部を経て、小さく外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。底部及び体部内面に灰化物付着。



- 6 環(須恵器) ①226cm ②瓦 ③口径12.5器高3.7底径7.0cm ④黒色鉱物、白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦上げ底の段をしつ底部から、下位で彎曲する直線的な体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



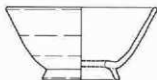
- 7 環(須恵器) ①46cm ②瓦 ③口径15.2器高4.8底径7.9cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰褐色 ⑦平底の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、同外面輪軸、底部右回転糸切り未調整。



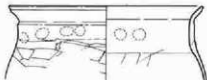
- 8 高台付皿(灰布陶器) ①272cm ②瓦 ③口径16.0器高3.7底径7.4cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、緩やかに彎曲する体部、水平に開く口縁部。⑧体部輪軸整形、表面切り磨し、後同軸撫で調整。



9 高台付埴(須古器) ①211cm ②別 ③口径16.0
器高7.6底径8.2cm ④細砂粒、粗砂粒 ⑤不良 ⑥
灰白色 ⑦高台を付した底部から、下位で僅かに彎
曲して直線的に外反する体部に至る。⑧軸輪整形。



10 甕(土師器) ①47cm ②胴部上位—
口縁部高 ③口径20.6cm ④黒雲母、細
砂粒 ⑤良好 ⑥赤褐色 ⑦胴部上位か
ら直立して上位で外反する「コ」の字状口
縁部。⑧胴部外面上位横位置窪り、口縁
部内外面横溝で、胴部内面横位置窪で。



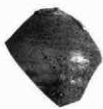
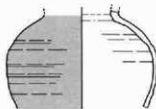
11 高台付皿(須古器) ①不明 ②片 ③口径13.1器高2.3底径6.9
cm ④細砂粒 ⑤不良 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部、大きく外反
する体部。⑧体部軸輪整形、底部回転糸切り後物で調整。



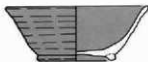
12 長頸瓶(須古器) ①81cm ②頸部 ③口径10.6頸部高9.5
cm ④多量の黒色鉱物 ⑤不良 ⑥青灰色 ⑦直立気味に外反
する頸部から、彎曲して水平に近く開き出す口縁部。口縁部は
中央が僅かに窪む。⑧軸輪整形。



13 甕(灰釉陶器) ①95cm ②体部上位高 ④黒色
鉱物、白色粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦彎曲する
体部上位。⑧軸輪整形、体部内外面横輪痕。



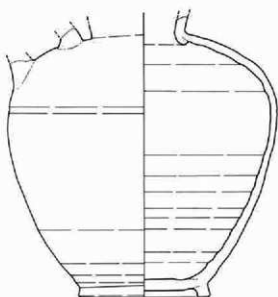
14 高台付埴 ①150cm ②定形 ③
口径15.2器高5.6底径8.3cm ④白色細
砂粒、白色粗砂粒 ⑤普通(横し) ⑥
赤黒色 ⑦直線的な体部、僅かに外反
する口縁部。⑧体部軸輪整形、同外面
輪痕。底部右回転糸切り未調整。



15 坏(須志器) ①64cm ②定形 ③口径13.2器高4.4底径5.1cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒、白色細礫 ⑤普通 ⑥青灰色 ⑦平底の底部から直線的な体部を経て僅かに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、同内外面輪軸直、底部右回転糸切り未調整。



16 高台付坏(須志器) ①不明 ②定形 ③口径15.0器高5.4底径7.5cm ④多量の黒色泥物、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、直線的な体部、外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、同内外面輪軸直、底部右回転糸切り未調整。



17 耳付甕(須志器) ①139cm ②口縁部欠損 ③底径13.9cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒、細礫 ⑤良好 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味に外反する胴部下位及び中位、強く彎曲して内傾する同上位。⑧胴部輪軸整形、内外面回転調整で直、底部無調整。



18 土鐘 ①244cm



19 土鐘 ①21cm



19

161

20



1 紡錘車 ①不明

1 釘 ①不明

3. 溝

2

162

1 埴(青磁) ①不明 ②破片 ③口径16.2cm ④微量の黒色鉱物 ⑤良好 ⑥断面灰白色、器面オリーブ灰色 ⑦彎曲気味の体部、玉縁状の口縁部。体部内面に片切りによる劃花文。⑧体部輪軸整形。



8

162

1 坏(須志器) ①12cm ②定形 ③口径12.6器高2.7底径7.0cm ④黒色鉱物、白色円粗砂粒、白色細糠 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦上げ底気味の底部から、直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形。同外面輪軸収、底部右回転糸切り未調整。



2 坏(土師器) ①7cm ②定形 ③口径12.2器高3.6底径9.3cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦彎曲気味の体部、屈曲して内彎する口縁部。⑧底部寛削り、体部外面寛削り後撫で、口縁部、体部内面横撫で。



3 坏(土師器) ①5cm ②片 ③口径12.0器高3.3底径8.8cm ④黒雲母、細砂粒、粗砂粒 ⑤普通 ⑥橙色 ⑦直線的な体部、僅かに屈曲する口縁部。⑧底部寛削り、体部外面寛削り後撫で、口縁部、体部内面横撫で。



4 坏(土師器) ①覆土 ②片 ③口径11.9器高3.4底径6.5cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤不良 ⑥灰褐色 ⑦直線的な体部、屈曲して立ち上がる短小口縁部。⑧底部寛削り、体部外面寛削り後撫で、口縁部、体部内面横撫で。



5 高台付埴(須志器) ①3cm ②片 ③口径14.9器高5.2底径6.6cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒、細糠 ⑤不良(半覆元) ⑥浅黄色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形。底部右回転糸切り未調整。



6 高台付埴(須志器) ①4cm ②片 ③口径14.4器高5.5底径6.6cm ④黒雲母、細砂粒、白色粗砂粒 ⑤不良(半覆元) ⑥浅黄色 ⑦彎曲気味の体部、小さく外反する口縁部。⑧体部輪軸整形。同外面輪軸収、底部右回転糸切り未調整。



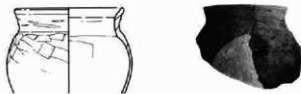
7 高台付椀 ①4cm ②完形 ③口径15.1器高4.8底径7.5cm ④黒色磁物、粗砂粒、白色田粗砂粒 ⑤不良(壊し) ⑥浅黄褐色→黒色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



8 高台付椀(須恵器) ①底面歪着 ②写 ③口径16.2器高5.2底径8.9cm ④黒色磁物、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から、下位で彎曲する直線的な体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



9 台付壺(土師器) ①底面歪着 ②胴部中位~口縁部写 ③口径11.6cm ④黒雲母、細砂粒 ⑤普通 ⑥におい褐色 ⑦球状の胴部から、彎曲気味に外反して上位で緩やかに外反する口縁部に至る。⑧胴部外面中位及び上位斜横位箇所削り、口縁部内外面横撫で、胴部内面横位箇所。



10 高台付皿(須恵器) ①2~6cm ②写 ③口径13.5器高3.0底径5.6cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒 ⑤不良 ⑥浅黄褐色 ⑦高台を付した底部から直線的に外反する体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



11 高台付皿(須恵器) ①10cm ②写 ③口径12.7器高2.7底径6.7cm ④黒色磁物、粗砂粒 ⑤不良 ⑥におい黄褐色 ⑦高台を付した底部から直線的な体部を経て、緩やかに外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転糸切り未調整。



12 釘 ①13cm



13 釘 ①覆土

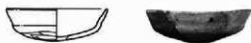


14 鉄製品 ①覆土



15 釘 ①覆土

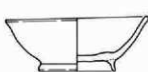
1 環(須恵器) ①4cm ②写 ③口径10.8器高3.3cm ④多量の黒色磁物、白色田粗砂粒 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦緩やかな丸底の体部、体部と口縁部を隔す弱い稜線、直線的な口縁部。⑧輪軸整形、体部外面箇所削り。



2 環(土師器) ①13cm ②定形 ③口径12.3器高3.0底径6.1cm ④白色粗砂粒 ⑤普通 ⑥にふい黄褐色 ⑦直線的な体部、僅かに内彎する口縁部。⑧底部既削り、体部外面下位箇所後撫で、口縁部、体部内面横撫で。



3 高台付椀(須恵器) ①—4cm ②灰 ③口径16.2器高5.8底径8.2cm ④多量の黒色鉱物、粗砂粒 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から、彎曲気味の体部に至る。⑧体部輪軸整形、底部右回転未切り未調整。



4 高台付皿 ①14cm ②灰 ③口径14.2器高2.7底径6.3cm ④白色細砂粒、粗砂粒 ⑤不良(酸化) ⑥棕色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味に外反する体部、緩やかに外反する口縁部。⑧体部輪軸整形、底部右回転未切り未調整。



5 高環 ①不明 ②坏部尾 ③口径13.1cm ④微量の黒色鉱物 ⑤普通(還元) ⑥灰黄色 ⑦張り出した下位から直立する中位を経て、外反する上位に至る。⑧輪軸整形、外面に鉄粒。



10

162

1 高台付杯 ①覆土 ②好 ③口径12.3cm ④微量の黒色鉱物 ⑤良好 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から彎曲する体部を経て、外反する口縁部に至る。⑧体部輪軸整形、体部内外面に白色粒。



12

162

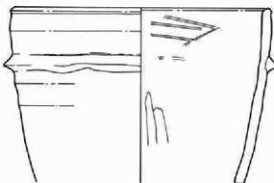
1 環(土師器) ①32cm ③口径12.4器高3.5cm ④白色細砂粒 ⑤普通 ⑥にふい棕色 ⑦平底、彎曲する体部、外反する口縁部。⑧底部外面撫で、体部外面既削り後撫で、口縁部内外面及び体部内面横撫で、底部内面撫で。



13

162

1 羽蓋 ①9cm ②胴部中位—口縁部尾 ③口径27.7cm ④白色細砂粒、白色粗砂粒、細塵 ⑤普通 ⑥黒褐色 ⑦直線的に外反する胴部上位から、断面三角形の筒を経て、直立気味の口縁部に至る。口縁部は外傾し、筒は僅かに下向き気味。⑧胴部外面撫で、口縁部内外面横撫で、胴部内面上位横位箇所撫で、同中位縦位箇所撫で。



1 環 ①15cm ②定形 ③口径10.9器高3.6底径4.3cm ④黒雲母、白色細砂粒、粗砂粒 ⑤良好(酸化) ⑥上位で彎曲する体部、小さく外反する口縁部。⑦軸轆整形、底部右回転糸切り未調整。



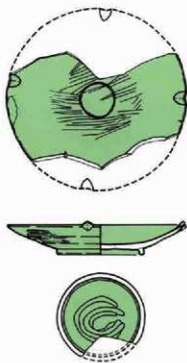
1 環(土器器) ①不明 ②写 ③口径10.1器高3.4cm ④黒雲母、白色細砂粒 ⑤良好 ⑥におい褐色 ⑦緩やかな丸底の体部から、彎曲気味に短く内傾する口縁部に至る。⑧体部外面荒磨り、口縁部内外面及び体部内面上位横線で、体部内面横で。



2 高台付皿(須恵器) ①不明 ②写 ③口径13.2器高2.4底径8.6cm ④多量の黒色鉱物、細砂 ⑤普通 ⑥灰白色 ⑦高台を付した底部から、彎曲気味に大きく外反する体部に至る。⑧体部軸轆整形、底部右回転糸切り未調整。



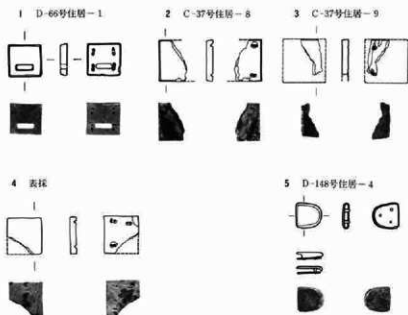
4. グリッド



1 高台付皿(緑釉陶器) ①115C18 ②写 ③口径14.3器高2.4底径7.1cm ④黒色鉱物 ⑤普通 ⑥灰色 ⑦高台を付した底部、彎曲気味の体部、四個の輪花。⑧軸轆整形、底部及び体部内外面荒磨り。

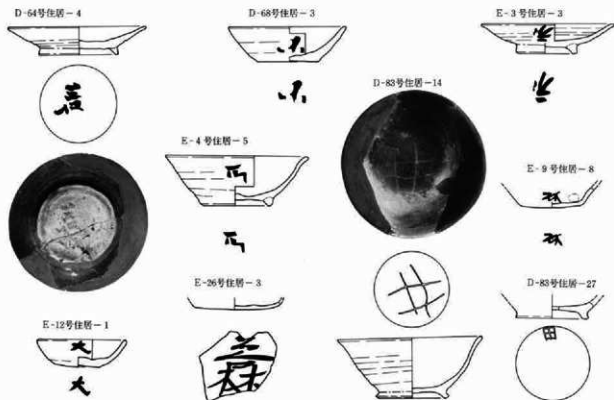
0 1 : 3 10cm

鈔帯・石帯



墨書・刻書

概要 出土した墨書付土器・刻書付土器は9個体で、抽出した実測可能な土器の1%に満たない。これらは全て竪穴住居から出土し、この住居の分布は、遺跡を中央で二分する大溝より北に限定されている。文字判読の可能な墨書は「大」と「林」で、刻書の「井」については、横方向の線の後に縦方向の線を刻んでいる。



概要 出土した鈔帯・石帯は銅製鈔尾1、石製巡方4の合計5個体である。このうち4の石製巡方は表面採集による資料で、その他は竪穴住居からの出土である。銅製鈔尾は鍛造した3本の足金具、石製巡方は外形に平行な溝穴をそれぞれもち、1は長方形の差し穴を穿つ。

材質 石製巡方の材質は概ね砂岩質で、1は深い緑色、2・3は黒色を呈す。4は石英を主体とした材質で、白色に一部黒色が混じる。

番号	種類	寸法(縦×横)		備考
		上面 (mm)	下面 (mm)	
1	銅製鈔尾	32×30	34×32	溝穴
2	石製巡方	41	43	溝穴
3	石製巡方	—	—	溝穴
4	石製巡方	38×36	38×36	溝穴
5	銅製鈔尾	24×17	24×17	足金具

IV 住居伴出土器の相対年代

IV 住居伴出土器の相対年代

— 中尾遺跡出土土器群の変遷に関する一試案 —

群馬県埋蔵文化財調査事業団

調査研究員 坂口 一

調査員 三浦京子

- 1) 相対年代の構成
- 2) 各段階の土器の様相
- 3) 実年代について

1) 相対年代の構成

資料の特徴

中尾遺跡では検出した 279軒の竪穴住居のうち、70%にあたる 200軒の住居が重複して古地している。このうち、重複する住居の両者に伴出土器があり、しかも重複の先後関係を平面精査及び土層断面の所見によって明確に判定できる住居が35組86軒である。一方、伴出する土器の型式が示す住居の年代は、石田川式土器の古墳時代前期と、土師器編年の鬼高式、真開式、国分式土器にそれぞれ比定できる古墳時代後期から平安時代で、土器の年代幅は古墳時代から平安時代のあいだに取まる。しかし、古墳時代から平安時代にかけて連続した土器の型式をたどることはできず、古墳時代中期の土器群は中尾遺跡に存在しない。したがって、ここでは相対年代の構成を古墳時代後期以降に定め、7世紀中葉から12世紀後半までの約 400年間を対象として構成を試みた。

住居の重複による構成

年代の構成については、伴出土器のある重複した住居の先後関係と、伴出土器の形態を基軸にした。まず、重複している全ての住居を厳密に吟味して一軒ごとに分離し、伴出土器は住居の先後関係を考慮して帰属する住居を定めた。土器の出土レベルは、床面に密着したものから覆土内に含まれるものまで様々であるが、出土状態が住居との共存関係を明確に示す場合を除いて、一律に床面から土器までの垂直距離を計測し、出土した土器の垂直距離にかかわらず伴出土器として扱った。重複した住居は、重複による時間差が土器の型式上の差を示す場合と、建替え、あるいは拡張によって時間的に連続し、住居の時間差が土器の型式上の差として認められない場合が考えられるが、いずれにしても重複した住居同志には時間差があり、この時間差をそれぞれの住居に伴出する土器にも認めて、時間的な段階の差とした。また、構成に扱った土器は、原則として重複した住居に伴出する全ての土器群を対象としたので、必ずしも住居に共存するもののみではなく、一括遺物と認定できるものも少ない。こうした、遺構の時間差を利用した年代の構成に関して、厳密には遺構に共存する一括遺物を対象とすべきであろう。しかし、住居という遺構上の性格から一括遺物の認定に決定的な判断を欠くことと、住居に共存する一括遺物に対象を限定した場合、例えば使用状態を示す甕の土器などのように、資料として量的な頻度に限りがあることを併せて、あえて伴出する土器の全てを対象とした。したがって、一軒の住居から伴出する土器群には、当然のことながら時間的な差をも

● 例えば甕の地張材に利用された甕など。

つものが含まれる可能性があり、同一器種、あるいは異なる器種の組合せに関して大きな形態上の差が認められる場合は、単独で占地する住居の伴出土器群に同様な組合せが認められる場合を除いて、構成の対象から外した。年代の構成に用いた重複住居及びその先後関係は表1のとおりで、この先後関係は付図の相対年代図における矢印に示した。

構成に用いたもう一つの基礎である土器の形態は、一軒の住居から伴出する土器群を同時存在と仮定し、各器種における総合的な特徴を比較するとともに、単独占地する住居の伴出土器による器種の組合せを考慮して構成した。すなわち、住居の重複によって伴出土器間の時間的な差を分離する一方、土器群の総合的な形態上の特徴で伴出土器間の同時性を定めた。この重複による時間差と形態による同時性は、付図の相対年代図における段階の差と、同一の段階に位置する伴出土器群にそれぞれ示した。

さて、この年代の構成に関しては、各器種別の形態を基にした型式学的な変遷の系列は検討していない。したがって、ここで構成した各段階の差は型式的な差ではなく、住居の重複及び土器の形態差による、住居伴出土器間の相対的な時間的な差である。

2) 各段階の土器の様相

構成した年代の各段階における土器の概要は次のとおりである。なお、前述したように器種別の変遷に関する系列は検討していないので、各段階の良好な伴出土器について、その総合的な形態上の特徴を年代にしたがって列記する。

I 殷 階 (C-10、C-23号住居)

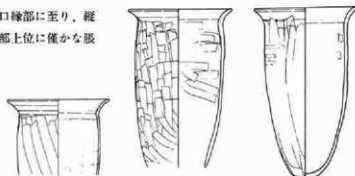
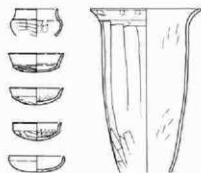
甕(土師器) 長胴で最大径を口径にもち、直立する胴部上位から緩やかに彎曲して口縁部に至る。胴部外面は下位から上位への縦位寛削りを基本とし、下位には斜縦位の寛削りを施す。 環(土師器) 浅い体部から、体部と口縁部を圍す接線を経て外反するものと、緩やかに彎曲する体部から、彎曲気味に直立する口縁部に至るものの二種類に分けられる。ともに体部外面に寛削り、口縁部外面に横撫を施す。

II 殷 階 (D-58号住居)

甕(土師器) 長胴で胴部上位から彎曲して口縁部に至り、縦位の寛削りを基本とする器内の厚いもの、胴部上位に僅かな段らみをもち、屈曲して彎曲気味に外反する口縁部に至り、斜縦位の寛削りを基本とする器内の薄いもの、球状の胴部から屈曲して彎曲気味に外反する口縁部に至り、胴部外面上位には横位の寛削りを施すものの三種類に分けられる。 環(土

番号	重複 (旧→新)	番号	重複 (旧→新)
C 地区			
17	34 → 38	17	34 → 38
1	1 → 2	18	46 → 47 → 45 → 43 → 42
2	4 → 25	19	51 → 50
3	7 → 6	20	55 → 54
4	10 → 11	21	58 → 59 → 60
5	23 → 21	22	61 → 62
	33	23	81 → 90
6	37 → 36	24	93 → 92 → 91
	46 → 47		94
7	45 → 46 → 47	25	95 → 65
8	62 → 61 → 32	26	98 → 124
9	74 → 73	27	120 → 129
	75	28	115 → 126 → 127
10	83 → 72	29	134 → 132
11	112 → 105	30	137 → 108
12	123 → 126	31	141 → 136
D 地区			
32	144 → 147	32	144 → 147
E 地区			
13	8 → 15	33	12 → 13
14	9 → 5	34	21 → 20 → 19
15	17 → 7 → 18	35	24 → 22 → 9
16	24 → 25		

表1 重複住居の先後関係一覧表

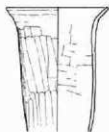




師器) 深い丸底の体部から、体部と口縁部を面す明瞭な稜線を経て、外反する口縁部に至る。体部に寛削り、口縁部に横撫でを施す。

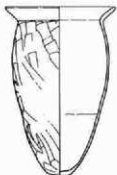
Ⅲ 段 階 (C-123号住居)

甕(土師器) ①長胴で外反気味に直立し、彎曲して外反する口縁部に至るもの、②長胴で胴部上位に僅かな脹らみをもち、彎曲する口縁部に至るもの、③長胴で胴部上位に脹らみをもち、屈曲して直線的に外反する口縁部に至るもの、④長胴で胴部下位に括れ、上位に脹らみをもち、屈曲して彎曲気味に外反する口縁部に至るもの、⑤球状の胴部から「く」の字に外反する口縁部に至るものの五種類に分けられる。①と②は縦位、③と④は斜縦位、⑤は横位の寛削りをそれぞれ施す。なお、①～④は甕の補強材として焚口部に利用されていた、住居に共存する一括遺物である。 坏(土師器) 口径11cm前後で、緩やかな丸底の体部から彎曲する口縁部に至るもの、口径13cm前後で緩やかな丸底の体部から、短く内傾する口縁部に至るもの、深い丸底から短く内彎する口縁部に至るものの三種類に分けられる。 甕(須恵器) 緩やかな天井部から外反し、端部内面に弱い返りをもつ。天井部は、回転寛削りと手持ち寛削りの二種類がある。



Ⅳ 段 階 (C-33号住居)

甕(土師器) 長胴で胴部上位に僅かな脹らみをもち、屈曲して直線的に外反する口縁部に至るもの、小さな底部から胴部上位で脹らみをもち、強く屈曲して直線的に外反する口縁部に至るもの、脹らみをもつ胴部上位から短く外反する口縁部に至るものの三種類に分けられる。前二者は斜縦位、後者は横位と斜縦位の寛削りを施す。 坏(土師器) 緩やかな丸底の体部から、僅かに内傾する短い口縁部に至るもの、深い丸底から彎曲する口縁部に至るものの二種類に分けられる。 甕(土師器) 浅い体部から、体部と口縁部を面す弱い稜線を経て、彎曲気味に外反する口縁部に至る。体部に寛削り、口縁部に横撫でを施す。



Ⅴ 段 階 (D-51号住居)

甕(土師器) 球状の胴部から、彎曲して直線的に外反する口縁部に至る。胴部上位には横位の寛削りを施す。 台付甕(土師器) 球状の胴部から、屈曲して直

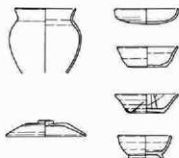
線的に外反する口縁部に至り、口唇部は僅か外側に開く。胴部上位には横位の寛削りを施す。環(土師器) 平底気味の底部から、中位で屈曲して上位が直立気味の体部に至る。

環(須恵器) 平底の底部から、彎曲気味に高く外反する体部に至る。底部は回転寛切り後、雑な撫で調整を施す。



VI 段 階(C-126号住居)

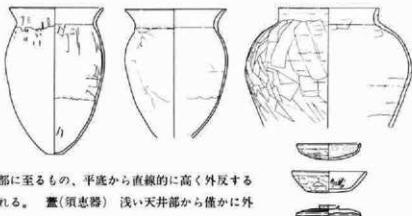
台付甕(土師器) 上位で脹らみをもつ胴部から、小さく括れて直線的に外反する口縁部に至る。環(土師器) 浅い体部から彎曲して僅かに外反する口縁部に至る。環(須恵器) 上げ底気味の底部から高く直線的に外反する体部に至る。底部は回転寛切り未調整、回転寛切り後撫で調整、回転糸切り未調整の三種類がある。高台付埴(須恵器) 高台を付した底部から彎曲する体部に至る。底部は回転寛切り未調整と、回転寛切り後撫で調整の二種類がある。甕(須恵器) 平らな天井部から外反し、端部が僅かに内傾する。天井部には回転寛削りを施す。



VII 段 階(D-90号住居)

甕(土師器) 小さな底部から上位で脹らみをもつ胴部を経て、直線的に外反するもの、口径が大きく、上位で大きな脹らみをもつ胴部から、直立気味の口縁部に至るものの二種類に分けられる。両者ともに斜縦位の寛削りを基本とする。環(土師器)

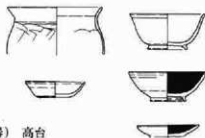
浅い体部から僅かに外反する口縁部に至るもの、平底から直線的に高く外反する体部に至るものの二種類に分けられる。甕(須恵器) 浅い天井部から僅かに外傾する端部に至り、爪は輪状を呈す。



VIII 段 階(D-92号住居)

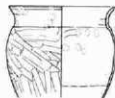
甕(土師器) 脹らみをもつ胴部上位から、緩やかに屈曲して直線的に外反する口縁部に至り、胴部外面上位には横位の寛削りを施す。

環(須恵器) 平底の底部から下位で小さく彎曲して直線的に外反し、底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(須恵器) 高台を付した底部から、下位で彎曲して外反し、底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(土師器) 高台を付した底部から彎曲気味に大きく外反し、底部は回転糸切り未調整で、内面に黒色処理を施す。高台付皿(土師器) 高台を付した底部から彎曲気味の体部に至り、底部は回転糸切り未調整、内面黒色処理。



IX 段 階(D-91号住居)

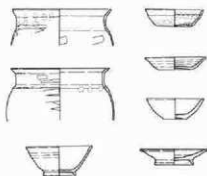
甕(土師器) 脹らみをもつ胴部上位から、直立気味に彎曲して上位で大きく外反する口縁部に至る。胴部最上位に横位、上位に斜縦位、中位に縦位の寛削りをそれぞれ施す。台付甕(土師器) 甕と同様な形態を示す。環(須恵器) 上げ底気味の底部から大きく外反する体部に至り、底部は回転糸切り未調整で、体部外面に明瞭な轆轤底を残す。高台付埴(須恵器) 高台を付した底部から彎曲す





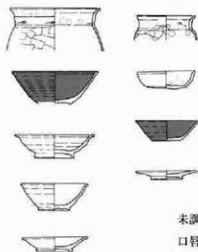
る体部に至り、底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(土師器) 高台を付した底部から下位で彎曲する体部に至り、内面には笥研磨と黒色処理を施す。高台付皿(土師器) 高台を付した器内の厚い底部から直線的な体部に至り、内面に黒色処理。

X 段階 (E-20号住居)



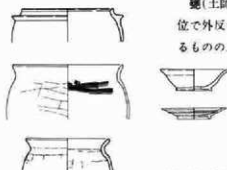
甕(土師器) 脹らみをもつ胴部上位から、直立して上位で屈曲して直線的に外反する「コ」の字状口縁部に至り、胴部上位には横位の寛削りを施す。環(土師器) 平底から中位で小さく屈曲して外反する体部に至り、体部下半には横位の寛削りを施す。環(須恵器) 上げ底の底部から大きく外反する浅い体部に至るもの、平底の底部から彎曲気味に外反する深い体部に至るもの二種類に分けられる。両者ともに底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(須恵器) 僅か外側に開く低い高台を付した底部から、下位で小さく彎曲して直線的に外反する体部に至り、口唇部は僅かに外反気味である。底部は回転糸切り未調整である。

XI 段階 (E-9号住居)



甕(土師器) 胴部の脹らみは小さく、僅かに外反して上位で大きく外反する弱い「コ」の字状口縁部で、胴部上位には横位の寛削りを施す。台付甕(土師器) 胴部上位から彎曲気味に直立して上位で外反する口縁部に至り、胴部上位には横位の寛削りを施す。環(土師器) 平底から中位で僅かに屈曲する体部に至る。環(須恵器) 平底の底部から直線的に大きく外反する体部に至り、底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(須恵器) 彎曲気味に大きく外反して、口唇部が小さく外反する深い体部のもの、低い高台を付した底部から直線的に外反するもの、高台を付した底部から彎曲して外反し、口唇部が大きく外反する浅い体部のもの三種類に分けられる。底部は全て回転糸切り未調整である。高台付皿(須恵器) 低い高台を付した底部から大きく外反して口唇部が水平に開き、底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(灰釉陶器) 彎曲した体部下位から小さく外反する口唇部に至る。

XII 段階 (C-72号住居)



甕(土師器) 口径が大きく、脹らみをもつ胴部上位から直立気味に彎曲して上位で外反する口縁部に至るもの、胴部上位から小さく括れて外反する口縁部に至るもの二種類に分けられる。両者ともに胴部上位には横位の寛削りを施す。

羽蓋(須恵器) 内彎する胴部上位から上向き気味の鈎を経て、短く内傾する口縁部に至る。焼成は酸化。高台付埴(須恵器) 端部が平たい高台を付した底部から、外反して口唇部が大きく開く体部に至る。焼成は酸化。高台付皿(灰釉陶器) 低い高台を付した底部から、外反して口唇部が水平に開く体部に至る。底部回転糸で調整。

XIII 段階 (C-32号住居)

甕(土師器) 脹らみの小さい胴部上位から、彎曲して外反する口縁部に至り、全体に器内が厚い。羽蓋(須恵器) 直立する胴部上位から、上向き気味の鈎を

経て、内傾する口縁部に至る。焼成は酸化である。環(須恵器) 底部から直線的に外反するもの、下位で彎曲して口唇部が外反するものの二種類に分けられる。底部は回転糸切り未調整で、焼成は酸化と還元二種類がある。高台付埴(須恵器) 低い高台を付した底部から、彎曲して上位で外反するもの、高い高台を付した底部から、下位で彎曲して外反するもの、高い高台から彎曲気味に外反する深い体部に至るものの三種類に分けられる。底部は全て回転糸切り未調整で、焼成は酸化と還元二種類がある。

高台付埴(緑釉陶器) 高台を付した底部から、下位で彎曲して口唇部が外反する体部に至り、底部は回転釉で調整を施す。高台付皿(緑釉陶器) 高台を付した底部から彎曲気味の体部に至り、底部は回転糸切り未調整である。



IV 段 階(C-105号住居)

環(土師器) 平底の底部から外反し、直立気味の口縁部に至る。全体に器肉が厚い。環(須恵器) 平底の底部から彎曲気味に外反し、口唇部が外反する浅い体部のもの、彎曲して口唇部が外反する深い体部のもの、上げ底気味の底部から彎曲する浅い体部のものの三種類に分けられる。この三種類は全て酸化焼成で、底部は回転糸切り未調整である。高台付埴(須恵器) 高い高台を付した底部から、彎曲して口唇部に外反する体部に至る。底部は回転釉で調整を施し、焼成は酸化である。高台付皿(須恵器) 高い高台を付した底部から、外反して口縁部が水平に開く体部に至る。底部は回転釉で調整を施し、焼成は酸化である。



IV 段 階(E-12号住居)

環(須恵器) 器内の厚い底部から彎曲気味に外反する浅い体部に至り、底部は回転糸切り未調整で焼成は酸化である。高台付埴(灰釉陶器) 高い高台を付した底部から下位で彎曲する深い体部に至り、底部は回転釉で調整を施す。高台付皿(灰釉陶器) 端部の丸い低い高台を付した底部から、外反して口唇部が水平に開く体部に至る。底部には回転釉で調整を施す。



XVI 段 階(C-36, E-13号住居)

環(須恵器) 器内の厚い底部から彎曲気味の浅い体部に至るもの、器内の薄い底部から直線的に外反するものの二種類に分けられる。両者ともに底部は回転糸切り未調整で、焼成は酸化である。高台付皿(灰釉陶器) 端部の平たい低い高台を付した底部から、内面に段差をもつ直線的な体部に至り、底部は回転糸切り未調整である。

3) 実年代について

構成した相対年代図における I ~ XVI 段階の土器群は、土師器編年の鬼高式-図分式土器に同定できるが、中尾遺跡に実年代を示す遺物はなく、住居に年代の確定できる火山灰の降下層もない。したがって、ここでは既に年代の示された富路の編年に準拠して年代の概要を提示し、同定の対象とする土器は、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器に置くこととする。

III 段 階

C-123号住居に伴出する須恵器の蓋は、天井部及び端部内面の返りの形状が、

●飛鳥・藤原宮跡調査報告Ⅰ
一冊一四 遺物—

稲田考司
昭和51年3月
奈良国立文化財研究所

●●須恵器大成

田辺昭三
昭和56年7月

陶邑古窯址群Ⅰ

昭和41年
平安学園考古学クラブ

●●●愛知県古窯跡

分布調査報告(Ⅲ)
一付・猿投窯の
編年について—
昭和58年3月
愛知県教育委員会

●飛鳥、小塚田宮跡推定地出土の須恵器区分類図におけるE類、及び陶邑古窯址群の須恵器編年におけるTK-46ないしTK-48に近似する。このことから7世紀の中葉から後半に位置付けられる。

V 段階

D-54号住居に伴出する須恵器の蓋は、大きな口径、平らな天井部、深い体部、小さく括れて外傾する端部の形状が、陶邑古窯址群のTK-7に近似することから8世紀の後葉に位置付けられる。

X 段階

E-20号住居に伴出する須恵器の高台付境は、高台及び彎曲気味の体部の形状が、猿投窯編年の黒笹14号窯式に近似し、「コ」の字状口縁を呈する甕の伴出とも併せて、9世紀の中葉から後半に位置付けられる。

XII 段階

C-32号住居に伴出する緑釉陶器の高台付境と高台付皿は、高台及び体部の形状が、猿投窯編年の折戸53号窯式に近似することから、10世紀の中葉から後半に位置付けられる。

XVI 段階

E-13号住居に伴出する灰釉陶器の高台付皿は、潰れた高台及び屈曲した体部の形状が、猿投窯の東山G-105窯期に近似することから、11世紀の後葉に位置付けられる。

以上、中尾遺跡出土土器群の変遷に関する概要を提示した。しかし、土器の変遷を究明することは遺跡を究明することの究極ではなく、むしろ歴史的認識観を樹立しようとする型式学的方法の端緒でしかないと考えている。また、提示した相対年代図はあくまでも住居伴出土器間の相対的な時間の差で、土器の型式学的な変遷の系列ではなく、変遷を証明すべき伴関係についての資料的な不備も否めない。とはいえ、古墳時代から平安時代にわたるこれらの土器群は、住居の重複する頻度の多さと併せて、卑下の奈良・平安時代に関する重要な資料を提供していると考えられる。このため、これら土器群の変遷については、単独で占地する住居の伴出土器をも含めたかたがで、稿を改めて再考したいと考えている。

本稿の作成にあたって、群馬県教育委員会の井上唯雄氏、群馬県企業局の赤山谷造氏、当事業団の大江正行氏に有益な指導と助言を賜った。文末ながら記して感謝の意を表す次第である。

竖穴住居索引表

住居番号	掲載頁	遺構篇頁
C地区		
C-1	2	4
C-2	2	4
C-3	5	5
C-4	3	6
C-5	欠	番
C-6	4	11
C-7	5	11
C-8		10
C-9		5
C-10	7	12
C-11	6	13
C-12	8	7
C-13	7	8
C-14		8
C-15	2	9
C-16	52	7
C-17	3	14
C-18		22
C-19		15
C-20	13	16
C-21	10	21
C-22	10	21
C-23	9	20
C-24		11
C-25	3	6
C-26	15	25
C-27	49	24
C-28	14	24
C-29	16	19
C-30	13	17
C-31	14	17
C-32	30	33
C-33	11	23
C-34	42	27
C-35	17	27
C-36	26	29
C-37	24	29
C-38	21	18
C-39	20	30
C-40	欠	番
C-41	欠	番
C-42	欠	番
C-43	38	30
C-44	22	18
C-45	23	28
C-46	23	28
C-47	24	28
C-48	24	28
C-49	34	25
C-50	27	30
C-51	欠	番
C-52	欠	番
C-53	欠	番
C-54	37	31
C-55	38	26
C-56		27
C-57	欠	番
C-58	欠	番
C-59	26	29
C-60		32

住居番号	掲載頁	遺構篇頁
C-61	30	32
C-62	30	32
C-63	欠	番
C-64	欠	番
C-65	欠	番
C-66	欠	番
C-67	欠	番
C-68	欠	番
C-69	10	22
C-70		36
C-71		36
C-72	41	19
C-73	35	34
C-74	35	34
C-75	36	35
C-76	56	9
C-77	36	35
C-78	欠	番
C-79	36	50
C-80	37	37
C-81	37	37
C-82	欠	番
C-83	41	19
C-84	20	38
C-85	43	38
C-86		40
C-87	45	40
C-88	欠	番
C-89	44	39
C-90	欠	番
C-91		39
C-92		23
C-93		40
C-94	欠	番
C-95	欠	番
C-96	44	39
C-97	39	41
C-98	欠	番
C-99	欠	番
C-100	欠	番
C-101	欠	番
C-102		41
C-103	44	41
C-104	欠	番
C-105	47	43
C-106	欠	番
C-107	51	37
C-108	欠	番
C-109	欠	番
C-110	欠	番
C-111	53	44
C-112	46	42
C-113		44
C-114	51	44
C-115	56	43
C-116	欠	番
C-117	欠	番
C-118	53	45
C-119	53	45
C-120	54	46
C-121	39	47
C-122	40	50

住居番号	掲載頁	遺構篇頁
C-123	57	48
C-124	欠	番
C-125	54	46
C-126	60	49
C-127	49	51
C-128	62	50
D地区		
D-1		54
D-2	68	54
D-3		56
D-4	64	56
D-5	65	57
D-6	67	55
D-7	69	58
D-8	74	61
D-9	65	57
D-10		63
D-11		63
D-12	76	59
D-13		64
D-14		62
D-15	75	61
D-16	74	60
D-17	69	58
D-18	69	58
D-19	67	55
D-20		70
D-21		70
D-22	78	69
D-23		71
D-24	76	72
D-25	76	72
D-26		71
D-27	78	72
D-28		62
D-29	70	64
D-30	70	65
D-31		65
D-32	91	78
D-33	71	66
D-34	71	66
D-35	71	67
D-36	71	67
D-37	72	68
D-38	73	68
D-39	73	68
D-40		59
D-41	66	63
D-42	80	75
D-43	81	75
D-44	79	74
D-45	79	74
D-46	79	73
D-47	79	73
D-48	77	76
D-49	77	76
D-50	83	79
D-51	82	79
D-52	84	81
D-53	88	81
D-54	84	80

住居番号	掲載頁	遺構箇頁
D-55	84	80
D-56	75	77
D-57	95	81
D-58	86	82
D-59	87	82
D-60	87	83
D-61	91	84
D-62	91	84
D-63		88
D-64	88	83
D-65	89	86
D-66		86
D-67	90	87
D-68	89	87
D-69	81	85
D-70	67	90
D-71	92	88
D-72		89
D-73	98	89
D-74		97
D-75	103	97
D-76	101	98
D-77		96
D-78	99	96
D-79		64
D-80	105	99
D-81	94	94
D-82	98	91
D-83	123	113
D-84	126	112
D-85		93
D-86		92
D-87		93
D-88	137	93
D-89		91
D-90	94	95
D-91	103	99
D-92	102	110
D-93	101	100
D-94	101	100
D-95	89	85
D-96	欠	番
D-97		87
D-98	111	101
D-99	90	77
D-100	欠	番
D-101	92	88
D-102		78

住居番号	掲載頁	遺構箇頁
D-103	欠	番
D-104	欠	番
D-105	130	116
D-106	131	116
D-107	欠	番
D-108	118	104
D-109	137	92
D-110	137	123
D-111	132	118
D-112	95	90
D-113	120	108
D-114		105
D-115	119	105
D-116	121	106
D-117	121	108
D-118	109	107
D-119	110	107
D-120	107	103
D-121	119	119
D-122	127	119
D-123	121	120
D-124	116	109
D-125	欠	番
D-126	110	109
D-127	111	110
D-128	106	98
D-129	105	98
D-130	108	102
D-131	133	115
D-132	134	115
D-133		102
D-134	133	114
D-135	132	118
D-136	135	120
D-137	118	104
D-138		98
D-139	118	106
D-140	92	117
D-141	135	121
D-142		111
D-143	欠	番
D-144	135	121
D-145		111
D-146	97	112
D-147	136	122
D-148	136	122
D-149	132	123
D-150		90

住居番号	掲載頁	遺構箇頁
D-151		90
E地区		
E-1	138	126
E-2	139	127
E-3	139	127
E-4	161	128
E-5	148	128
E-6	162	129
E-7		131
E-8	140	130
E-9	151	136
E-10	187	130
E-11	141	132
E-12	143	133
E-13	143	133
E-14	149	134
E-15	149	134
E-16	144	140
E-17	欠	番
E-18		141
E-19	148	139
E-20	146	138
E-21	146	138
E-22	155	136
E-23	141	131
E-24	151	135
E-25		135
E-26	156	137
E-27		137
E-28	欠	番
E-29	160	139
E-30	157	132
E-31	144	140
E-32		142
E-33	150	142
E-34	144	141
E-35		144
E-36		143
E-37	158	144
E-38	159	145
E-39	159	145
E-40	160	143
F地区		
F-1	163	146
F-2	163	146

遺構索引表

土 塔		
2	165	150
16	165	150
17	165	151
22	166	151
26	167	151
33	167	152
38	167	152
41	167	152
43	170	152
53	170	153
74	168	154
76	170	154

	78	168	154
	89	170	155
	90	170	155
	104	170	156
	118	170	156
井 戸			
	2	171	158
	6	171	159
	10	171	159
	12	172	
	14	173	160
	15	174	160
	18	174	161

	19	177	161
	20	177	161
溝			
	2	178	162
	8	178	162
	9	179	162
	10	180	162
	13	180	162
	15	181	162
	17	181	162

謝 辞

本書の作成にあたっては、次の方々には有益な指導と助言をいただいた。記して深甚なる謝意を表します。

相承建史・赤山容造・新井房夫・安斉正人・飯田陽一・石川正之助・石坂 茂・井上唯雄
梅沢重昭・大江正行・菊池 実・桑原滋郎・田辺昭三・津金沢古茂・寺島孝一・都丸 肇
中沢 悟・能登 健・橋本澄朗・前沢和之・前原 豊・松島榮治・松村恵司・山崎 一・
穂貫邦男・たつみ写真（敬称略）

整 理 関 係 者 名 簿

●整理主体

群馬県教育委員会 教育長 横山 巖
（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団 理事長 清水一郎

●管理・指導

小林起久治 白石保三郎 松本浩一 大沢秋良 平野進一

●事務担当

国定 均 笠原秀樹 吉田有光 山本朝子 柳岡良宏 吉田美子 吉田恵子 野島のぶ江
並木綾子 今井もと子

●写真撮影

佐藤元彦

●保存科学

関 邦一 宮沢健二

●整理班員

坂口 一 三浦京子 長沼久美子 伊藤淳子 狩野えり子 後藤和美 功刀晴美 青木静江
小淵美和子

中 尾 (遺物編)

— 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵
文化財発掘調査報告書 第6集 —

印 刷 昭和59年3月24日

発 行 昭和59年3月31日

編 集	坂口 一	三浦京子
レイアウト	三浦 京子	狩野えり子
遺物実測	長沼久美子	伊藤淳子
		後藤和美
図版作成		功刀晴美

編集・発行 群馬県教育委員会文化財保護課
群馬県前橋市大手町1丁目1番1号
(0272) 23-1111

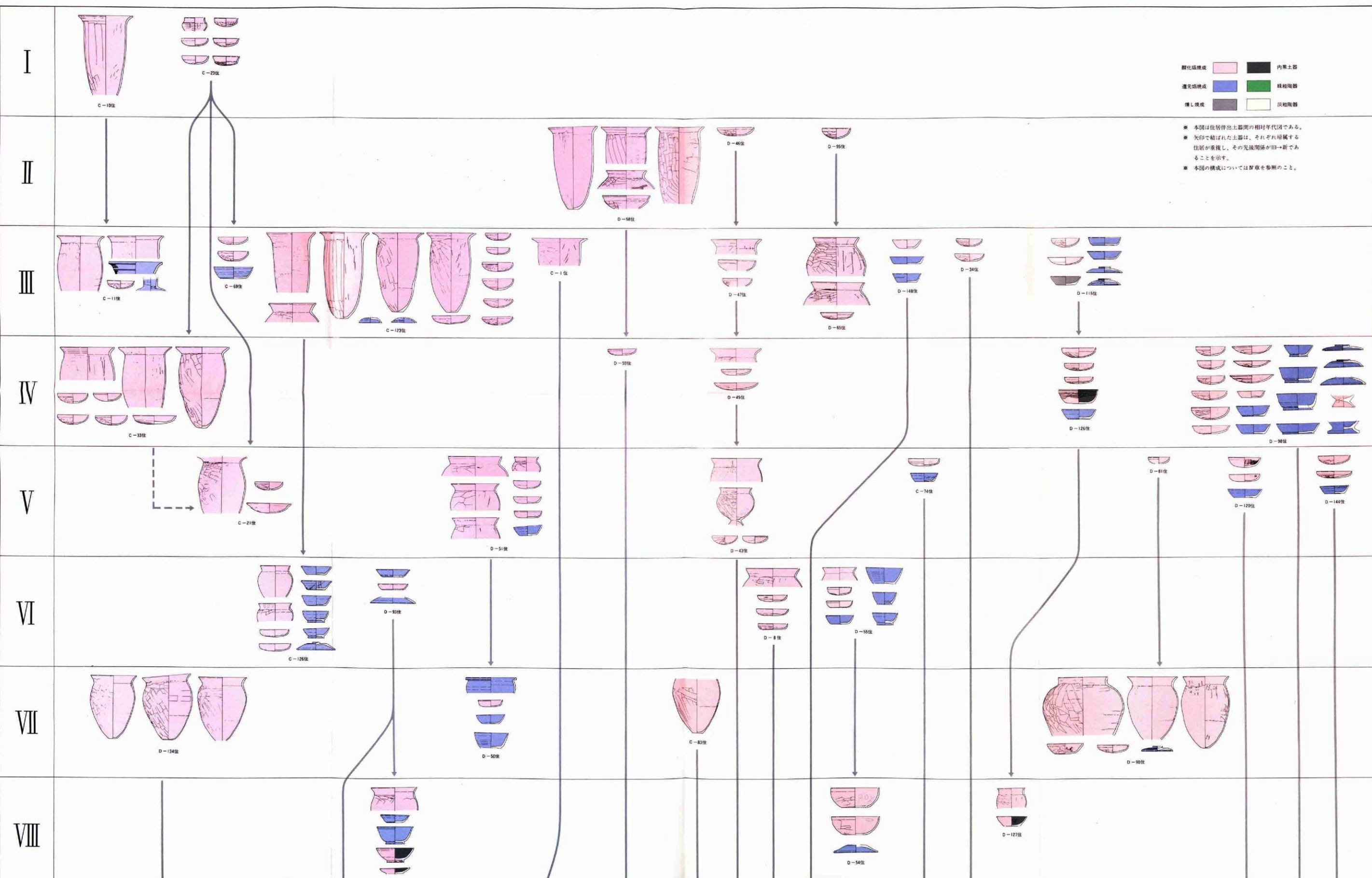
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団
群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784の2
(0279) 52-2511

印 刷 上毎印刷工業株式会社

中尾遺跡住居伴出土器相对年代図

酸化焙焼成 内黒土器
 還元焙焼成 緑釉陶器
 焼し焼成 灰釉陶器

※ 本図は住居伴出土器間の相对年代図である。
 ※ 矢印で結ばれた土器は、それぞれ所属する住居が重複し、その先後関係が旧→新であることを示す。
 ※ 本図の構成についてはIV章を参照のこと。



I

II

III

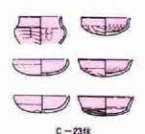
IV

V

VI

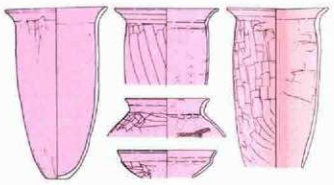
VII

VIII



C-10

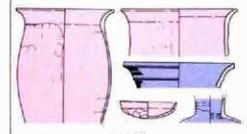
C-23



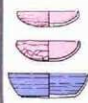
D-46

D-95

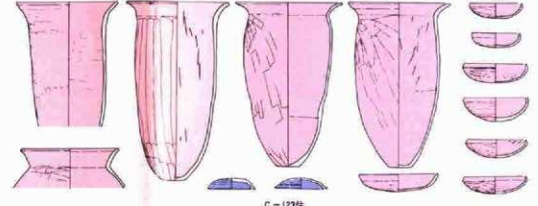
D-58



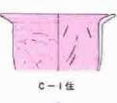
C-11



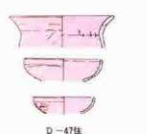
C-69



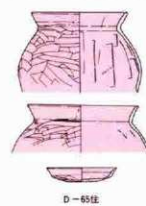
C-123



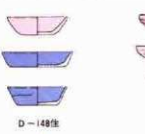
C-1



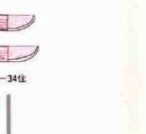
D-47



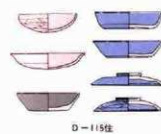
D-65



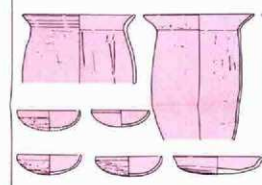
D-148



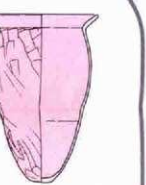
D-34



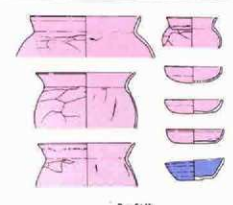
D-115



C-33



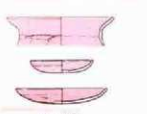
C-21



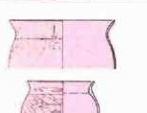
D-51



D-55



D-45



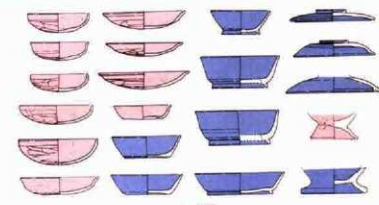
D-43



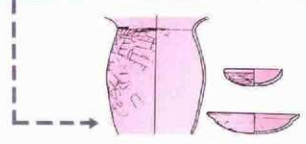
C-74



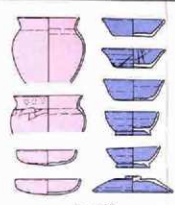
D-126



D-98



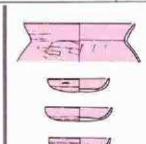
C-21



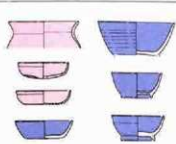
C-126



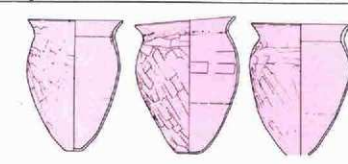
D-93



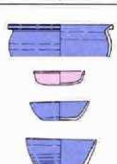
D-8



D-55



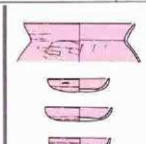
D-134



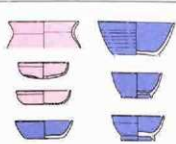
D-50



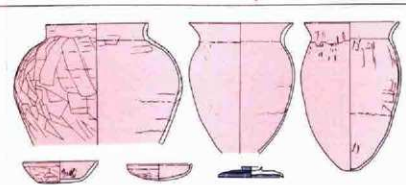
C-83



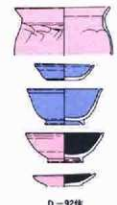
D-8



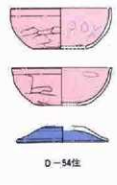
D-55



D-80



D-92



D-54



D-127

